

大学番号 653

注3

設置年度 令和 2年度
計画の区分： 学部の学科の設置
注1

届出

大正大学 社会共生物学部 公共政策学科
注2

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人大正大学
令和3年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 総合政策部 総合政策・広報課

職名・氏名	部長・島村 <small>シマムラ トミオ</small> 富雄
	課長・加藤 <small>カトウ マキコ</small> 真紀子
	係長・福中 <small>フクナカ ヒロユキ</small> 裕之
	課員・馬崎 <small>ウマザキ ヒジリ</small> 聖

電話番号 03-5394-3032

（夜間） 03-5394-3032

e-mail seisaku_kouhou@mail.tais.ac.jp

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
- 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。
設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、設置時の旧名称を記載してください。
例) 〇〇大学 △△学部 □□学科
(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))
表題は「計画の区分」に従い、記入してください。
例)
・大学の設置の場合：「〇〇大学」
・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
・大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」
- 3 大学番号の欄については、調査対象大学等に対して別途発出する、事務連絡「令和3年度の履行状況報告書の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

社会共生物学部

＜公共政策学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	12
4. 既設大学等の状況	13
5. 教員組織の状況	15
6. 附帯事項等に対する履行状況等	35
7. その他全般的事項	36

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人大正大学

(2) 大学名

大正大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒170-8470

東京都豊島区西巢鴨3丁目20番1号

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(オカモト センジョウ) 岡本 宣文 (平成30年3月)		
学長	(タカハシ シュウユウ) 高橋 秀裕 (令和元年11月)		
学部長	(タカハシ マサヒロ) 高橋 正弘 (令和2年4月)		
学科長等	(ウカワ コウ) 鵜川 晃 (令和2年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。
(例) 令和2年度に報告済の内容 → (2)
令和3年度に報告する内容 → (3)
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）のほか、それらのコースや専攻単位でも記載してください。その場合別ファイルを作成し提出してください。
- ・ 様式は、平成29年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合（令和2年度までの5年間）ですが、完成年度を越えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。（修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。）
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	收容定員		
社会共生学部 公共政策学科 学士(公共政策)	社会学・社会学関係	4年	130人	年次人	520人		

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		平均入学定員超過率	開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	130 () []	-	130 () []	-	() () [] []	() () [] []	() () [] []	() () [] []	() () [] []	() () [] []	0.89 倍		
志願者数	990 () [2]	- () [-]	898 () [-]	- () [-]	() () [] []	() () [] []	() () [] []	() () [] []	() () [] []	() () [] []			
受験者数	948 () [2]	- () [-]	855 () [-]	- () [-]	() () [] []	() () [] []	() () [] []	() () [] []	() () [] []	() () [] []			
合格者数	361 () [-]	- () [-]	469 () [-]	- () [-]	() () [] []	() () [] []	() () [] []	() () [] []	() () [] []	() () [] []			
B 入学者数	127 () [-]	- () [-]	106 () [-]	- () [-]	() () [] []	() () [] []	() () [] []	() () [] []	() () [] []	() () [] []			
入学定員超過率 B/A	0.97		0.81										

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ ()内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度(令和3年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
- ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「-」を記入してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	127 [-] (-)	- [-] (-)	106 [-] (-)	- [-] (-)	[] [] ()	[] [] ()	[] [] ()	[] [] ()	[] [] ()	[] [] ()	
2年次	/		125 [-] (-)	- [-] (-)	[] [] ()	[] [] ()	[] [] ()	[] [] ()	[] [] ()	[] [] ()	
3年次	/		/		[] [] ()	[] [] ()	[] [] ()	[] [] ()	[] [] ()	[] [] ()	
4年次	/		/		/		[] [] ()	[] [] ()	[] [] ()	[] [] ()	
計	127 [-] (-)		231 [-] (-)		[] [] ()		[] [] ()		[] [] ()		

・ 令和3年5月1日 公表

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
令和2年度	127 人	2 人	令和2年度	2 人	- 人	進路変更(1人)、修学意欲の減退(1人)
令和3年度	231 人	0 人	令和2年度	0 人	- 人	
			令和3年度	0 人	- 人	
令和4年度	人	人	令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
			令和4年度	人	人	
令和5年度	人	人	令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
			令和4年度	人	人	
			令和5年度	人	人	
令和6年度	人	人	令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
			令和4年度	人	人	
			令和5年度	人	人	
			令和6年度	人	人	
合計		2 人		2 人	- 人	

(注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{2}{127} = \boxed{1.57} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{231} = \boxed{0} \%$$

【令和4年度】

$$\frac{\text{令和4年度の退学者数(a)}}{\text{令和4年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和5年度】

$$\frac{\text{令和5年度の退学者数(a)}}{\text{令和5年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和6年度】

$$\frac{\text{令和6年度の退学者数(a)}}{\text{令和6年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

2 授業科目の概要

<社会共生学部 公共政策学科>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数					専任教員等の配置					兼任・兼任							
			必修	選択	自由	教養	専修	専任	非常勤	助産	助産	助産								
人間	人間の探究 A-I (哲学する人間)	1①	2															兼2		
	人間の探究 A-II (哲学する人間)	1②	2															兼2		
	人間の探究 A-III (哲学する人間)	1④	2															兼2		
	人間の探究 B-I (学び方とリベラルアーツ)	1①	2															兼2		
	人間の探究 B-II (学び方とリベラルアーツ)	1②	2															兼2		
	人間の探究 B-III (学び方とリベラルアーツ)	1④	2															兼2		
	人間の探究 C-I (幸福についての人生論)	1①	2															兼2		
	人間の探究 C-II (幸福についての人生論)	1②	2															兼2		
	人間の探究 C-III (幸福についての人生論)	1④	2															兼2		
	人間の探究 D-I (仏教的な生き方に学ぶ)	1①	2																兼2	
	人間の探究 D-II (仏教的な生き方に学ぶ)	1②	2																兼2	
	人間の探究 D-III (仏教的な生き方に学ぶ)	1④	2																兼2	
	人間の探究 E-I (文学にみる近代)	1①	2																兼2	
	人間の探究 E-II (文学にみる近代)	1②	2																兼2	
	人間の探究 E-III (文学にみる近代)	1④	2																兼2	
	人間の探究 F-I (現代アートの人間学)	1①	2																兼2	
	人間の探究 F-II (現代アートの人間学)	1②	2																兼2	
	人間の探究 F-III (現代アートの人間学)	1④	2																兼2	
小計 (18科目)	-	0	36	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	兼12		
社会	社会の探究 A-I (共生社会)	1①	2																兼2	
	社会の探究 A-II (共生社会)	1②	2																兼2	
	社会の探究 A-III (共生社会)	1④	2																兼2	
	社会の探究 B-I (超スマート社会の光と影)	1①	2																兼2	
	社会の探究 B-II (超スマート社会の光と影)	1②	2																兼2	
	社会の探究 B-III (超スマート社会の光と影)	1④	2																兼2	
	社会の探究 C-I (近代を問い直す)	1①	2																兼2	
	社会の探究 C-II (近代を問い直す)	1②	2																兼2	
	社会の探究 C-III (近代を問い直す)	1④	2																兼2	
	社会の探究 D-I (社会の課題を解決する力)	1①	2																兼2	
	社会の探究 D-II (社会の課題を解決する力)	1②	2																兼2	
	社会の探究 D-III (社会の課題を解決する力)	1④	2																兼2	
	社会の探究 E-I (ソーシャルメディアの言語技術)	1①	2																兼2	
	社会の探究 E-II (ソーシャルメディアの言語技術)	1②	2																兼2	
	社会の探究 E-III (ソーシャルメディアの言語技術)	1④	2																兼2	
	小計 (15科目)	-	0	30	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	兼9	
	自然	自然の探究 A-I (地球サステナビリティ)	1①	2																兼2
		自然の探究 A-II (地球サステナビリティ)	1②	2																兼2
自然の探究 A-III (地球サステナビリティ)		1④	2																兼2	
自然の探究 B-I (グリーンインフラ)		1①	2																兼1	
自然の探究 B-II (グリーンインフラ)		1②	2																兼1	
自然の探究 B-III (グリーンインフラ)		1④	2																兼1	
自然の探究 C-I (健康・医療・福祉)		1①	2																兼2	
自然の探究 C-II (健康・医療・福祉)		1②	2																兼2	
自然の探究 C-III (健康・医療・福祉)	1④	2																兼2		
自然の探究 D-I (数学と仏教・心)	1①	2																兼2		
自然の探究 D-II (数学と仏教・心)	1②	2																兼2		
自然の探究 D-III (数学と仏教・心)	1④	2																兼2		
小計 (6科目)	-	0	12	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	兼3		
学際	学融合の実践学 I (解決力と決断力)	3④	2																兼1	
	学融合の実践学 II (解決力と決断力)	4①	2																兼1	
	学融合の実践学 III (解決力と決断力)	4②	2																兼1	
小計 (3科目)	-	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	兼1		
キー・コンピテンシー	データサイエンス I	1①	1																兼4	
	データサイエンス II	1②	1																兼4	
	データサイエンス III	1④	1																兼4	
	データサイエンス IV	2①	1																兼4	
	データサイエンス V	2②	1																兼4	
	データサイエンス VI	2④	1																兼4	
	小計 (6科目)	-	6	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	兼4	
コミュニケーション I	3①	1																兼1		
コミュニケーション II	3②	1																兼1		
コミュニケーション III	3④	1																兼1		
小計 (3科目)	-	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	兼3		
英語 I	1①	1																	兼6	
英語 II	1②	1																	兼6	
英語 III	1④	1																	兼6	
中国語 I	1①	1																	兼2	
中国語 II	1②	1																	兼2	
中国語 III	1④	1																	兼2	
フランス語 I	1①	1																	兼1	
フランス語 II	1②	1																	兼1	
フランス語 III	1④	1																	兼1	
小計 (9科目)	-	0	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	兼9	

【令和3年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数					専任教員等の配置					兼任・兼任								
			必修	選択	自由	教養	専修	専任	非常勤	助産	助産	助産									
第1類科目	人間の探究 I (哲学する人間)	1①	2																	兼4	
	人間の探究 II (哲学する人間)	1②	2																	兼4	
	人間の探究 III (哲学する人間)	1④	2																	兼4	
	人間の探究 I (学び方とリベラルアーツ)	1①	2																	兼3	
	人間の探究 II (学び方とリベラルアーツ)	1②	2																	兼3	
	人間の探究 III (学び方とリベラルアーツ)	1④	2																	兼3	
	人間の探究 I (物質的豊饒力と近代的自我の確立/探究)	1①	2																		兼2
	人間の探究 II (物質的豊饒力と近代的自我の確立/探究)	1②	2																		兼2
	人間の探究 III (物質的豊饒力と近代的自我の確立/探究)	1④	2																		兼2
	人間の探究 I (仏教的な生き方)	1①	2																		兼4
	人間の探究 II (仏教的な生き方)	1②	2																		兼4
	人間の探究 III (仏教的な生き方)	1④	2																		兼4
	人間の探究 I (グローバル・イシュー)	1①	2																		兼3
	人間の探究 II (グローバル・イシュー)	1②	2																		兼3
	人間の探究 III (グローバル・イシュー)	1④	2																		兼3
	人間の探究 I (歴史する人間-中国古代・記録・歴史)	1①	2																		兼2
	人間の探究 II (歴史する人間-中国古代・記録・歴史)	1②	2																		兼2
	人間の探究 III (歴史する人間-中国古代・記録・歴史)	1④	2																		兼2
	人間の探究 I (時代背景と作品解釈)	1①	2																		兼2
	人間の探究 II (時代背景と作品解釈)	1②	2																		兼2
	人間の探究 III (時代背景と作品解釈)	1④																			

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼履		
			必修	選択	自由	准教授	講師	助教	助手	手			
人間	人間の探究 A-I (哲学する人間)	1①	2									兼2	
	人間の探究 A-II (哲学する人間)	1②	2									兼2	
	人間の探究 A-III (哲学する人間)	1④	2									兼2	
	人間の探究 B-I (学び方とリベラルアーツ)	1①	2									兼2	
	人間の探究 B-II (学び方とリベラルアーツ)	1②	2									兼2	
	人間の探究 B-III (学び方とリベラルアーツ)	1④	2									兼2	
	人間の探究 C-I (幸福についての人生論)	1①	2									兼2	
	人間の探究 C-II (幸福についての人生論)	1②	2									兼2	
	人間の探究 C-III (幸福についての人生論)	1④	2									兼2	
	人間の探究 D-I (仏教的な生き方に学ぶ)	1①	2									兼2	
	人間の探究 D-II (仏教的な生き方に学ぶ)	1②	2									兼2	
	人間の探究 D-III (仏教的な生き方に学ぶ)	1④	2									兼2	
	人間の探究 E-I (文学にみる近代)	1①	2									兼2	
	人間の探究 E-II (文学にみる近代)	1②	2									兼2	
	人間の探究 E-III (文学にみる近代)	1④	2									兼2	
	人間の探究 F-I (現代アートの人間学)	1①	2									兼2	
	人間の探究 F-II (現代アートの人間学)	1②	2									兼2	
	人間の探究 F-III (現代アートの人間学)	1④	2									兼2	
	小計 (18科目)			0	36	0	0	0	0	0	0	0	兼12
	社会	社会の探究 A-I (共生社会)	1①	2					1				兼4
社会の探究 A-II (共生社会)		1②	2					1				兼4	
社会の探究 A-III (共生社会)		1④	2					1				兼4	
社会の探究 B-I (超スマート社会の光と影)		1①	2									兼2	
社会の探究 B-II (超スマート社会の光と影)		1②	2									兼2	
社会の探究 B-III (超スマート社会の光と影)		1④	2									兼2	
社会の探究 C-I (近代を問い直す)		1①	2									兼2	
社会の探究 C-II (近代を問い直す)		1②	2									兼2	
社会の探究 C-III (近代を問い直す)		1④	2									兼2	
社会の探究 D-I (社会の課題を解決する力)		1①	2									兼2	
社会の探究 D-II (社会の課題を解決する力)		1②	2									兼2	
社会の探究 D-III (社会の課題を解決する力)		1④	2									兼2	
社会の探究 E-I (ソーシャルメディアの言語技術)		1①	2									兼2	
社会の探究 E-II (ソーシャルメディアの言語技術)		1②	2									兼2	
社会の探究 E-III (ソーシャルメディアの言語技術)	1④	2									兼2		
小計 (15科目)			0	30	0	0	0	0	0	0	0	兼12	
自然	自然の探究 A-I (地域サステナビリティ)	1①	2			+						兼6	
	自然の探究 A-II (地域サステナビリティ)	1②	2			+						兼6	
	自然の探究 A-III (地域サステナビリティ)	1④	2			+						兼6	
	自然の探究 B-I (グリーンインフラ論)	1①	2			+						兼6	
	自然の探究 B-II (グリーンインフラ論)	1②	2			+						兼6	
	自然の探究 B-III (グリーンインフラ論)	1④	2			+						兼6	
	小計 (6科目)			0	12	0	+	0	0	0	0	0	兼12
学際	学融合の実践学 I (解決力と決断力)	3④	2									兼1	
	学融合の実践学 II (解決力と決断力)	4①	2									兼1	
	学融合の実践学 III (解決力と決断力)	4②	2									兼1	
	小計 (3科目)			6	0	0	0	0	0	0	0	0	兼1
キー・コンピテンシー	データサイエンス I	1①	1			+	+					兼6	
	データサイエンス II	1②	1			+	+					兼6	
	データサイエンス III	1④	1			+	+					兼6	
	データサイエンス IV	2①	1			1	1					兼4	
	データサイエンス V	2②	1			1	1					兼4	
	データサイエンス VI	2④	1			1	1					兼4	
	小計 (6科目)			6	0	0	+	+	0	0	0	0	兼6
	コミュニケーション I	3①	1									兼1	
	コミュニケーション II	3②	1									兼1	
	コミュニケーション III	3④	1									兼1	
小計 (3科目)			3	0	0	0	0	0	0	0	0	兼3	
ゼミナール	英語 I	1①	1									兼14	
	英語 II	1②	1									兼14	
	英語 III	1④	1									兼14	
	中国語 I	1①	1									兼5	
	中国語 II	1②	1									兼5	
	中国語 III	1④	1									兼5	
	フランス語 I	1①	1									兼1	
	フランス語 II	1②	1									兼1	
	フランス語 III	1④	1									兼1	
小計 (9科目)			0	9	0	0	0	0	0	0	0	兼17	

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	学融合の実践学Ⅰ (解決力と決断力)	2	3④	一般	必修	第Ⅰ類科目の位置づけ変更に伴う削除
2	学融合の実践学Ⅱ (解決力と決断力)	2	4①	一般	必修	第Ⅰ類科目の位置づけ変更に伴う削除
3	学融合の実践学Ⅲ (解決力と決断力)	2	4②	一般	必修	第Ⅰ類科目の位置づけ変更に伴う削除
4	コミュニケーションⅠ	1	3①	一般	必修	第Ⅰ類科目の位置づけ変更に伴う削除
5	コミュニケーションⅡ	1	3②	一般	必修	第Ⅰ類科目の位置づけ変更に伴う削除
6	コミュニケーションⅢ	1	3④	一般	必修	第Ⅰ類科目の位置づけ変更に伴う削除
7	中国語Ⅰ	1	1①	一般	選択	第Ⅰ類科目の位置づけ変更に伴う削除
8	中国語Ⅱ	1	1②	一般	選択	第Ⅰ類科目の位置づけ変更に伴う削除
9	中国語Ⅲ	1	1④	一般	選択	第Ⅰ類科目の位置づけ変更に伴う削除
10	フランス語Ⅰ	1	1①	一般	選択	第Ⅰ類科目の位置づけ変更に伴う削除
11	フランス語Ⅱ	1	1②	一般	選択	第Ⅰ類科目の位置づけ変更に伴う削除
12	フランス語Ⅲ	1	1④	一般	選択	第Ⅰ類科目の位置づけ変更に伴う削除

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

令和3年度以降入学者を対象とし、学科ガイダンス時に説明を行った。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{12}{126} = \boxed{9.52}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考		
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	校舎敷地のうち、 21,135.55㎡は(学)佛 教教育学園から貸与 [貸与期間]H28.4から 20年間		
	校 舎 敷 地	37,475.84㎡	0㎡	0㎡	37,475.84㎡			
	運 動 場 用 地	31,429.00㎡	0㎡	0㎡	31,429.00㎡			
	小 計	68,904.84㎡	0㎡	0㎡	68,904.84㎡			
	そ の 他	5,035.94㎡	0㎡	0㎡	5,035.94㎡			
合 計	73,940.78㎡	0㎡	0㎡	73,940.78㎡				
(2) 校 舎	専 用	50,716㎡ 59,479.93㎡ (50,324㎡) (59,479.93㎡)	0㎡	0㎡	50,716㎡ 59,479.93㎡ (50,324㎡) (59,479.93㎡)	大学全体 建物新設 (3)		
	(0 ㎡)	(0 ㎡)	(0 ㎡)	(0 ㎡)				
(3) 教 室 等	講 義 室	77室 82室	51室	18室	4室 (補助職員 + 0人)	0室 (補助職員 0人)	建物新設 (3)	
	演 習 室							
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称		室 数					
	社会共生物学部 公共政策学科		15 室					
	社会共生物学部 社会福祉学科		9 室					
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	
	社会共生物学部 公共政策学科	47,266 [5,588] (45,352 [5,496]) (45,992 [5,528])	696 [101] (696 [101])	62 [54] (62 [54])	17,335 (17,333)	0 (0)	0 (0)	
	社会共生物学部 社会福祉学科	17,374 [1,789] (16,384 [1,699]) (16,709 [1,732])	281 [47] (281 [47])	62 [54] (62 [54])	17335 (17,333)	0 (0)	0 (0)	
	計	64,640 [7,377] (61,736 [7,195]) (61,736 [7,260])	977 [148] (977 [148])	62 [54] (62 [54])	17,335 (17,333)	0 (0)	0 (0)	
	(6) 図 書 館	面 積	閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数			
	5,656㎡ 9,136.30㎡	429 500		698,167 809,998				
(7) 体 育 館	面 積	体育館以外のスポーツ施設の概要						
	1,313㎡	野球場・テニスコート 等						
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	
	経費の見積り	教員1人当たり研究費等	400千円	400千円	図書購入費	5,000千円	3,000千円	3,000千円
	共同研究費等	11,000千円	11,000千円	設備購入費	-	-	-	
	学生1人当たり 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		1,450千円	1,250千円	1,250千円	1,250千円	千円	千円	
学生納付金以外の維持方法の概要		私立大学等経常費補助金、寄付金（設立宗派・同窓会・寺院関係者）、手数料（入学検定料等）、資産運用収入 等						

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和3年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(2)」を「備考」に赤字で記入してください。
 なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	大正大学						学生募集停止学科数	5	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科等数	0	備考
	既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号					
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度	年度	
仏教学部	4	100	3年次25人	450	-	1.07	1.06		平成22	-	
仏教学科	4	100	25	450	学士(仏教学)	1.07	1.06		平成22	東京都豊島区西巢鴨三丁目20番1号	
社会共生学部	4	195	3年次2人	390		0.95	0.88		令和2		
公共政策学科	4	130	-	260	学士(公共政策学)	0.89	0.81		令和2	同上	
社会福祉学科	4	65	2	130	学士(社会福祉学)	1.01	0.95		令和2	同上	
人間学部	4	-	3年次3人	6		-	-		平成5	同上	
社会福祉学科	4	-	-	-	学士(社会福祉学)	-	-		平成5	同上	令和2年より学生募集停止
人間環境学科	4	-	-	-	学士(人間環境学)	-	-		平成23	同上	令和2年より学生募集停止
臨床心理学科	4	-	-	-	学士(臨床心理学)	-	-		平成21	同上	
人間科学科	4	-	-	-	学士(人間科学)	-	-		平成12	同上	
教育人間学科	4	-	3	6	学士(教育人間学)	-	-		平成23	同上	令和2年より学生募集停止 令和4年度より編入学生募集停止
心理社会学部	4	230	3年次8人	936		1.03	1.00				
人間科学科	4	120	3	486	学士(人間科学)	1.02	1.00		平成28	同上	
臨床心理学科	4	110	5	450	学士(臨床心理学)	1.04	1.00		平成28	同上	
文学部	4	295	3年次6人	1192		1.00	1.00		平成15		
人文学科	4	65	3	266	学士(人文学)	0.98	0.96		平成22	同上	
日本文学科	4	70	-	280	学士(日本文学)	1.03	1.10		平成27	同上	
歴史学科	4	160	3	646	学士(歴史学)	1.01	0.95		平成15	同上	
表現学部	4	205	3年次3人	826		1.03	1.04		平成22		
表現文化学科	4	205	3	826	学士(表現文化)	1.03	1.04		平成22	同上	
地域創生学部	4	100	-	400		1.01	0.92	-	平成28		
地域創生学科	4	100	-	400	学士(経済学)	1.01	0.92	-	平成28	同上	
大学全体	-	1125	45	4590	-	-	-	-	-	-	

大学の名称	大正大学大学院						学生募集停止学科数	1	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科数	0	備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和3年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍	倍				
仏教学研究科											
仏教学専攻											
博士前期課程	2	30	-	60	修士(仏教学)	0.66	0.60		平成13	東京都豊島区西巢鴨三丁目20番1号	
博士後期課程	3	7	-	21	博士(仏教学)	0.42	0.28		平成13		同上
人間学研究科											
社会福祉学専攻											
修士課程	2	5	-	10	修士(社会福祉学)	0.60	0.40		平成13	同上	
臨床心理学専攻											
修士課程	2	18	-	36	修士(臨床心理学)	0.85	0.88		平成13	同上	
人間科学専攻											
修士課程	2	3	-	6	修士(人間科学)	0.00	0.00		平成13	同上	
福祉・臨床心理学専攻											
博士後期課程	3	3	-	9	博士(人間学)	0.00	0.00		平成13	同上	
文学研究科											
宗教学専攻											
博士前期課程	2	5	-	10	修士(文学)	0.50	0.60		昭和27	同上	
博士後期課程	3	2	-	6	博士(文学)	0.00	0.00		昭和32	同上	
史学専攻											
博士前期課程	2	10	-	20	修士(文学)	0.60	0.20		昭和54	同上	
博士後期課程	3	2	-	6	博士(文学)	0.33	0.50		昭和54	同上	
国文学専攻											
博士前期課程	2	3	-	6	修士(文学)	0.33	0.66		昭和27	同上	
博士後期課程	3	2	-	6	博士(文学)	0.00	0.00		昭和32	同上	
比較文化専攻											
博士前期課程	2	-	-	-	-	-	-		平成9	同上	令和3年より学生募集停止
博士後期課程	3	-	-	-	-	-	-		平成11	同上	令和3年より学生募集停止
大学全体	-	90	-	203	-	-	-	-	-	-	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。
(専攻科及び別科を除く)。なお、調査対象の学科等が設置されている大学から順に記載してください
・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めず。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和3年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

5 教員組織の状況

<社会共生学部 公共政策学科>

(1) ① 担当教員表

【認可時又は届出時】

【令和2年度】

【令和3年度】

【令和4年度】

【令和5年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
専任	教授	かづみ 千春 (50) <令和3年4月> 修士(経営情報学)	課題研究ゼミナールⅠ 課題研究ゼミナールⅡ 課題研究ゼミナールⅢ 専門ゼミナールⅠ 専門ゼミナールⅡ 専門ゼミナールⅢ 観光まちづくり論 観光産業論 観光国際比較論 フィールドワークⅡ 卒業研究	専任	教授	かづみ 千春 (50) <令和3年4月> 修士(経営情報学)	課題研究ゼミナールⅠ 課題研究ゼミナールⅡ 課題研究ゼミナールⅢ 専門ゼミナールⅠ 専門ゼミナールⅡ 専門ゼミナールⅢ 観光まちづくり論 観光産業論 観光国際比較論 フィールドワークⅡ 卒業研究	専任	教授	かづみ 千春 (51) <令和3年4月> 修士(経営情報学)	課題研究ゼミナールⅠ 課題研究ゼミナールⅡ 課題研究ゼミナールⅢ 専門ゼミナールⅠ 専門ゼミナールⅡ 専門ゼミナールⅢ 観光まちづくり論 観光産業論 観光国際比較論 フィールドワークⅡ 卒業研究				
専任	教授	たけのこ ひろみ (62) <令和2年4月> 博士(国際広報メディア学)	社会学概論 公共政策のための情報学 専門ゼミナールⅠ 専門ゼミナールⅡ 専門ゼミナールⅢ 卒業研究	専任	教授	たけのこ ひろみ (62) <令和2年4月> 博士(国際広報メディア学)	社会学概論 公共政策のための情報学 専門ゼミナールⅠ 専門ゼミナールⅡ 専門ゼミナールⅢ 卒業研究	専任	教授	たけのこ ひろみ (63) <令和2年4月> 博士(国際広報メディア学)	社会学概論 公共政策のための情報学 専門ゼミナールⅠ 専門ゼミナールⅡ 専門ゼミナールⅢ 卒業研究 高橋ゼミナールⅠ 高橋ゼミナールⅡ 高橋ゼミナールⅢ フィールドワークⅠ フィールドワークⅡ フィールドワークⅢ				
専任	教授	たけのこ 正治 (64) <令和2年4月> 工学士	公共政策の基礎A(市民教育論) 公共政策の基礎B(過程論) 公共政策の基礎C(実践論) 専門ゼミナールⅠ 専門ゼミナールⅡ 専門ゼミナールⅢ フィールドワークⅢ 卒業研究	専任	教授	たけのこ 正治 (64) <令和2年4月> 工学士	公共政策の基礎A(市民教育論) 公共政策の基礎B(過程論) 公共政策の基礎C(実践論) 専門ゼミナールⅠ 専門ゼミナールⅡ 専門ゼミナールⅢ フィールドワークⅢ 卒業研究	専任	教授	たけのこ 正治 (65) <令和2年4月> 工学士	公共政策の基礎A(市民教育論) 公共政策の基礎B(過程論) 公共政策の基礎C(実践論) 専門ゼミナールⅠ 専門ゼミナールⅡ 専門ゼミナールⅢ フィールドワークⅢ 卒業研究				
専任	教授(学部長)	たけのこ 正弘 (51) <令和2年4月> 博士(環境学)	環境政策基礎論 基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 基礎ゼミナールⅢ 地球環境論 環境教育論 フィールドワークⅠ フィールドワークⅡ 海外フィールドワーク 卒業研究	専任	教授(学部長)	たけのこ 正弘 (51) <令和2年4月> 博士(環境学)	環境政策基礎論 基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 基礎ゼミナールⅢ 地球環境論 環境教育論 フィールドワークⅠ フィールドワークⅡ 海外フィールドワーク 卒業研究	専任	教授(学部長)	たけのこ 正弘 (52) <令和2年4月> 博士(環境学)	環境政策基礎論 基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 基礎ゼミナールⅢ 地球環境論 環境教育論 フィールドワークⅠ フィールドワークⅡ 海外フィールドワーク 卒業研究 学融合ゼミナールⅠ 学融合ゼミナールⅡ 学融合ゼミナールⅢ 教育政策基礎論 専門ゼミナールⅠ 専門ゼミナールⅡ 専門ゼミナールⅢ				
専任	教授	たけのこ 正之 (65) <令和2年4月> 修士(経済学)	社会統計学 社会調査法 労働経済論 データサイエンスⅠ データサイエンスⅡ データサイエンスⅢ データサイエンスⅣ データサイエンスⅤ データサイエンスⅥ	専任	教授	たけのこ 正之 (65) <令和2年4月> 修士(経済学)	社会統計学 社会調査法 労働経済論 データサイエンスⅠ データサイエンスⅡ データサイエンスⅢ データサイエンスⅣ データサイエンスⅤ データサイエンスⅥ	専任	教授	たけのこ 正之 (66) <令和2年4月> 修士(経済学)	社会統計学 社会調査法 労働経済論 データサイエンスⅠ データサイエンスⅡ データサイエンスⅢ データサイエンスⅣ データサイエンスⅤ フィールドワークⅠ				
専任	教授	たけのこ 裕子 (58) <令和2年4月> 博士(政策科学)	公共政策原論 公共政策の基礎D(分析・評価論) 課題研究ゼミナールⅠ 課題研究ゼミナールⅡ 課題研究ゼミナールⅢ 労働政策基礎論 ダイバーシティ・マネジメント論 フィールドワークⅡ 卒業研究	専任	教授	たけのこ 裕子 (59) <令和2年4月> 博士(政策科学)	公共政策原論 公共政策の基礎D(分析・評価論) 課題研究ゼミナールⅠ 課題研究ゼミナールⅡ 課題研究ゼミナールⅢ 労働政策基礎論 ダイバーシティ・マネジメント論 フィールドワークⅡ 卒業研究	専任	教授	たけのこ 裕子 (60) <令和2年4月> 博士(政策科学)	公共政策原論 労働政策基礎論 ダイバーシティ・マネジメント論 卒業研究 高橋ゼミナールⅠ 高橋ゼミナールⅡ 高橋ゼミナールⅢ 専門ゼミナールⅠ 専門ゼミナールⅡ フィールドワークⅠ フィールドワークⅡ フィールドワークⅢ				

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	7月 杉村 尚也 (52) <令和2年4月> 修士(農学)	人間環境概論 フィールドワークⅡ 自然の探究A-Ⅰ(地球サステナビリティ) 自然の探究A-Ⅱ(地球サステナビリティ) 自然の探究A-Ⅲ(地球サステナビリティ) 自然の探究B-Ⅰ(グリーンインフラ論) 自然の探究B-Ⅱ(グリーンインフラ論) 自然の探究B-Ⅲ(グリーンインフラ論) 卒業研究	専	教授	7月 杉村 尚也 (52) <令和2年4月> 修士(農学)	人間環境概論 フィールドワークⅡ 自然の探究A-Ⅰ(地球サステナビリティ) 自然の探究A-Ⅱ(地球サステナビリティ) 自然の探究A-Ⅲ(地球サステナビリティ) 自然の探究B-Ⅰ(グリーンインフラ論) 自然の探究B-Ⅱ(グリーンインフラ論) 自然の探究B-Ⅲ(グリーンインフラ論) 卒業研究	専	教授	7月 杉村 尚也 (52) <令和2年4月> 修士(農学)	人間環境概論 フィールドワークⅡ 卒業研究 公共政策の基礎E(合意形成論) 課題研究ゼミナールⅠ 課題研究ゼミナールⅡ 課題研究ゼミナールⅢ 専門ゼミナールⅠ 専門ゼミナールⅡ 専門ゼミナールⅢ フィールドワークⅢ
専	教授	5月 村橋 克剛 (58) <令和2年4月> 法学士	観光政策基礎論 基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 基礎ゼミナールⅢ 観光マーケティング論 観光プロモーション論 フィールドワークⅠ フィールドワークⅡ 卒業研究	専	教授	5月 村橋 克剛 (58) <令和2年4月> 法学士	観光政策基礎論 基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 基礎ゼミナールⅢ 観光マーケティング論 観光プロモーション論 フィールドワークⅠ フィールドワークⅡ 卒業研究	専	教授	5月 村橋 克剛 (57) <令和2年4月> 法学士	観光政策基礎論 基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 基礎ゼミナールⅢ 観光マーケティング論 観光プロモーション論 フィールドワークⅠ 卒業研究 専門ゼミナールⅠ 専門ゼミナールⅡ 専門ゼミナールⅢ フィールドワークⅢ
専	准教授(学部長)	4月 齋川(小川) 晃 (48) <令和2年4月> 博士(人間学)	文化政策基礎論 基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 基礎ゼミナールⅢ 専門ゼミナールⅠ 専門ゼミナールⅡ 専門ゼミナールⅢ 多文化共生社会論 文化とメンタルヘルス フィールドワークⅠ フィールドワークⅢ 卒業研究	専	准教授(学部長)	4月 齋川(小川) 晃 (48) <令和2年4月> 博士(人間学)	文化政策基礎論 基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 基礎ゼミナールⅢ 専門ゼミナールⅠ 専門ゼミナールⅡ 専門ゼミナールⅢ 多文化共生社会論 文化とメンタルヘルス フィールドワークⅠ フィールドワークⅢ 卒業研究	専	准教授(学部長)	4月 齋川(小川) 晃 (49) <令和2年4月> 博士(人間学)	文化政策基礎論 専門ゼミナールⅠ 専門ゼミナールⅡ 専門ゼミナールⅢ 多文化共生社会論 文化とメンタルヘルス フィールドワークⅢ 卒業研究 課題研究ゼミナールⅠ 課題研究ゼミナールⅡ 課題研究ゼミナールⅢ フィールドワークⅡ 人間の探究Ⅰ(グローバル・イシュー) 人間の探究Ⅱ(グローバル・イシュー) 人間の探究Ⅲ(グローバル・イシュー)
								専	准教授	3月 江藤 俊昭 (64) (高) <令和3年4月> 博士(政治学)	公共政策の基礎D(分析・評価論) 課題研究ゼミナールⅠ 課題研究ゼミナールⅡ 課題研究ゼミナールⅢ 専門ゼミナールⅠ 専門ゼミナールⅡ 専門ゼミナールⅢ フィールドワークⅡ フィールドワークⅢ 卒業研究
専	准教授	3月 道下 洋夫 (50) <令和2年4月> 修士(医療管理・政策学(MMA))	公共政策のための法律学 福祉政策基礎論 社会保障政策論 医療政策論 フィールドワークⅠ フィールドワークⅢ	専	准教授	3月 道下 洋夫 (50) <令和2年4月> 修士(医療管理・政策学(MMA))	公共政策のための法律学 福祉政策基礎論 社会保障政策論 医療政策論 フィールドワークⅠ フィールドワークⅢ	専	准教授	3月 道下 洋夫 (51) <令和2年4月> 修士(医療管理・政策学(MMA))	公共政策のための法律学 福祉政策基礎論 社会保障政策論 医療政策論 フィールドワークⅠ フィールドワークⅢ 課題研究ゼミナールⅠ 課題研究ゼミナールⅡ 課題研究ゼミナールⅢ フィールドワークⅡ
専	准教授	3月 田島 恵美 (55) <令和2年4月> 博士(社会学)	社会統計学 社会調査法 データサイエンスⅠ データサイエンスⅡ データサイエンスⅢ データサイエンスⅣ データサイエンスⅤ データサイエンスⅥ	専	准教授	3月 田島 恵美 (55) <令和2年4月> 博士(社会学)	社会統計学 社会調査法 データサイエンスⅠ データサイエンスⅡ データサイエンスⅢ データサイエンスⅣ データサイエンスⅤ データサイエンスⅥ	専	准教授	3月 田島 恵美 (56) <令和2年4月> 博士(社会学)	社会統計学 社会調査法 データサイエンスⅠ データサイエンスⅡ データサイエンスⅢ フィールドワークⅠ
専	准教授	4月 本田 裕子 (40) <令和2年4月> 博士(農学)	基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 基礎ゼミナールⅢ 課題探究ゼミナールⅠ 課題探究ゼミナールⅡ 課題探究ゼミナールⅢ 環境社会学 自然環境保全論 フィールドワークⅠ フィールドワークⅡ 卒業研究	専	准教授	4月 本田 裕子 (41) <令和2年4月> 博士(農学)	基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 基礎ゼミナールⅢ 課題探究ゼミナールⅠ 課題探究ゼミナールⅡ 課題探究ゼミナールⅢ 環境社会学 自然環境保全論 フィールドワークⅠ フィールドワークⅡ 卒業研究	専	准教授	4月 本田 裕子 (42) <令和2年4月> 博士(農学)	基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 基礎ゼミナールⅢ 環境社会学 自然環境保全論 フィールドワークⅠ 卒業研究 専門ゼミナールⅠ 専門ゼミナールⅡ 専門ゼミナールⅢ フィールドワークⅢ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
専	講師	高瀬 颯功 (37) <令和2年4月> 博士(文学)	社会共生論 課題探究ゼミナールⅠ 課題探究ゼミナールⅡ 課題探究ゼミナールⅢ 地域振興論 地域包括ケア論 文化資源論 フィールドワークⅡ フィールドワークⅢ 社会の探究A-Ⅰ(共生社会) 社会の探究A-Ⅱ(共生社会) 社会の探究A-Ⅲ(共生社会) 卒業研究	専	講師	高瀬 颯功 (37) <令和2年4月> 博士(文学)	社会共生論 課題探究ゼミナールⅠ 課題探究ゼミナールⅡ 課題探究ゼミナールⅢ 地域振興論 地域包括ケア論 文化資源論 フィールドワークⅡ フィールドワークⅢ 社会の探究A-Ⅰ(共生社会) 社会の探究A-Ⅱ(共生社会) 社会の探究A-Ⅲ(共生社会) 卒業研究	専	講師	高瀬 颯功 (38) <令和2年4月> 博士(文学)	社会共生論 課題探究ゼミナールⅠ 課題探究ゼミナールⅡ 課題探究ゼミナールⅢ 地域振興論 地域包括ケア論 文化資源論 フィールドワークⅡ フィールドワークⅢ 卒業研究 専門ゼミナールⅠ 専門ゼミナールⅡ 専門ゼミナールⅢ				
兼任	教授	尾西 雅博 (67) (高) <令和3年6月> 修士(人事管理・労使関係論)	公共政策のための政治学 公共政策のための行政学	専	教授	尾西 雅博 (67) (高) <令和2年4月> 修士(人事管理・労使関係論)	公共政策のための政治学 公共政策のための行政学	専	教授	尾西 雅博 (68) (高) <令和2年4月> 修士(人事管理・労使関係論)	公共政策のための政治学 公共政策のための行政学 フィールドワークⅡ				
専	講師	米崎 克彦 (43) <令和2年4月>	経済学概論 専門ゼミナールⅠ 専門ゼミナールⅡ 専門ゼミナールⅢ フィールドワークⅢ 卒業研究	専	講師	米崎 克彦 (43) <令和2年4月>	経済学概論 専門ゼミナールⅠ 専門ゼミナールⅡ 専門ゼミナールⅢ フィールドワークⅢ 卒業研究								
兼任	教授	浦崎 太郎 (55) <令和3年6月> 修士(教育学)	教育政策基礎論 地域人材育成論	兼任	教授	浦崎 太郎 (55) <令和3年6月> 修士(教育学)	教育政策基礎論 地域人材育成論	兼任	教授	浦崎 太郎 (56) <令和3年6月> 修士(教育学)	地域人材育成論				
兼任	教授	大塚 伸夫 (62) <令和2年4月> 博士(仏教学)	人間の探究D-Ⅰ(仏教的な生き方に学ぶ) 人間の探究D-Ⅱ(仏教的な生き方に学ぶ) 人間の探究D-Ⅲ(仏教的な生き方に学ぶ)	兼任	教授	大塚 伸夫 (62) <令和2年4月> 博士(仏教学)	人間の探究D-Ⅰ(仏教的な生き方に学ぶ) 人間の探究D-Ⅱ(仏教的な生き方に学ぶ) 人間の探究D-Ⅲ(仏教的な生き方に学ぶ)								
兼任	教授	成田 秀夫 (61) <令和2年4月> 修士(文学)	人間の探究B-Ⅰ(学び方とリベラルアーツ) 人間の探究B-Ⅱ(学び方とリベラルアーツ) 人間の探究B-Ⅲ(学び方とリベラルアーツ) 学融合の実践学Ⅰ(解決力と判断力) 学融合の実践学Ⅱ(解決力と判断力) 学融合の実践学Ⅲ(解決力と判断力) コミュニケーションⅠ 自然の探究A-Ⅰ(地球サステナビリティ) 自然の探究A-Ⅱ(地球サステナビリティ) 自然の探究A-Ⅲ(地球サステナビリティ)	兼任	教授	成田 秀夫 (61) <令和2年4月> 修士(文学)	人間の探究B-Ⅰ(学び方とリベラルアーツ) 人間の探究B-Ⅱ(学び方とリベラルアーツ) 人間の探究B-Ⅲ(学び方とリベラルアーツ) 学融合の実践学Ⅰ(解決力と判断力) 学融合の実践学Ⅱ(解決力と判断力) 学融合の実践学Ⅲ(解決力と判断力) コミュニケーションⅠ 自然の探究A-Ⅰ(地球サステナビリティ) 自然の探究A-Ⅱ(地球サステナビリティ) 自然の探究A-Ⅲ(地球サステナビリティ)	兼任	教授	成田 秀夫 (62) <令和2年4月> 修士(文学)	人間の探究Ⅰ(学び方とリベラルアーツ) 人間の探究Ⅱ(学び方とリベラルアーツ) 人間の探究Ⅲ(学び方とリベラルアーツ) リーダーシップⅠ リーダーシップⅡ リーダーシップⅢ				
兼任	教授	福井 洋 (65) <令和2年4月> 文学修士	社会の探究C-Ⅰ(近代を問います) 社会の探究C-Ⅱ(近代を問います) 社会の探究C-Ⅲ(近代を問います)												
兼任	教授	山本 雅淑 (68) <令和2年4月> 学士(哲学)	社会の探究B-Ⅰ(超スマート社会の光と影) 社会の探究B-Ⅱ(超スマート社会の光と影) 社会の探究B-Ⅲ(超スマート社会の光と影)												

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	准教授	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	兼任	准教授	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	兼任	准教授	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	兼任	准教授	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
		かた いち 白木 悦生 (54) <令和2年4月> 修士(文学)	人間の探究A-I (哲学する人間) 人間の探究A-II (哲学する人間) 人間の探究A-III (哲学する人間) 社会の探究B-I (超スマート社会の光と影) 社会の探究B-II (超スマート社会の光と影) 社会の探究B-III (超スマート社会の光と影)												
兼任	准教授	金子 洋二 (52) <令和2年4月> MA in Developing Area Studies	公共政策の基礎E (合意形成論)	兼任	准教授	金子 洋二 (52) <令和3年4月> MA in Developing Area Studies	公共政策の基礎E (合意形成論)								
兼任	准教授	中島 和哉 (47) <令和2年4月> 学士(法学)	社会の探究E-I (ソーシャルメディアの言語技術) 社会の探究E-II (ソーシャルメディアの言語技術) 社会の探究E-III (ソーシャルメディアの言語技術)												
兼任	准教授	島山 仁男 (63) <令和2年4月> 理学士	データサイエンスI データサイエンスII データサイエンスIII データサイエンスIV データサイエンスV データサイエンスVI		准教授	島山 仁男 (63) <令和2年4月> 理学士	データサイエンスI データサイエンスII データサイエンスIII データサイエンスIV データサイエンスV データサイエンスVI	兼任	准教授	島山 仁男 (64) <令和2年4月> 理学士	データサイエンスI データサイエンスII データサイエンスIII				
兼任	准教授	林 恒宏 (46) <令和3年6月> 修士(観光学)	スポーツ振興論 スポーツ政策論 スポーツツーリズム論	兼任	准教授	林 恒宏 (46) <令和3年6月> 修士(観光学)	スポーツ振興論 スポーツ政策論 スポーツツーリズム論	兼任	准教授	林 恒宏 (47) <令和3年6月> 修士(観光学)	スポーツ振興論 スポーツ政策論 スポーツツーリズム論				
兼任	准教授	松本 洋幸 (49) <令和2年4月> 博士(歴史学)	社会の探究C-I (近代を問い直す) 社会の探究C-II (近代を問い直す) 社会の探究C-III (近代を問い直す)												
兼任	講師	佐々木 大樹 (42) <令和2年4月> 博士(仏教学)	人間の探究D-I (仏教的な生き方に学ぶ) 人間の探究D-II (仏教的な生き方に学ぶ) 人間の探究D-III (仏教的な生き方に学ぶ)	兼任	准教授	佐々木 大樹 (43) <令和2年4月> 博士(仏教学)	人間の探究D-I (仏教的な生き方に学ぶ) 人間の探究D-II (仏教的な生き方に学ぶ) 人間の探究D-III (仏教的な生き方に学ぶ)	兼任	准教授	佐々木 大樹 (44) <令和2年4月> 博士(仏教学)	人間の探究I (仏教的な生き方に学ぶ) 人間の探究II (仏教的な生き方に学ぶ) 人間の探究III (仏教的な生き方に学ぶ)				
兼任	講師	徳永 直彰 (50) <令和2年4月> 修士(文化科学)	人間の探究E-I (文学にみる近代) 人間の探究E-II (文学にみる近代) 人間の探究E-III (文学にみる近代)	兼任	講師	徳永 直彰 (50) <令和2年4月> 修士(文化科学)	人間の探究E-I (文学にみる近代) 人間の探究E-II (文学にみる近代) 人間の探究E-III (文学にみる近代)	兼任	准教授	徳永 直彰 (51) <令和2年4月> 修士(文化科学)	人間の探究I (時代背景と作品解釈) 人間の探究II (時代背景と作品解釈) 人間の探究III (時代背景と作品解釈)				
兼任	講師	日下田 岳史 (38) <令和2年4月> 博士(教育学)	データサイエンスI データサイエンスII データサイエンスIII データサイエンスIV データサイエンスV データサイエンスVI												

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
	担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名	
兼任	助教	ナカノ マチ 中野 紀子 (56) <令和2年4月> 修士(文学)	兼任	講師	ナカノ マチ 中野 紀子 (56) <令和2年4月> 修士(文学)	兼任	講師	ナカノ マチ 中野 紀子 (57) <令和2年4月> 修士(文学)			
		社会の探究E-I (ソーシャルメディアの言語技術) 社会の探究E-II (ソーシャルメディアの言語技術) 社会の探究E-III (ソーシャルメディアの言語技術)			社会の探究E-I (ソーシャルメディアの言語技術) 社会の探究E-II (ソーシャルメディアの言語技術) 社会の探究E-III (ソーシャルメディアの言語技術)			社会の探究I (SNSと言語技術) 社会の探究II (SNSと言語技術) 社会の探究III (SNSと言語技術)			
兼任	教授	タカハシ ショウゴ 高橋 秀裕 (65) <令和2年4月> 博士(学術)				兼任	教授	タカハシ ショウゴ 高橋 秀裕 (66) <令和3年4月> 博士(学術)			
		データサイエンスI データサイエンスII データサイエンスIII データサイエンスIV データサイエンスV データサイエンスVI						自然の探究I (数学と仏教・心) 自然の探究II (数学と仏教・心) 自然の探究III (数学と仏教・心)			
兼任	講師	ナカノ マチ 中野 光之介 (50) <令和2年4月> 学士(文学)	兼任	講師	ナカノ マチ 中野 光之介 (50) <令和2年4月> 学士(文学)	兼任	講師	ナカノ マチ 中野 光之介 (51) <令和2年4月> 学士(文学)			
		人間の探究C-I (幸福についての人生論) 人間の探究C-II (幸福についての人生論) 人間の探究C-III (幸福についての人生論)			人間の探究C-I (幸福についての人生論) 人間の探究C-II (幸福についての人生論) 人間の探究C-III (幸福についての人生論) 人間の探究D-I (仏教的な生き方に学ぶ) 人間の探究D-II (仏教的な生き方に学ぶ) 人間の探究D-III (仏教的な生き方に学ぶ) 社会の探究E-I (ソーシャルメディアの言語技術) 社会の探究E-II (ソーシャルメディアの言語技術) 社会の探究E-III (ソーシャルメディアの言語技術) 自然の探究B-I (グリーンインフラ論) 自然の探究B-II (グリーンインフラ論) 自然の探究B-III (グリーンインフラ論) データサイエンスI データサイエンスII			人間の探究I (仏教的生き方) 人間の探究II (仏教的生き方) 人間の探究III (仏教的生き方) 社会の探究I (SNSと言語技術) 社会の探究II (SNSと言語技術) 社会の探究III (SNSと言語技術) 自然の探究I (グリーンインフラ) 自然の探究II (グリーンインフラ) 自然の探究III (グリーンインフラ) 人間の探究I (物語の想像力と近代的自覚の確立/超克) 人間の探究II (物語の想像力と近代的自覚の確立/超克) 人間の探究III (物語の想像力と近代的自覚の確立/超克) 社会の探究I (社会の課題解決) 社会の探究II (社会の課題解決) 社会の探究III (社会の課題解決)			
兼任	講師	カネハシ ヒロキ 丹波 博紀 (40) <令和2年4月> 修士(地域研究)	兼任	講師	カネハシ ヒロキ 丹波 博紀 (40) <令和2年4月> 修士(地域研究)	兼任	講師	カネハシ ヒロキ 丹波 博紀 (41) <令和2年4月> 修士(地域研究)			
		自然の探究A-I (地球サステナビリティ) 自然の探究A-II (地球サステナビリティ) 自然の探究A-III (地球サステナビリティ)			自然の探究A-I (地球サステナビリティ) 自然の探究A-II (地球サステナビリティ) 自然の探究A-III (地球サステナビリティ) 人間の探究C-I (幸福についての人生論) 人間の探究C-II (幸福についての人生論) 人間の探究C-III (幸福についての人生論) 社会の探究A-I (共生社会) 社会の探究A-II (共生社会) 社会の探究A-III (共生社会) データサイエンスI データサイエンスII データサイエンスIII			社会の探究I (共生社会) 社会の探究II (共生社会) 社会の探究III (共生社会) 自然の探究I (数学と仏教・心) 自然の探究II (数学と仏教・心) 自然の探究III (数学と仏教・心) 人間の探究I (グローバル・イシュー) 人間の探究II (グローバル・イシュー) 人間の探究III (グローバル・イシュー) 人間の探究I (歴史する人間-中国近代/記録/認識) 人間の探究II (歴史する人間-中国近代/記録/認識) 人間の探究III (歴史する人間-中国近代/記録/認識)			
			兼任	教授	マエノ マチ 前田 長子 (52) <令和2年4月> 学士(文学)	兼任	教授	マエノ マチ 前田 長子 (53) <令和2年4月> 学士(文学)			
					人間の探究C-I (幸福についての人生論) 人間の探究C-II (幸福についての人生論) 人間の探究C-III (幸福についての人生論) データサイエンスI データサイエンスII データサイエンスIII			データサイエンスI データサイエンスII データサイエンスIII			
			兼任	講師	マエノ マチ 前田 克子 (50) <令和2年4月> 修士(工学)	兼任	講師	マエノ マチ 前田 克子 (51) <令和2年4月> 修士(工学)			
					データサイエンスI データサイエンスII データサイエンスIII			データサイエンスI データサイエンスII データサイエンスIII 社会の探究I (新共生論) 社会の探究II (新共生論) 社会の探究III (新共生論)			

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
		伊藤 智史 (38) <令和2年4月> 博士(政策・メディア)	人間の探究F-I(現代アートの人間学) 人間の探究F-II(現代アートの人間学) 人間の探究F-III(現代アートの人間学)			伊藤 智史 (38) <令和2年4月> 博士(政策・メディア)	人間の探究I(現代アート) 人間の探究II(現代アート) 人間の探究III(現代アート)								
		伊藤 潔子 (60) <令和2年4月> 博士(文学)	英語I 英語II 英語III			伊藤 潔子 (61) <令和2年4月> 博士(文学)	人間の探究I(物語の想像力と近代的自覚の確立/追究) 人間の探究II(物語の想像力と近代的自覚の確立/追究) 人間の探究III(物語の想像力と近代的自覚の確立/追究)								
		天木 勇樹 (42) <令和2年4月> 博士(教育学)	英語I 英語II 英語III			天木 勇樹 (43) <令和2年4月> 博士(教育学)	総合英語I 総合英語II 総合英語III								
		行橋まさみ (44) <令和2年4月> 博士(異文化コミュニケーション学)	英語I 英語II 英語III			行橋まさみ (45) <令和2年4月> 博士(異文化コミュニケーション学)	総合英語I 総合英語II 総合英語III								
						由井(頼) 壽子 (40) <令和3年4月> 修士(文学)	人間の探究I(現代アート) 人間の探究II(現代アート) 人間の探究III(現代アート)								
						齋藤 知明 (37) <令和3年4月> 博士(文学)	社会の探究I(新共生論) 社会の探究II(新共生論) 社会の探究III(新共生論)								
						小林 伸二 (50) <令和3年4月> 博士(文学)	人間の探究I(歴史する人間-中国近代/記憶/認識) 人間の探究II(歴史する人間-中国近代/記憶/認識) 人間の探究III(歴史する人間-中国近代/記憶/認識)								
						春日(清水) 美穂 (43) <令和3年4月> 博士(文学)	社会の探究I(SNSと言語技術) 社会の探究II(SNSと言語技術) 社会の探究III(SNSと言語技術)								
						山田 清治 (50) <令和3年4月> 修士(政策・メディア学)	社会の探究I(SNSと言語技術) 社会の探究II(SNSと言語技術) 社会の探究III(SNSと言語技術) 総合英語I 総合英語II 総合英語III								
						星野 壮 (40) <令和3年4月> 博士(文学)	データサイエンスI データサイエンスII データサイエンスIII								

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
	担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名	
専任	教授	水田 健輔 (58) <令和2年4月> 修士(国際経営学)	兼任	講師	水田 健輔 (58) <令和2年4月> 修士(国際経営学)	兼任	准教授	村岡 みずほ (42) <令和3年4月> 修士(法学)			
	公共政策のための財政学 経済政策基礎論 基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 基礎ゼミナールⅢ 課題研究ゼミナールⅠ 課題研究ゼミナールⅡ 課題研究ゼミナールⅢ フィールドワークⅠ フィールドワークⅡ 卒業研究			基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 基礎ゼミナールⅢ フィールドワークⅠ			コミュニティ政策基礎論				
兼任	講師	井澤 恒夫 (54) <令和2年4月> 修士(文学)	兼任	講師	井澤 恒夫 (54) <令和2年4月> 修士(文学)	兼任	講師	井澤 恒夫 (55) <令和2年4月> 修士(文学)			
	人間の探究E-Ⅰ(文学にみる近代) 人間の探究E-Ⅱ(文学にみる近代) 人間の探究E-Ⅲ(文学にみる近代) コミュニケーションⅡ			人間の探究E-Ⅰ(文学にみる近代) 人間の探究E-Ⅱ(文学にみる近代) 人間の探究E-Ⅲ(文学にみる近代) コミュニケーションⅡ 社会の探究C-Ⅰ(近代を問い直す) 社会の探究C-Ⅱ(近代を問い直す) 社会の探究C-Ⅲ(近代を問い直す) 自然の探究A-Ⅰ(地球サステイナビリティ) 自然の探究A-Ⅱ(地球サステイナビリティ) 自然の探究A-Ⅲ(地球サステイナビリティ)			社会の探究Ⅰ(近代を問い直す) 社会の探究Ⅱ(近代を問い直す) 社会の探究Ⅲ(近代を問い直す) 自然の探究Ⅰ(地球サステイナビリティ) 自然の探究Ⅱ(地球サステイナビリティ) 自然の探究Ⅲ(地球サステイナビリティ) 自然の探究Ⅰ(グリーンインフラ) 自然の探究Ⅱ(グリーンインフラ) 自然の探究Ⅲ(グリーンインフラ) 人間の探究Ⅰ(仏教的生き方) 人間の探究Ⅱ(仏教的生き方) 人間の探究Ⅲ(仏教的生き方) 人間の探究Ⅰ(哲学する人間) 人間の探究Ⅱ(哲学する人間) 人間の探究Ⅲ(哲学する人間) 社会の探究Ⅰ(社会の課題解決) 社会の探究Ⅱ(社会の課題解決) 社会の探究Ⅲ(社会の課題解決)				
兼任	講師	堀上 晶子 (56) <令和2年4月> 文学士	兼任	講師	堀上 晶子 (56) <令和2年4月> 文学士						
	人間の探究C-Ⅰ(幸福についての人生論) 人間の探究C-Ⅱ(幸福についての人生論) 人間の探究C-Ⅲ(幸福についての人生論)			人間の探究F-Ⅰ(現代アートの人間学) 人間の探究F-Ⅱ(現代アートの人間学) 人間の探究F-Ⅲ(現代アートの人間学)							
兼任	講師	吉次(徳島) 恵美 (40) <令和2年4月> 修士(教育学)									
	人間の探究B-Ⅰ(学び方とリベラルアーツ) 人間の探究B-Ⅱ(学び方とリベラルアーツ) 人間の探究B-Ⅲ(学び方とリベラルアーツ)										
兼任	講師	竹内 幸哉 (53) <令和2年4月> 修士(情報科学)	兼任	講師	竹内 幸哉 (53) <令和2年4月> 修士(情報科学)						
	社会の探究D-Ⅰ(社会の課題を解決する力) 社会の探究D-Ⅱ(社会の課題を解決する力) 社会の探究D-Ⅲ(社会の課題を解決する力) コミュニケーションⅢ			社会の探究D-Ⅰ(社会の課題を解決する力) 社会の探究D-Ⅱ(社会の課題を解決する力) 社会の探究D-Ⅲ(社会の課題を解決する力) コミュニケーションⅢ 人間の探究A-Ⅰ(哲学する人間) 人間の探究A-Ⅱ(哲学する人間) 人間の探究A-Ⅲ(哲学する人間) 自然の探究B-Ⅰ(グリーンインフラ論) 自然の探究B-Ⅱ(グリーンインフラ論) 自然の探究B-Ⅲ(グリーンインフラ論)							
兼任	講師	秋田 万里子 (33) <令和2年4月> 修士(文学)									
	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ										

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	アラウコ サイラ (アラウコ・ウエゾ ジャケリン・サイラ) (36) <令和2年4月> 学士(文学)	アラウコ サイラ (アラウコ・ウエゾ ジャケリン・サイラ) (36) <令和2年4月> 学士(文学)												
		フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ フランス語Ⅲ	フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ フランス語Ⅲ												
兼任	講師	井門 隆夫 (58) <令和2年4月> 文学士	井門 隆夫 (58) <令和2年4月> 文学士	兼任	講師	井門 隆夫 (59) <令和3年4月> 文学士	井門 隆夫 (59) <令和3年4月> 文学士								
		観光資源論	観光資源論			観光資源論	観光資源論								
兼任	講師	石川 めぐみ (39) <令和2年4月> 修士(学術)													
		英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ													
兼任	講師	根本 了巻 (73) <令和2年4月> 文学士	人間の探究F-Ⅰ(現代アートの人間学) 人間の探究F-Ⅱ(現代アートの人間学) 人間の探究F-Ⅲ(現代アートの人間学)												
兼任	講師	大塚 道子 (65) <令和2年4月> 修士(学術)													
		英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ													
兼任	講師	小川 有閑 (42) <令和2年4月> 修士(宗教学)													
		コミュニティー政策基礎論 社会の探究A-Ⅰ(共生社会) 社会の探究A-Ⅱ(共生社会) 社会の探究A-Ⅲ(共生社会)													
兼任	講師	牛 黎濤 (58) <令和2年4月> 博士(仏教学)		兼任	講師	牛 黎濤 (58) <令和2年4月> 博士(仏教学)									
		中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 中国語Ⅲ				中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 中国語Ⅲ									
兼任	講師	孔 令敬 (64) <令和2年4月> 修士(文学)													
		中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 中国語Ⅲ													
兼任	講師	杉崎 美生 (44) <令和2年4月> 修士(文学)		兼任	講師	杉崎 美生 (44) <令和2年4月> 修士(文学)		兼任	講師	杉崎 美生 (45) <令和2年4月> 修士(文学)					
		英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ				英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ				総合英語Ⅰ 総合英語Ⅱ 総合英語Ⅲ					
兼任	講師	鈴木 正見 (57) <令和2年4月> 修士(文学)	人間の探究A-Ⅰ(哲学する人間) 人間の探究A-Ⅱ(哲学する人間) 人間の探究A-Ⅲ(哲学する人間)												
兼任	講師	藤巻 貴之 (43) <令和2年4月> 修士(心理学)		兼任	講師	藤巻 貴之 (43) <令和3年4月> 修士(心理学)		兼任	講師	藤巻 貴之 (44) <令和3年9月> 修士(心理学)					
		グローバルビジネス論				グローバルビジネス論				グローバルビジネス論					
兼任	講師	市原 純 (46) <令和2年4月> 博士(国際協力学)		兼任	講師	市原 純 (46) <令和3年4月> 博士(国際協力学)		兼任	講師	市原 純 (46) <令和3年6月> 博士(国際協力学)					
		脱炭素社会論				脱炭素社会論				脱炭素社会論					
兼任	講師	橋 徹 (58) <令和2年4月> 博士(学術)		兼任	講師	橋 徹 (58) <令和2年4月> 博士(学術)		兼任	講師	橋 徹 (59) <令和2年4月> 博士(学術)					
		環境経済学				環境経済学				環境経済学 経済学概論 経済政策基礎論					

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	ケンゾウ 梢 源氏田 尚子 (51) <令和2年4月> 法学士	兼任	講師	ケンゾウ 梢 源氏田 尚子 (51) <令和2年4月> 法学士	兼任	講師	ケンゾウ 梢 源氏田 尚子 (52) <令和2年4月> 法学士						
		環境法			環境法			環境法						
兼任	講師	チカ チカ 田中 ちよ子 (47) <令和2年4月> 博士(文学)				兼任	講師	チカ チカ 田中 ちよ子 (48) <令和3年4月> 博士(文学)						
		英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ						総合英語Ⅰ 総合英語Ⅱ 総合英語Ⅲ						
兼任	講師	ナガマ ユキ 中島 ゆき (51) <令和2年4月> 修士(政策学)												
		データサイエンスⅠ データサイエンスⅡ データサイエンスⅢ データサイエンスⅣ データサイエンスⅤ データサイエンスⅥ												
兼任	講師	シゲル 有紀 蛸川 有紀 (59) <令和2年4月> 高等学校卒												
		人間の探究F-Ⅰ(現代アートの人間学) 人間の探究F-Ⅱ(現代アートの人間学) 人間の探究F-Ⅲ(現代アートの人間学)												
兼任	講師	マイケル アリアン キャドマン Michael Allan Cadman (51) <令和2年4月> 学士				兼任	講師	マイケル アリアン キャドマン Michael Allan Cadman (53) <令和3年4月> 学士						
		英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ						総合英語Ⅰ 総合英語Ⅱ 総合英語Ⅲ						
兼任	講師	ヤマモト シゲル 山本 繁 (41) <令和2年4月> 学士(環境情報学)	兼任	講師	ヤマモト シゲル 山本 繁 (41) <令和2年4月> 環境情報学士	兼任	講師	ヤマモト シゲル 山本 繁 (42) <令和2年4月> 環境情報学士						
		社会の探究D-Ⅰ(社会の課題を解決する力) 社会の探究D-Ⅱ(社会の課題を解決する力) 社会の探究D-Ⅲ(社会の課題を解決する力)			社会の探究D-Ⅰ(社会の課題を解決する力) 社会の探究D-Ⅱ(社会の課題を解決する力) 社会の探究D-Ⅲ(社会の課題を解決する力)			社会の探究Ⅰ(社会の課題解決) 社会の探究Ⅱ(社会の課題解決) 社会の探究Ⅲ(社会の課題解決)						
兼任	講師	マサヒコ 大森 大森 宏 (62) <令和2年4月> 農学博士												
		自然の探究A-Ⅰ(地球サステナビリティ) 自然の探究A-Ⅱ(地球サステナビリティ) 自然の探究A-Ⅲ(地球サステナビリティ)												
兼任	講師	キョウコ 橋田 橋田 祥子 (56) <令和2年4月> 博士(農学)												
		自然の探究B-Ⅰ(グリーンインフラ論) 自然の探究B-Ⅱ(グリーンインフラ論) 自然の探究B-Ⅲ(グリーンインフラ論)												
			兼任	講師	ワカバ 康明 渡辺 康明 (35) <令和2年4月> 修士(文学)	兼任	講師	ワカバ 康明 渡辺 康明 (36) <令和2年4月> 修士(文学)						
					人間の探究A-Ⅰ(哲学する人間) 人間の探究A-Ⅱ(哲学する人間) 人間の探究A-Ⅲ(哲学する人間)			人間の探究Ⅰ(哲学する人間) 人間の探究Ⅱ(哲学する人間) 人間の探究Ⅲ(哲学する人間)						
			兼任	講師	タケト 岡本 岡本 名津子 (49) <令和2年4月> 修士(臨床心理学)	兼任	講師	タケト 岡本 岡本 名津子 (50) <令和2年4月> 修士(臨床心理学)						
					人間の探究B-Ⅰ(学び方とリベラルアーツ) 人間の探究B-Ⅱ(学び方とリベラルアーツ) 人間の探究B-Ⅲ(学び方とリベラルアーツ)			人間の探究Ⅰ(学び方とリベラルアーツ) 人間の探究Ⅱ(学び方とリベラルアーツ) 人間の探究Ⅲ(学び方とリベラルアーツ)						

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
	担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名	
		三木 祐香 (35) <令和2年4月> 修士(教育学)	兼任	講師	三木 祐香 (36) <令和2年4月> 修士(教育学)			兼任	講師	三木 祐香 (36) <令和2年4月> 修士(教育学)	
		社会の探究A-I (共生社会) 社会の探究A-II (共生社会) 社会の探究A-III (共生社会) 自然の探究A-I (地球サステイナビリティ) 自然の探究A-II (地球サステイナビリティ) 自然の探究A-III (地球サステイナビリティ)			社会の探究I (共生社会) 社会の探究II (共生社会) 社会の探究III (共生社会) 自然の探究I (地球サステイナビリティ) 自然の探究II (地球サステイナビリティ) 自然の探究III (地球サステイナビリティ) 自然の探究I (グリーンインフラ) 自然の探究II (グリーンインフラ) 自然の探究III (グリーンインフラ) 人間の探究I (学び方とリベラルアーツ) 人間の探究II (学び方とリベラルアーツ) 人間の探究III (学び方とリベラルアーツ) 人間の探究I (時代背景と作品解釈) 人間の探究II (時代背景と作品解釈) 人間の探究III (時代背景と作品解釈)						
		福井 敬 (31) 修士(文学)	兼任	講師	福井 敬 (32) 修士(文学)			兼任	講師	福井 敬 (32) 修士(文学)	
		社会の探究A-I (共生社会) 社会の探究A-II (共生社会) 社会の探究A-III (共生社会)			社会の探究I (新共生論) 社会の探究II (新共生論) 社会の探究III (新共生論)						
		青田 真一 (51) <令和2年4月> 修士(哲学)	兼任	講師	青田 真一 (52) <令和2年4月> 修士(哲学)			兼任	講師	青田 真一 (52) <令和2年4月> 修士(哲学)	
		社会の探究B-I (超スマート社会の光と影) 社会の探究B-II (超スマート社会の光と影) 社会の探究B-III (超スマート社会の光と影) 自然の探究B-I (グリーンインフラ論) 自然の探究B-II (グリーンインフラ論) 自然の探究B-III (グリーンインフラ論)			社会の探究I (超スマート社会) 社会の探究II (超スマート社会) 社会の探究III (超スマート社会) 自然の探究I (健康・医療・福祉) 自然の探究II (健康・医療・福祉) 自然の探究III (健康・医療・福祉)						
		栗田 英孝 (62) <令和2年4月> 学士(法学)	兼任	講師	栗田 英孝 (63) <令和2年4月> 学士(法学)			兼任	講師	栗田 英孝 (63) <令和2年4月> 学士(法学)	
		社会の探究B-I (超スマート社会の光と影) 社会の探究B-II (超スマート社会の光と影) 社会の探究B-III (超スマート社会の光と影)			社会の探究I (超スマート社会) 社会の探究II (超スマート社会) 社会の探究III (超スマート社会)						
		伊藤 隆平 (28) <令和2年4月> 博士(歴史学)	兼任	講師							
		社会の探究C-I (近代を問い直す) 社会の探究C-II (近代を問い直す) 社会の探究C-III (近代を問い直す)									
		山田 俊弘 (64) <令和2年4月> 博士(学術)	兼任	講師	山田 俊弘 (65) <令和2年4月> 博士(学術)			兼任	講師	山田 俊弘 (65) <令和2年4月> 博士(学術)	
		自然の探究A-I (地球サステイナビリティ) 自然の探究A-II (地球サステイナビリティ) 自然の探究A-III (地球サステイナビリティ)			自然の探究I (地球サステイナビリティ) 自然の探究II (地球サステイナビリティ) 自然の探究III (地球サステイナビリティ)						
		樋口 智広 (29) <令和2年4月> 修士(学際情報学)	兼任	講師	樋口 智広 (30) <令和2年4月> 修士(学際情報学)			兼任	講師	樋口 智広 (30) <令和2年4月> 修士(学際情報学)	
		自然の探究A-I (地球サステイナビリティ) 自然の探究A-II (地球サステイナビリティ) 自然の探究A-III (地球サステイナビリティ)			自然の探究I (地球サステイナビリティ) 自然の探究II (地球サステイナビリティ) 自然の探究III (地球サステイナビリティ)						
		藤原 真幸 (55) <令和2年4月> 修士(農学)	兼任	講師	藤原 真幸 (56) <令和2年4月> 修士(農学)			兼任	講師	藤原 真幸 (56) <令和2年4月> 修士(農学)	
		自然の探究B-I (グリーンインフラ論) 自然の探究B-II (グリーンインフラ論) 自然の探究B-III (グリーンインフラ論)			自然の探究I (グリーンインフラ) 自然の探究II (グリーンインフラ) 自然の探究III (グリーンインフラ)						

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
					野村 三郎 (53) <令和3年4月> 文学士						
			兼任	講師	データサイエンスⅠ データサイエンスⅡ データサイエンスⅢ						
					野村 博彦 (57) <令和3年4月> 理学士						
			兼任	講師	データサイエンスⅠ データサイエンスⅡ データサイエンスⅢ						
					佐藤 晋也 (39) <令和3年4月> 博士(農学)						
			兼任	講師	データサイエンスⅠ データサイエンスⅡ データサイエンスⅢ						
					宇野澤 英治 (59) <令和3年4月> 修士(国際ビジネス)						
			兼任	講師	データサイエンスⅠ データサイエンスⅡ データサイエンスⅢ						
					森田 浩彰 (60) <令和3年4月> 学士(経済学)						
			兼任	講師	データサイエンスⅠ データサイエンスⅡ データサイエンスⅢ データサイエンスⅣ データサイエンスⅤ データサイエンスⅥ						
					多田 佐織 (51) <令和3年4月> 学士(家政学)						
			兼任	講師	データサイエンスⅠ データサイエンスⅡ データサイエンスⅢ データサイエンスⅣ データサイエンスⅤ データサイエンスⅥ						
					石川 博 (49) <令和3年4月> 学士(経済学)						
			兼任	講師	データサイエンスⅠ データサイエンスⅡ データサイエンスⅢ						
					永瀬 崇彦 (47) <令和3年4月> 修士(人文科学)						
			兼任	講師	データサイエンスⅠ データサイエンスⅡ データサイエンスⅢ						
					木田 和廣 (54) <令和3年4月> 学士(経済学)						
			兼任	講師	データサイエンスⅠ データサイエンスⅡ データサイエンスⅢ データサイエンスⅣ データサイエンスⅤ データサイエンスⅥ						
					アンソニー・フリーザー・ベイジ (49) <令和3年4月> 修士(教育学)						
			兼任	講師	総合英語Ⅰ 総合英語Ⅱ 総合英語Ⅲ						

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
					兼任 講師 994 373 佐々木 三千代 (51) <令和3年4月> 修士 (TESOL)						
					総合英語 I 総合英語 II 総合英語 III						
					兼任 講師 207 379 金野 洋 (68) <令和3年4月> 修士 (外文学)						
					総合英語 I 総合英語 II 総合英語 III						
					兼任 講師 9754 370 櫻井 庸子 (59) <令和3年4月> 文学修士						
					総合英語 I 総合英語 II 総合英語 III						
					兼任 講師 210 (2024) 373 大橋 (坂下) 星見 (53) <令和3年4月> 修士 (文学)						
					総合英語 I 総合英語 II 総合英語 III						
					兼任 講師 3245 77 上原 彩 (38) <令和3年4月> 修士 (TESOL)						
					総合英語 I 総合英語 II 総合英語 III						
					兼任 講師 370 347 目黒 一生 (40) <令和3年4月> 修士 (英語学)						
					総合英語 I 総合英語 II 総合英語 III						
					兼任 講師 7445 773 中村 麻子 (58) <令和3年4月> 修士 (文学 (言語学))						
					総合英語 I 総合英語 II 総合英語 III						

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください)。
 ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 ・ 「認可時又は届出時」には、設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。
 その上で、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。**
 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る届出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
 ・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の満年齢**を記入してください。
 ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実(実)、兼任、兼任の順に記入してください)。
 ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) ①-②担当教員表に関する変更内容

【令和2年度】

・水田健輔教授就任辞退。
・尾西雅博教授が令和2年4月に就任。兼任（令和3年6月就任）から専任（令和2年4月）に変更。

【令和3年度】

・鴫川准教授が令和3年4月から教授に就任。
・令和3年4月江藤俊昭教授就任。
・米崎講師が令和3年4月から専任から他学部へ異動。

【令和4年度】

【令和5年度】

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
・ **既設で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
・ 不要な年度（令和元年度開設であれば平成30年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
11 名	6 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一により算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員等数【大学】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	助手 (A')	教授	准教授	講師	助教	計 (B)	助手 (B')
9	4	2	0	15	0	11	3	1	0	15	1
(8)	(4)	(2)	(0)	(14)	(0)						
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教授	准教授	講師	助教	計 (C)	助手 (C')	教授	准教授	講師	助教	計 (D)	助手 (D')
11	3	1	0	15	1	11	3	1	0	15	1
[2]	[Δ1]	[Δ1]	[0]	[0]	[1]	[2]	[Δ1]	[Δ1]	[0]	[0]	[1]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告時（上記(B)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記(C)）の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
65 歳	5 名	5 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況 (C)}}{\text{設置時の計画 (A)}} = \frac{15}{15} = \boxed{100} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況 (B)}} = \frac{5}{15} = \boxed{33.33} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況 (C)}}{\text{設置時の計画 (A')}} = \frac{1}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由						
1	教授	水田健輔	R2.4	選択	経済政策基礎論	①	教員の一身上の都合により就任辞退（未就任） (2)						
				必修	基礎ゼミナールⅠ	②							
				必修	基礎ゼミナールⅡ	②							
				必修	基礎ゼミナールⅢ	②							
				必修	課題研究ゼミナールⅠ	①							
				必修	課題研究ゼミナールⅡ	①							
				必修	課題研究ゼミナールⅢ	①							
				必修	フィールドワークⅠ	②							
				必修	フィールドワークⅡ	①							
合計 (D)					後任補充状況の集計 (E)								
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)				
1	人	必修	8	科目	必修	4	科目	必修	4	科目	必修	0	科目
		選択	1	科目	選択	1	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	9	科目	計	5	科目	計	4	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由						
		該当なし											
合計 (F)					後任補充状況の集計 (G)								
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)				
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (D) + (F)			後任補充状況の集計 (E) + (G)					
辞任等した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
1 人	必修	8 科目	必修	4 科目	必修	4 科目	必修	0 科目
	選択	1 科目	選択	1 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
	計	9 科目	計	5 科目	計	4 科目	計	0 科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3)-③合計(D)+(F)}{(2)-②設置時の計画(A)} = \frac{1}{15} = \boxed{6.66} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 令和2年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

人

(注) ・ (3) - ①、(3) - ②で赤字で記載した専任教員数の合計数を記載してください。

(3) - ⑥ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
		該当なし								
合計				後任補充状況の集計						
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)		
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**についてに記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び () 書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の 実施計画
認 可 時 (令和元年)	完成年度前に、定年規程の定める退職年齢を超える専任教員数の割合が比較的高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について着実に実施すること。	遵守事項 公共政策学科設置に伴う定年延長措置はあくまで例外的な措置である。今後の運用に当たっては、適切な定年制度の運用を図っていく。また、年齢構成の高齢化を改善していくために計画的な教員採用を行っていく。	履行済
設置計画履行状況 調 査 時 (令和2年)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (令和3年)			
設置計画履行状況 調 査 時 (令和4年)			
設置計画履行状況 調 査 時 (令和5年)			
設置計画履行状況 調 査 時 (令和6年)			

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<社会共生学部 公共政策学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
<p>①修了要件単位数 第Ⅰ類科目36単位、第Ⅱ類88単位必修，計124単位以上修得すること。（履修科目の登録の上限：10単位（1クォーター））</p> <p>②学事日程 第1・第2クォーター4/15～7/21</p>	<p>①修了要件単位数 令和2年度知識集約型社会を支える人材育成事業」の採択に伴い、高学年次での履修を前提に全学共通科目（第Ⅲ類科目）を取り入れることとなったため、第Ⅰ類科目を36単位</p> <p>②学事日程 緊急事態宣言発令のため、第1・第2クォーターを4/15～7/21から4/15～8/6（休校期間：4/26～5/11）へ変更し、対面授業からオンライン併用型授業へと変更。授業形態変更に伴い、シラバスも変更した。</p>

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況 総合学修支援機構D A C</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む） 1. 副学長、総合学修支援機構副機構長、学長補佐2名、総合学修支援機構職員3名、総合学修支援機構顧問</p> <p>c 委員会の審議事項等 1. 教育改善のためのファカルティ・ディベロップメント（FD）の推進 2. 能力資質向上のためのスタッフ・ディベロップメント（SD）の推進</p> <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容 1. ①第10回全学FDセミナー「オンライン授業の設計と指導」 ②新任教員FDプログラム（授業設計・教授法、教学マネジメント・学修支援体制、研究支援等） 2. データドリブンな教育改革を実現するためのプログラム</p>
--

b 実施方法

- ①オンライン上（同期型）で外部講師による講演・授業事例の発表・グループワーク（外部講師による全教員・事務職員対象（任意参加）の研修会実施）
 - ②オンライン（同期・非同期）・対面による、外部講師による講演・ワークショップの他、大学執行部・各種支援担当部署からのレクチャー
2. オンライン・対面による講義・ワークショップ

c 開催状況（教員の参加状況含む）

- ①第10回全学FDセミナー「オンライン授業の設計と指導」
令和2年10月21日（水）15：00～17：30 137名
- ②新任教員事前FD研修会
令和3年3月22日（月）10：00～16：30 9名／3月23日（火）10：00～16：00 9名
- ③新任教員FDプログラム 9名
 - ・「障がい学生支援・入試・学生募集に関する研修」（オンライン非同期型）
令和2年8月4日（火）～28日（金）
 - ・「授業見学」（オンライン同期型）
令和2年9月26日（土）～令和3年1月25日（月）
 - ・「教学マネジメント・就職活動支援に関する研修」（オンライン非同期型）
令和2年10月29日（木）～11月23日（月）
 - ・「初年次教育におけるキャリア支援に関する研修」（オンライン非同期型）
令和2年11月27日（金）～令和2年12月21日（月）
 - ・「就職活動出発式」（オンライン同期型）
令和3年1月26日（火）11：00～11：30
 - ・「研究倫理講習会」（オンライン非同期型）
令和3年3月8日（月）～17日（水）
 - ・「最終研修 授業実践に関する報告会（授業見学振り返り）」（オンライン同期型）
令和3年3月22日（月）10：00～16：30
2. ①今、教育現場に必要なDXの推進とAIの活用 25名
令和3年3月12日（金）15：10～16：50（対面、オンライン、オンデマンド型）
- ②業務における情報の効率的な収集と活用-魔法のエクセル講座（基礎編）- 34名
令和3年3月10日（水）配信開始（オンデマンド型）
- ③業務における情報の効率的な収集と活用-魔法のエクセル講座（中級編）- 35名
令和3年3月10日（水）配信開始（オンデマンド型）
- ④業務における情報の効率的な収集と活用-魔法のエクセル講座（データ分析編）- 36名
令和3年3月10日（水）配信開始（オンデマンド型）
- ⑤経営に資するデータの可視化と分析-Tableau導入講座①- 2名
1回目：3月11日（木）15：00～17：00／2回目：3月16日（火）14：00～16：00
3回目：3月17日（水）14：00～16：00（各対面）
- ⑥経営に資するデータの可視化と分析-Tableau導入講座②- 0名
1回目：3月24日（水）13：00～15：00／2回目：3月26日（金）13：00～15：00（各対面）
- ⑦効率的な情報伝達のための図式化の勉強会 0名
令和3年3月1日（月）～5日（金）、8日（月）～11日（木）、15日（月）～17日（水）、
22日（月）～25日（木）、29日（月）～31日（水）各17：45～19：15（オンライン）

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

1. ワークショップで提出した全教員のオンライン授業好事例を各学科会議にて共有し、今後活かせる点・課題点について検討した。
2. 知識集約型人材育成事業計画の推進にあたり、教職員の総合的データ分析力、分析に基づく未来予測・意思決定・企画立案能力を修得し、データドリブンな教育改革を実現に向けて検討した。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

本学における、学生による授業評価アンケートは、組織的なFD活動の一環として実施。このアンケートはPDCAサイクルのCheck部分にあたり、授業毎の具体的な効果や問題点を把握し、教育改善に役立てていくことを目的とする。

(実施期間)

第1クォーター：令和2年6月22日（月）～6月27日（土）

第2クォーター/春学期：令和2年9月7日（月）～9月19日（土）

第3クォーター：令和2年11月9日（月）～11月16日（月）

第4クォーター/秋学期：令和3年1月12日（火）～1月25日（月）

b 教員や学生への公開状況、方法等

アンケート用回答サイトの作成作業および回答データの集計を委託事業者が行う。集計結果は教員配付用資料として、委託事業者より各教員へ郵送するとともに、冊子にまとめて教員に配信している。

教育に関する評価部会において実際の教育活動に資する具体的なフィードバック方法の検討や、次年度実施に向けての改善点に関する検討が行われている。

学生をはじめとした社会への公開については、本アンケートの趣旨、実施要項、調査票を明示したうえ、ホームページにおいて集計結果を公表している。なお、学生には、学習ポータルサイト（T-po）における周知・連絡も実施している。

(注)・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

① 体制

a 委員会の設置状況

(5月1日現在の委員名簿も添付してください。委員に変更がある場合は、その内容と各区分を踏まえた委員構成であることを説明してください。併せて、別途委員名簿を変更内容が分かるよう加筆の上、提出してください。)

該当なし

b 委員会の開催状況（回数や開催日など）

該当なし

c 委員会の審議事項等

該当なし

d その他

該当なし

② 審議状況

a 審議した内容

該当なし

b 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への見直し状況

該当なし

c 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への反映状況

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

人間学部の改組を行い、社会共生学部を設置する。大学の理念・目的に照らしながら、人間学部において設定していた目的や養成する人材像を、昨今の社会構造の変化や求めに則した目的に刷新し、社会共生の理念の下で社会や地域が抱える諸課題を解決に導く人材を育成する予定である。社会共生学部は、社会や地域におけるさまざまな公共的課題を解決するための方法や技術を学ぶ公共政策学科と、医療・福祉・教育など幅広い分野で支援を必要としている人の相談・援助を行うソーシャルワーカー（社会福祉士、精神保健福祉士）を養成する社会福祉学科の2学科として、上記理念を踏まえた募集活動を行い、公共政策学科は127名の学生を受け入れた。本学科が目指す人材育成像と教育目標が、受験生に評価された結果であると考えている。今後は、届出時の教育内容を確実に履行し、上記の設置の趣旨・目的の達成を目指す。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

・令和3年3月27日 公表

b 公表方法

- ・大学ホームページ上に公開 (<https://www.tais.ac.jp/common/doc/guide/estimation/jikotenken-2019.pdf>)
- ・大学自己点検・評価委員会及びメールによる事務連絡（全教職員対象）において公表を周知。

③ 認証評価を受ける計画

（専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院については、機関別認証評価と分野別認証評価それぞれの受審計画について記載してください。）

本学は、平成6年に財団法人大学基準協会へ維持会員の申請を行い、平成7年度より維持会員となり、平成13年度に同協会の相互評価を受けた。平成18年度には「自己点検・評価実施委員会」が作成した自己点検・評価報告書をもとにして、文部科学省の認証を受けた評価機関の一つである同協会による大学評価（認証評価）を受け、大学基準に適合している旨の結果を得た。さらに、平成25年度に同協会による第2期の大学評価（認証評価）を受け、大学基準に適合していると認定された。

ただし、第2期の認証評価においては、7つの努力課題と1つの改善勧告を受けた。努力課題及び改善勧告については、指摘事項の改善に向けた推進を行うため、改善計画書を作成・公表し、各委員会・会議体による審議を経て、全学的に推進を図り、改善に向けた方策を執行した。その結果、平成29年7月に「改善報告書」を同協会へ提出し、改善勧告及び努力課題について意欲的に改善に取り組んでいると評価された。なお、令和2年度においては、第3期の大学評価（認証評価）を令和2年10月に受け、大学基準に適合していると認定された。次回は、令和9年度に認証評価を受審予定である。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和3年度）

a 公表予定の有無 [有 ・ 無]

≪ aで「有」の場合 ≫

b 公表（予定）時期 [調査結果公表後1ヶ月以内 ・ 公表後2～3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降]

c 公表方法 [ウェブサイトへの掲載 ・ その他（ ）]

≪ aで公表「無」の場合 ≫

d 公表しない理由 []

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、
設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。

令和3年度 授業日程表

・緑色○印の数字がセメスター制授業日程
 ・青色○印の数字がクォーター制授業日程

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

日	月	火	水	木	金	土
			1	① ① 2	① ① 3	① ① 4
5	① ① 6	① ① 7	① ① 8	② ② 9	② ② 10	② ② 11
12	② ② 13	② ② 14	② ② 15	③ ③ 16	③ ③ 17	③ ③ 18
19	③ ③ 20	③ ③ 21	③ ③ 22	休講日 23	④ ④ 24	④ ④ 25
26	④ ④ 27	④ ④ 28	④ ④ 29	④ ④ 30		

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	入学式 8	9	10
11	12	13	14	① ① 15	① ① 16	① ① 17
18	① ① 19	① ① 20	① ① 21	② ② 22	② ② 23	② ② 24
25	26	27	休校期間 28	29	30	

日	月	火	水	木	金	土
					⑤ ⑤ 1	⑤ ⑤ 2
3	⑤ ⑤ 4	⑤ ⑤ 5	⑤ ⑤ 6	⑤ ⑤ 7	⑥ ⑥ 8	⑥ ⑥ 9
10	⑥ ⑥ 11	⑥ ⑥ 12	⑥ ⑥ 13	⑥ ⑥ 14	⑦ ⑦ 15	⑦ ⑦ 16
17	⑦ ⑦ 18	⑦ ⑦ 19	⑦ ⑦ 20	⑦ ⑦ 21	① ⑧ 22	① ⑧ 23
24	① ⑧ 25	① ⑧ 26	① ⑧ 27	① ⑧ 28	② ⑨ 29	② ⑨ 30
31						

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	休校期間 5	6	7	8
9	10	11	② ② 12	③ ③ 13	③ ③ 14	③ ③ 15
16	② ② 17	② ② 18	③ ③ 19	④ ④ 20	④ ④ 21	④ ④ 22
23	③ ③ 24	③ ③ 25	④ ④ 26	⑤ ⑤ 27	⑤ ⑤ 28	⑤ ⑤ 29
30	④ ④ 31					

日	月	火	水	木	金	土
	② ⑨ 1	休講日 2	休講日 3	休講日 4	休講日 5	鴨台祭 6
鴨台祭 7	休講日 8	② ⑨ 9	② ⑨ 10	② ⑨ 11	③ ⑩ 12	③ ⑩ 13
14	③ ⑩ 15	③ ⑩ 16	③ ⑩ 17	③ ⑩ 18	④ ⑪ 19	④ ⑪ 20
21	④ ⑪ 22	④ ⑪ 23	④ ⑪ 24	④ ⑪ 25	⑤ ⑫ 26	⑤ ⑫ 27
28	⑤ ⑫ 29	⑤ ⑫ 30				

日	月	火	水	木	金	土
		④ ④ 1	⑤ ⑤ 2	⑥ ⑥ 3	⑥ ⑥ 4	⑥ ⑥ 5
6	⑤ ⑤ 7	⑤ ⑤ 8	⑥ ⑥ 9	⑦ ⑦ 10	⑦ ⑦ 11	⑦ ⑦ 12
13	⑥ ⑥ 14	⑥ ⑥ 15	⑦ ⑦ 16	① ⑧ 17	① ⑧ 18	① ⑧ 19
20	⑦ ⑦ 21	⑦ ⑦ 22	① ⑧ 23	② ⑨ 24	② ⑨ 25	② ⑨ 26
27	① ⑧ 28	① ⑧ 29	② ⑨ 30			

日	月	火	水	木	金	土
			⑤ ⑫ 1	⑤ ⑫ 2	⑥ ⑬ 3	⑥ ⑬ 4
5	⑥ ⑬ 6	⑥ ⑬ 7	⑥ ⑬ 8	⑥ ⑬ 9	⑦ ⑭ 10	⑦ ⑭ 11
12	⑦ ⑭ 13	⑦ ⑭ 14	⑦ ⑭ 15	⑦ ⑭ 16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

日	月	火	水	木	金	土
				③ ⑩ 1	③ ⑩ 2	③ ⑩ 3
4	② ⑨ 5	② ⑨ 6	③ ⑩ 7	④ ⑪ 8	④ ⑪ 9	④ ⑪ 10
11	③ ⑩ 12	③ ⑩ 13	④ ⑪ 14	⑤ ⑫ 15	⑤ ⑫ 16	⑤ ⑫ 17
18	④ ⑪ 19	④ ⑪ 20	⑤ ⑫ 21	⑥ ⑬ 22	⑥ ⑬ 23	⑥ ⑬ 24
25	⑤ ⑫ 26	⑤ ⑫ 27	⑥ ⑬ 28	⑦ ⑭ 29	⑦ ⑭ 30	⑦ ⑭ 31

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

日	月	火	水	木	金	土
1	⑥ ⑬ 2	⑥ ⑬ 3	⑦ ⑭ 4	⑦ ⑭ 5 ※月曜授業	⑦ ⑭ 6 ※火曜授業	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28					

※8月5日:みなし月曜日、8月6日:みなし火曜日

【祝日開講】
 ・7月22日(海の日) ・9月20日(敬老の日)
 ・7月23日(スポーツの日) ・11月23日(勤労感謝の日)

●授業時間割

1時限	100分	09:00~10:40
2時限	100分	10:50~12:30
昼休み	50分	12:30~13:20
3時限	100分	13:20~15:00
4時限	100分	15:10~16:50
5時限	50分	17:00~17:50
	(50分)	17:50~18:40
N1	100分	18:00~19:40
N2	100分	19:50~21:30

5時限目は50分+50分の授業
 行う場合があります。
 N1・N2は
 大学院科目開講時間

総合学修支援機構DAC規程

令和元年7月1日

改正 令和元年11月1日 令和2年7月1日

令和2年9月1日

(趣旨)

第1条 この規程は、大正大学学則第9条の3の規定に基づき、総合学修支援機構DAC（以下「本機構」という。）の組織及び運営について定める。

(目的)

第2条 本機構は、大正大学（以下「本学」という。）の建学の理念、教育ビジョン及び運営ビジョン具現化のため、学内外を問わず多様な人々が共に学ぶ共同体（ダイバーシティ・エージェンシー・コミュニティ）を構築し、地域や企業等との連携による学修環境（ダイバーシティ・アライアンス・センター）を提供することによって、本学の社会的責任（TSR）に基づく教育活動に寄与することを目的とする。

(所管業務)

第3条 本機構は、第2条に定められた目的に基づき、以下の業務を所管する。

- (1) 第I類カリキュラムの企画及び運営
- (2) チューターの養成及び運用
- (3) ラーニングコモンズの活用推進
- (4) 基礎学力の養成
- (5) アントレプレナーシップ教育の企画及び運営
- (6) DACポートフォリオの開発及び運用
- (7) 教育改善のためのファカルティ・ディベロップメント（FD）の推進
- (8) その他必要と認められるもの

(検証・評価)

第4条 本機構は、本学学則第2条に基づき、第3条に定める所管業務について、TSRマネジメントによる自己点検・評価を行うものとする。

- 2 自己点検・評価結果の概要は、原則として公表するものとする。
- 3 自己点検・評価結果の妥当性と客観性を高めるため、外部評価委員会の意見を聴取することができる。
- 4 自己点検・評価の具体的な運営、方法並びに外部評価委員会については、別に定める。

(組織)

第5条 本機構に、チュートリアル研究室、コミュニケーション研究室及び基礎学力研究室を置く。

- 2 チュートリアル研究室は、主に第3条第1号、第2号、第3号の業務を所管する。

3 コミュニケーション研究室は、主に第3条第5号の業務を所管する。

4 基礎学力研究室は、主に第3条第1号、第4号の業務を所管する。

(機構長)

第6条 本機構に、機構長を置く。

2 機構長は、学長をもって充てる。

3 機構長は、本機構を代表し、本機構を総理する。

4 機構長の任期は、学長の在任期間とする。

(副機構長)

第7条 本機構に、副機構長を置くことができる。

2 副機構長は、機構長が指名する者をもって充てる。

3 副機構長は、機構長の職務を補佐する。

4 副機構長の任期は、指名した機構長の在任期間とし、再任を妨げない。

(職員)

第8条 第5条の各研究室に次の職員を置く。

(1) 研究室長 各1名

(2) 教育職員 若干名

(3) 研究員 若干名

(4) チューター 若干名

2 前項第1号の職員は、本学専任教職員のうちから機構長が推薦し、理事長が任命する。

3 第1項第1号の職員にあつては、教育職員の場合は教授、事務職員の場合は原則として総合学修支援部長が兼担する。

4 第1項第2号の教育職員は、大正大学教員任免規程に基づき任免する。

5 第1項第3号の研究員の任免については、別に定める。

6 第1項第4号のチューターの任免については、別に定める。

7 第1項第1号の職員の任期は2年とし、再任は妨げない。ただし、任命されたときの機構長のもとでの再任は、当該機構長の任期内に限るものとする。また、任期中に交代したときの後任者の任期は、前任者の残任期間とする。

(顧問)

第9条 本機構は、第3条、第5条の各号に定める事項を実施するにあたり、その運営に関する助言を得るため、顧問を置くことができる。顧問は、機構長の推薦により理事長が任命する。

(客員教員)

第10条 本機構に、客員教員を置くことができる。

2 前項の客員教員の任免は、大正大学教員任免規程及び大正大学客員教員規程による。

(客員研究員)

第11条 本機構に、客員研究員を置くことができる。

2 前項の客員研究員の任免は、別に定める。

(管理・運営)

第12条 本機構の総合的な管理・運営は、事務局長が統括する。

(DAC運営協議会)

第13条 本機構に、活動計画、組織・人事及び予算作成等の重要事項について審議するための組織としてDAC運営協議会を置き、次の各号に掲げる者をもって構成する。

- (1) 総合政策会議構成員
- (2) 第7条第1項の職員
- (3) 第8条第1項第1号の職員
- (4) 総合政策部長
- (5) 総務部長
- (6) 教務部長
- (7) 総合学修支援部長
- (8) その他機構長が認めた者

2 機構長は、必要に応じて構成員以外の教職員を出席させることができる。

3 大正大学魅力化総合戦略推進本部規程に基づき、第3次中期マスタープランの推進に関する事項については、大正大学魅力化総合戦略推進本部に報告するものとする。

(管掌)

第14条 この規程の事務管掌は、総合学修支援部共通教育推進課が行う。

(改廃)

第15条 この規程の改廃は、代議員会の議を経て、学長が行う。

附 則

この規程は、令和元年7月1日から施行する。

附 則

この規程は、令和元年11月1日から施行する。

附 則

この規程は、令和2年7月1日から施行する。

附 則

この規程は、令和2年9月1日から施行する。

大学番号 654

注3

設置年度 令和 2年度
計画の区分： 学部の学科の設置
注1

届出

大正大学 社会共生学部 社会福祉学科
注2

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人大正大学
令和3年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 総合政策部 総合政策・広報課

職名・氏名	部長・島村 <small>シマムラ トミオ</small> 富雄
	課長・加藤 <small>カトウ マキコ</small> 真紀子
	係長・福中 <small>フクナカ ヒロユキ</small> 裕之
	課員・馬崎 <small>ウマザキ ヒジリ</small> 聖

電話番号 03-5394-3032

(夜間) 03-5394-3032

e-mail seisaku_kouhou@mail.tais.ac.jp

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
- 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。
設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に
() 書きにて、設置時の旧名称を記載してください。
例) 〇〇大学 △△学部 □□学科
(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))
表題は「計画の区分」に従い、記入してください。
例)
・大学の設置の場合：「〇〇大学」
・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
・大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」
- 3 大学番号の欄については、調査対象大学等に対して別途発出する、事務連絡「令和3年度の履行状況報告書の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

社会共生物学部

＜社会福祉学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	15
4. 既設大学等の状況	16
5. 教員組織の状況	18
6. 附帯事項等に対する履行状況等	39
7. その他全般的事項	40

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人大正大学

(2) 大学名

大正大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒170-8470

東京都豊島区西巢鴨3丁目20番1号

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(オカモト センジョウ) 岡本 宣文 (平成30年3月)		
学長	(タカハシ シュウユウ) 高橋 秀裕 (令和元年11月)		
学部長	(タカハシ マサヒロ) 高橋 正弘 (令和2年4月)		
学科長等	(カミヤマ ヒロミ) 神山 裕美 (令和2年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。
(例) 令和2年度に報告済の内容 → (2)
令和3年度に報告する内容 → (3)
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）のほか、それらのコースや専攻単位でも記載してください。その場合別ファイルを作成し提出してください。
- ・ 様式は、平成29年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合（令和2年度までの5年間）ですが、完成年度を越えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。（修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。）
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	收容定員		
社会共生学部 社会福祉学科 学士(社会福祉学)	社会学・社会福祉学関係	4年	65人	年次2人	264人		

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第2号（その2の1））」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		平均入学定員超過率	開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	65 () []		65 () []								1.09倍		
志願者数	494 () [2]	- () [-]	525 () [5]	- () [-]									
受験者数	467 () [2]	- () [-]	507 () [5]	- () [-]									
合格者数	201 () [1]	- () [-]	200 () [2]	- () [-]									
B 入学者数	71 () [1]	- () [-]	62 () [1]	- () [-]									
入学定員超過率 B/A	1.09		0.95										

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
- ・ （ ）内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度（令和3年度）から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
- ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「-」を記入してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	71 [1] (-)	0 [-] (-)	62 [2] (-)	0 [-] (-)	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
2年次	/		70 [1] (-)	0 [-] (-)	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
3年次	/		/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
4年次	/		/		/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
計	127 [1] (-)	0	132 [3] (-)	0	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	

・ 令和3年5月1日 公表

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
令和2年度	71 人	1 人	令和2年度	1 人	0 人	進路変更(1人)
令和3年度	132 人	0 人	令和2年度	0 人	0 人	
			令和3年度	0 人	0 人	
令和4年度	人	人	令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
			令和4年度	人	人	
令和5年度	人	人	令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
			令和4年度	人	人	
			令和5年度	人	人	
令和6年度	人	人	令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
			令和4年度	人	人	
			令和5年度	人	人	
			令和6年度	人	人	
合計		1 人		1 人	0 人	

- (注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。
- 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
 - 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
 - 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
 - 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{71} = \boxed{1.4} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{132} = \boxed{0} \%$$

【令和4年度】

$$\frac{\text{令和4年度の退学者数(a)}}{\text{令和4年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和5年度】

$$\frac{\text{令和5年度の退学者数(a)}}{\text{令和5年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和6年度】

$$\frac{\text{令和6年度の退学者数(a)}}{\text{令和6年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<社会共生学部 社会福祉学科>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数		専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	専任	非常勤	講師	助手	他			
人間	人間の探究 A-I (哲学する人間)	1①	2								兼2	
	人間の探究 A-II (哲学する人間)	1②	2								兼2	
	人間の探究 A-III (哲学する人間)	1④	2								兼2	
	人間の探究 B-I (学び方とリベラルアーツ)	1①	2								兼2	
	人間の探究 B-II (学び方とリベラルアーツ)	1②	2								兼2	
	人間の探究 B-III (学び方とリベラルアーツ)	1④	2								兼2	
	人間の探究 C-I (幸福についての人生論)	1①	2								兼2	
	人間の探究 C-II (幸福についての人生論)	1②	2								兼2	
	人間の探究 C-III (幸福についての人生論)	1④	2								兼2	
	人間の探究 D-I (仏教的な生き方に学ぶ)	1①	2								兼2	
	人間の探究 D-II (仏教的な生き方に学ぶ)	1②	2								兼2	
	人間の探究 D-III (仏教的な生き方に学ぶ)	1④	2								兼2	
	人間の探究 E-I (文学にみる近代)	1①	2								兼2	
	人間の探究 E-II (文学にみる近代)	1②	2								兼2	
人間の探究 E-III (文学にみる近代)	1④	2								兼2		
人間の探究 F-I (現代アートの人間学)	1①	2								兼2		
人間の探究 F-II (現代アートの人間学)	1②	2								兼2		
人間の探究 F-III (現代アートの人間学)	1④	2								兼2		
小計 (18科目)	-	0	36	0	0	0	0	0	0	0	兼12	
社会	社会の探究 A-I (共生社会)	1①	2								兼2	
	社会の探究 A-II (共生社会)	1②	2								兼2	
	社会の探究 A-III (共生社会)	1④	2								兼2	
	社会の探究 B-I (超スマート社会の光と影)	1①	2								兼2	
	社会の探究 B-II (超スマート社会の光と影)	1②	2								兼2	
	社会の探究 B-III (超スマート社会の光と影)	1④	2								兼2	
	社会の探究 C-I (近代を問い直す)	1①	2								兼2	
	社会の探究 C-II (近代を問い直す)	1②	2								兼2	
	社会の探究 C-III (近代を問い直す)	1④	2								兼2	
	社会の探究 D-I (社会の課題を解決する力)	1①	2								兼2	
	社会の探究 D-II (社会の課題を解決する力)	1②	2								兼2	
	社会の探究 D-III (社会の課題を解決する力)	1④	2								兼2	
	社会の探究 E-I (ソーシャルメディアの言語技術)	1①	2								兼2	
	社会の探究 E-II (ソーシャルメディアの言語技術)	1②	2								兼2	
社会の探究 E-III (ソーシャルメディアの言語技術)	1④	2								兼2		
小計 (15科目)	-	0	30	0	0	0	0	0	0	0	兼10	
自然	自然の探究 A-I (地球サステナビリティ)	1①	2								兼2	
	自然の探究 A-II (地球サステナビリティ)	1②	2								兼2	
	自然の探究 A-III (地球サステナビリティ)	1④	2								兼2	
	自然の探究 B-I (グリーンインフラ)	1①	2								兼1	
	自然の探究 B-II (グリーンインフラ)	1②	2								兼1	
	自然の探究 B-III (グリーンインフラ)	1④	2								兼1	
	小計 (6科目)	-	0	12	0	0	0	0	0	0	0	兼3
学際	学融合の実践学 I (解決力と決断力)	3④	2								兼1	
	学融合の実践学 II (解決力と決断力)	4①	2								兼1	
	学融合の実践学 III (解決力と決断力)	4②	2								兼1	
小計 (3科目)	-	6	0	0	0	0	0	0	0	0	兼1	
キー・コンピテンシー	データサイエンス I	1①	1								兼6	
	データサイエンス II	1②	1								兼6	
	データサイエンス III	1④	1								兼6	
	データサイエンス IV	2①	1								兼6	
	データサイエンス V	2②	1								兼6	
	データサイエンス VI	2④	1								兼6	
	小計 (6科目)	-	6	0	0	0	0	0	0	0	0	兼6
	コミュニケーション I	3①	1									兼1
	コミュニケーション II	3②	1									兼1
	コミュニケーション III	3④	1									兼1
小計 (3科目)	-	3	0	0	0	0	0	0	0	0	兼3	
ゼミナール	英語 I	1①	1								兼6	
	英語 II	1②	1								兼6	
	英語 III	1④	1								兼6	
	中国語 I	1①	1								兼2	
	中国語 II	1②	1								兼2	
	中国語 III	1④	1								兼2	
	フランス語 I	1①	1								兼1	
	フランス語 II	1②	1								兼1	
	フランス語 III	1④	1								兼1	
小計 (9科目)	-	0	9	0	0	0	0	0	0	0	兼9	

【令和3年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数		専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	専任	非常勤	講師	助手	他			
第1類科目	人間の探究 I (哲学する人間)	1①	2								兼4	
	人間の探究 II (哲学する人間)	1②	2								兼4	
	人間の探究 III (哲学する人間)	1④	2								兼4	
	人間の探究 I (学び方とリベラルアーツ)	1①	2								兼3	
	人間の探究 II (学び方とリベラルアーツ)	1②	2								兼3	
	人間の探究 III (学び方とリベラルアーツ)	1④	2								兼3	
	人間の探究 I (物質的豊饒力と近代的自我の確立/追究)	1①	2								兼2	
	人間の探究 II (物質的豊饒力と近代的自我の確立/追究)	1②	2								兼2	
	人間の探究 III (物質的豊饒力と近代的自我の確立/追究)	1④	2								兼2	
	人間の探究 I (仏教的な生き方)	1①	2								兼4	
	人間の探究 II (仏教的な生き方)	1②	2								兼4	
	人間の探究 III (仏教的な生き方)	1④	2								兼4	
	人間の探究 I (時代背景と作品解釈)	1①	2								兼2	
	人間の探究 II (時代背景と作品解釈)	1②	2								兼2	
	人間の探究 III (時代背景と作品解釈)	1④	2								兼2	
	人間の探究 I (現代アート)	1①	2								兼2	
	人間の探究 II (現代アート)	1②	2								兼2	
	人間の探究 III (現代アート)	1④	2								兼2	
	人間の探究 I (グローバル・イシュー)	1①	2								兼4	
	人間の探究 II (グローバル・イシュー)	1②	2								兼4	
	人間の探究 III (グローバル・イシュー)	1④	2								兼4	
	人間の探究 I (歴史する人間-中国古代・記録・歴史)	1①	2								兼2	
	人間の探究 II (歴史する人間-中国古代・記録・歴史)	1②	2								兼2	
	人間の探究 III (歴史する人間-中国古代・記録・歴史)	1④	2								兼2	
小計 (24科目)	-	0	36	0	0	0	0	0	0	0	兼18	
第1類科目	社会の探究 I (共生社会)	1①	2								兼3	
	社会の探究 II (共生社会)	1②	2								兼3	
	社会の探究 III (共生社会)	1④	2								兼3	
	社会の探究 I (超スマート社会)	1①	2								兼3	
	社会の探究 II (超スマート社会)	1②	2								兼3	
	社会の探究 III (超スマート社会)	1④	2								兼3	
	社会の探究 I (近代を問い直す)	1①	2								兼3	
	社会の探究 II (近代を問い直す)	1②	2								兼3	
	社会の探究 III (近代を問い直す)	1④	2								兼3	
	社会の探究 I (社会の課題解決)	1①	2								兼4	
	社会の探究 II (社会の課題解決)	1②	2								兼4	
	社会の探究 III (社会の課題解決)	1④	2								兼4	
	社会の探究 I (SNSと言語技術)	1①	2								兼4	
	社会の探究 II (SNSと言語技術)	1②	2								兼4	
社会の探究 III (SNSと言語技術)	1④	2								兼4		
社会の探究 I (新共生論)	1①	2								兼3		
社会の探究 II (新共生論)	1②	2								兼3		
社会の探究 III (新共生論)	1④	2								兼3		
小計 (18科目)	-	0	30	0	0	0	0	0	0	0	兼18	
第1類科目	自然の探究 I (地球サステナビリティ)	1①	2								兼7	
	自然の探究 II (地球サステナビリティ)	1②	2								兼7	
	自然の探究 III (地球サステナビリティ)	1④	2								兼7	
	自然の探究 I (グリーンインフラ)	1①	2								兼7	
	自然の探究 II (グリーンインフラ)	1②	2								兼7	
	自然の探究 III (グリーンインフラ)	1④	2								兼7	
	自然の探究 I (健康・医療・福祉)	1①	2								兼5	
	自然の探究 II (健康・医療・福祉)	1②	2								兼5	
	自然の探究 III (健康・医療・福祉)	1④	2								兼5	
	自然の探究 I (数学と仏教・心)	1①	2								兼2	
	自然の探究 II (数学と仏教・心)	1②	2								兼2	
	自然の探究 III (数学と仏教・心)	1④	2								兼2	
小計 (12科目)	-	0	24	0	0	0	0	0	0	0	兼17	
第1類科目	データサイエンス I	1①	1								兼15	
	データサイエンス II	1②	1								兼15	
	データサイエンス III	1④	1								兼15	
	データサイエンス IV	2①	1								兼3	
	データサイエンス V	2②	1								兼3	
	データサイエンス VI	2④	1								兼3	
	小計 (6科目)	-	6	0	0	0	0	0	0	0	0	兼15
	リーダーシップ I	2①	1								兼1	
	リーダーシップ II	2②	1								兼1	
	リーダーシップ III	2④	1								兼1	
	小計 (3科目)	-	3	0	0	0	0	0	0	0	0	兼3
	第1類科目	総合英語 I	1①	1								兼22
総合英語 II		1②	1								兼22	
総合英語 III		1④	1								兼22	
小計 (3科目)	-	3	0	0	0	0	0	0	0	0	兼22	

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任 担当		
			必修	選択	自由	准教授	講師	助教	助手	兼任			
人間	人間の探究 A-I (哲学する人間)	1①	2									兼2	
	人間の探究 A-II (哲学する人間)	1②	2									兼2	
	人間の探究 A-III (哲学する人間)	1④	2									兼2	
	人間の探究 B-I (学び方とリベラルアーツ)	1①	2									兼2	
	人間の探究 B-II (学び方とリベラルアーツ)	1②	2									兼2	
	人間の探究 B-III (学び方とリベラルアーツ)	1④	2									兼2	
	人間の探究 C-I (幸福についての人生論)	1①	2									兼2	
	人間の探究 C-II (幸福についての人生論)	1②	2									兼2	
	人間の探究 C-III (幸福についての人生論)	1④	2									兼2	
	人間の探究 D-I (仏教的な生き方に学ぶ)	1①	2									兼2	
	人間の探究 D-II (仏教的な生き方に学ぶ)	1②	2									兼2	
	人間の探究 D-III (仏教的な生き方に学ぶ)	1④	2									兼2	
	人間の探究 E-I (文学にみる近代)	1①	2									兼2	
	人間の探究 E-II (文学にみる近代)	1②	2									兼2	
	人間の探究 E-III (文学にみる近代)	1④	2									兼2	
	人間の探究 F-I (現代アートの人間学)	1①	2									兼2	
	人間の探究 F-II (現代アートの人間学)	1②	2									兼2	
	人間の探究 F-III (現代アートの人間学)	1④	2									兼2	
	小計 (18科目)	-	0	36	0	0	0	0	0	0	0	0	兼12
	第 I 類科目	社会の探究 A-I (共生社会)	1①	2									兼4
社会の探究 A-II (共生社会)		1②	2									兼4	
社会の探究 A-III (共生社会)		1④	2									兼4	
社会の探究 B-I (超スマート社会の光と影)		1①	2									兼2	
社会の探究 B-II (超スマート社会の光と影)		1②	2									兼2	
社会の探究 B-III (超スマート社会の光と影)		1④	2									兼2	
社会の探究 C-I (近代を問い直す)		1①	2									兼2	
社会の探究 C-II (近代を問い直す)		1②	2									兼2	
社会の探究 C-III (近代を問い直す)		1④	2									兼2	
社会の探究 D-I (社会の問題を解決する力)		1①	2									兼2	
社会の探究 D-II (社会の問題を解決する力)		1②	2									兼2	
社会の探究 D-III (社会の問題を解決する力)		1④	2									兼2	
社会の探究 E-I (ソーシャルメディアの言語技術)		1①	2									兼2	
社会の探究 E-II (ソーシャルメディアの言語技術)		1②	2									兼2	
社会の探究 E-III (ソーシャルメディアの言語技術)		1④	2									兼2	
小計 (15科目)	-	0	30	0	0	0	0	0	0	0	0	兼12	
第 II 類科目	自然の探究 A-I (地域サステナビリティ)	1①	2									兼6	
	自然の探究 A-II (地域サステナビリティ)	1②	2									兼6	
	自然の探究 A-III (地域サステナビリティ)	1④	2									兼6	
	自然の探究 B-I (グリーンインフラ論)	1①	2									兼6	
	自然の探究 B-II (グリーンインフラ論)	1②	2									兼6	
	自然の探究 B-III (グリーンインフラ論)	1④	2									兼6	
	小計 (6科目)	-	0	12	0	0	0	0	0	0	0	0	兼12
学際	学融合の実践学 I (解決力と決断力)	3④	2									兼1	
	学融合の実践学 II (解決力と決断力)	4①	2									兼1	
	学融合の実践学 III (解決力と決断力)	4②	2									兼1	
	小計 (3科目)	-	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	兼1
学際	データサイエンス I	1①	1									兼6	
	データサイエンス II	1②	1									兼6	
	データサイエンス III	1④	1									兼6	
	データサイエンス IV	2①	1		1	1						兼4	
	データサイエンス V	2②	1		1	1						兼4	
	データサイエンス VI	2④	1		1	1						兼4	
	小計 (6科目)	-	0	6	0	1	1	0	0	0	0	0	兼6
学際	コミュニケーション I	3①	1									兼1	
	コミュニケーション II	3②	1									兼1	
	コミュニケーション III	3④	1									兼1	
小計 (3科目)	-	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	兼3	
外国語	英語 I	1①	1									兼14	
	英語 II	1②	1									兼14	
	英語 III	1④	1									兼14	
	中国語 I	1①	1									兼5	
	中国語 II	1②	1									兼5	
	中国語 III	1④	1									兼5	
	フランス語 I	1①	1									兼1	
	フランス語 II	1②	1									兼1	
	フランス語 III	1④	1									兼1	
小計 (9科目)	-	0	9	0	1	1	1	0	0	0	0	兼17	

【令和2年度】

- ・人間の探究B-I(学び方とリベラルアーツ)は教育効果の観点から、担当者を「岡本名津子」へ変更
- ・人間の探究B-II(学び方とリベラルアーツ)は教育効果の観点から、担当者を「岡本名津子」へ変更
- ・人間の探究B-III(学び方とリベラルアーツ)は教育効果の観点から、担当者を「岡本名津子」へ変更
- ・人間の探究C-I(幸福についての人生論)は教育効果の観点から、担当者を「前田長子」「丹波博紀」へ変更
- ・人間の探究C-II(幸福についての人生論)は教育効果の観点から、担当者を「前田長子」「丹波博紀」へ変更
- ・人間の探究C-III(幸福についての人生論)は教育効果の観点から、担当者を「前田長子」「丹波博紀」へ変更
- ・人間の探究D-I(仏教的な生き方について学ぶ)は教育効果の観点から、担当者を「中塚光之介」へ変更
- ・人間の探究D-II(仏教的な生き方について学ぶ)は教育効果の観点から、担当者を「中塚光之介」へ変更
- ・人間の探究D-III(仏教的な生き方について学ぶ)は教育効果の観点から、担当者を「中塚光之介」へ変更
- ・人間の探究E-I(文学にみる近代)は教育効果の観点から、担当者を「井澤恒夫」、「徳永直彰」へ変更
- ・人間の探究E-II(文学にみる近代)は教育効果の観点から、担当者を「井澤恒夫」、「徳永直彰」へ変更
- ・人間の探究E-III(文学にみる近代)は教育効果の観点から、担当者を「井澤恒夫」、「徳永直彰」へ変更
- ・人間の探究F-I(現代アートの人間学)は教育効果の観点から、担当者を「田島悠史」、「堀上晶子」へ変更
- ・人間の探究F-II(現代アートの人間学)は教育効果の観点から、担当者を「田島悠史」、「堀上晶子」へ変更
- ・人間の探究F-III(現代アートの人間学)は教育効果の観点から、担当者を「田島悠史」、「堀上晶子」へ変更
- ・社会の探究A-I(共生社会)は適正人数を考慮し担当者を「三木柚香」「丹波博紀」「福井敬」を追加
- ・社会の探究A-II(共生社会)は適正人数を考慮し担当者を「三木柚香」「丹波博紀」「福井敬」を追加
- ・社会の探究A-III(共生社会)は適正人数を考慮し担当者を「三木柚香」「丹波博紀」「福井敬」を追加
- ・社会の探究C-I(近代を問い直す)は教育効果の観点から、担当者を「井澤恒夫」、「伊藤陽平」へ変更
- ・社会の探究C-II(近代を問い直す)は教育効果の観点から、担当者を「井澤恒夫」、「伊藤陽平」へ変更
- ・社会の探究C-III(近代を問い直す)は教育効果の観点から、担当者を「井澤恒夫」、「伊藤陽平」へ変更
- ・社会の探究E-I(ソーシャルメディアの言語技術)は教育効果の観点から、担当者を「中塚光之介」へ変更
- ・社会の探究E-II(ソーシャルメディアの言語技術)は教育効果の観点から、担当者を「中塚光之介」へ変更
- ・社会の探究E-III(ソーシャルメディアの言語技術)は教育効果の観点から、担当者を「中塚光之介」へ変更
- ・自然の探究A-I(地域サステナビリティ)は適正人数を考慮し担当者を「井澤恒夫」「三木柚香」「山田俊弘」を追加
- ・自然の探究A-II(地域サステナビリティ)は適正人数を考慮し担当者を「井澤恒夫」「三木柚香」「山田俊弘」を追加
- ・自然の探究A-III(地域サステナビリティ)は適正人数を考慮し担当者を「井澤恒夫」「三木柚香」「山田俊弘」を追加
- ・自然の探究B-I(グリーンインフラ論)は適正人数を考慮し担当者を「中塚光之介」「竹内幸哉」「服部眞幸」「青田潤一」を追加
- ・自然の探究B-II(グリーンインフラ論)は適正人数を考慮し担当者を「中塚光之介」「竹内幸哉」「服部眞幸」「青田潤一」を追加
- ・自然の探究B-III(グリーンインフラ論)は適正人数を考慮し担当者を「中塚光之介」「竹内幸哉」「服部眞幸」「青田潤一」を追加
- ・データサイエンスI・II・III・IV・V・VI、コミュニケーションI・II・IIIは第I類科目内での幅広い履修を促すために「必修」から「選択」へ変更
- ・データサイエンスIは適正人数を考慮し担当者を「前田長子」「丹波博紀」「尾白克子」「中塚光之介」を追加
- ・データサイエンスIIは適正人数を考慮し担当者を「前田長子」「丹波博紀」「尾白克子」「中塚光之介」を追加
- ・データサイエンスIIIは適正人数を考慮し担当者を「前田長子」「丹波博紀」「尾白克子」「中塚光之介」を追加
- ・英語Iは適正人数を考慮し担当者を「伊藤淑子」「天木勇樹」「行森まさみ」「内藤貴子」「近藤真理」「杉崎美生」「下島義容」「谷村久美子」を追加
- ・英語IIは適正人数を考慮し担当者を「伊藤淑子」「天木勇樹」「行森まさみ」「内藤貴子」「近藤真理」「杉崎美生」「下島義容」「谷村久美子」を追加
- ・英語IIIは適正人数を考慮し担当者を「伊藤淑子」「天木勇樹」「行森まさみ」「内藤貴子」「近藤真理」「杉崎美生」「下島義容」「谷村久美子」を追加
- ・中国語Iは適正人数を考慮し担当者を「漆紅」「徐迎新」「平石淑子」を追加
- ・中国語IIは適正人数を考慮し担当者を「漆紅」「徐迎新」「平石淑子」を追加
- ・中国語IIIは適正人数を考慮し担当者を「漆紅」「徐迎新」「平石淑子」を追加

【令和3年度】

- 第I類科目
(科目名称)
- ・第I類科目再編成の理由により、授業科目の名称を「人間の探究A~F-I・II・III(授業テーマ)」から「人間の探究I・II・III(授業テーマ)」に変更。
 - ・第I類科目再編成の理由により、「人間の探究I~III」の授業テーマ「幸福についての人生論」から「物語的想像力と近代的自我の確立/超克」に変更。
 - ・第I類科目再編成の理由により、「人間の探究I~III」の授業テーマ「仏教的な生き方に学ぶ」から「仏教的生き方」に変更。
 - ・第I類科目再編成の理由により、「人間の探究I~III」の授業テーマ「文学にみる近代」から「時代背景と作品解釈」に変更。
 - ・第I類科目再編成の理由により、「人間の探究I~III」の授業テーマ「現代アートの人間学」から「現代アート」に変更。
 - ・第I類科目再編成の理由により、授業科目「人間の探究I・II・III(グローバル・イシュー)」及び「人間の探究I・II・III(歴史する人間-中国古代・記録・認識)」を新規追加。
 - ・第I類科目再編成の理由により、授業科目の名称を「社会の探究A~E-I・II・III(授業テーマ)」から「社会の探究I・II・III(授業テーマ)」に変更。
 - ・第I類科目再編成の理由により、「社会の探究I~III」の授業テーマ「超スマート社会の光と影」から「超スマート社会」に変更。
 - ・第I類科目再編成の理由により、「社会の探究I~III」の授業テーマ「社会の課題を解決する力」から「社会の課題解決」に変更。
 - ・第I類科目再編成の理由により、「社会の探究I~III」の授業テーマ「ソーシャルメディアの言語技術」から「SNSと言語技術」に変更。
 - ・第I類科目再編成の理由により、授業科目「社会の探究I・II・III(新共生論)」を新規追加。
 - ・第I類科目再編成の理由により、授業科目の名称を「自然の探究A~B-I・II・III(授業テーマ)」から「自然の探究I・II・III(授業テーマ)」に変更。
 - ・第I類科目再編成の理由により、「自然の探究I~III」の授業テーマ「グリーンインフラ論」から「グリーンインフラ」に変更。
 - ・第I類科目再編成の理由により、授業科目「自然の探究I・II・III(健康・医療・福祉)」及び「自然の探究I・II・III(数学と仏教・心)」を新規追加。
 - ・第I類科目再編成の理由により、授業科目の名称「リーダーシップI・II・III」を新規追加。
 - ・第I類科目再編成の理由により、授業科目の名称「英語I・II・III」から「総合英語I・II・III」に変更。
 - ・第I類科目再編成の理由により、授業科目「学融合ゼミナールI・II」を新規追加。
- (単位数)
- ・第I類科目再編成の理由により、「総合英語I~III」の単位数を「選択」から「必修」に変更。
- 第II類科目
(科目名称)
- ・「社会福祉士及び介護福祉士法施行規則及び社会福祉士介護福祉士養成施設指定規則の一部を改正する省令(令和2年3月6日厚生労働省令第27号)」、「社会福祉士介護福祉士学校指定規則及び社会福祉士に関する科目を定める省令の一部を改正する省令(令和2年3月6日文科科学省・厚生労働省令第1号)」、「精神保健福祉士法施行規則等の一部を改正する省令(令和2年3月6日厚生労働省令第28号)」、「精神障害者の保健及び福祉に関する科目を定める省令の一部を改正する省令(令和2年3月6日文科科学省令・厚生労働省令第2号)」に基づく社会福祉士養成課程及び精神保健福祉士養成課程の教育内容の見直しに伴う改正理由により、以下の科目が新規追加。
 - ・授業科目「権利擁護を支える法制度」を新規追加。
 - ・授業科目「精神保健福祉の原理」を新規追加。
 - ・授業科目「精神保健福祉制度論」を新規追加。
 - ・授業科目「ソーシャルワークの理論と方法(専門)」を新規追加。
 - ・授業科目「精神障害リハビリテーション論」を新規追加。
 - ・授業科目「ソーシャルワーク実習III」を新規追加。
 - ・授業科目「精神保健福祉援助演習III」を新規追加。
- (専任教員等の配置)
- ・新規採用の理由により、「基礎ゼミナールI・II」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授2」、「准教授1」から「准教授2」に変更。
 - ・新規採用の理由により、「社会福祉基礎実践」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授2」、「准教授1」から「准教授2」に変更。
 - ・教員変更の理由により、「社会福祉原論II」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に変更。
 - ・教員変更の理由により、「社会保障論II」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に変更。
 - ・教員採用の理由により、「ソーシャルワーク論II」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」、「准教授0」から「准教授1」に変更。
 - ・教員採用の理由により、「ソーシャルワーク論IV」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に変更。
 - ・教員採用の理由により、「社会福祉調査論」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に変更。
 - ・教員変更および新規採用の理由により、「ソーシャルワーク演習I」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授3」、「准教授0」から「准教授1」に変更。
 - ・教員変更の理由により、「ソーシャルワーク演習V」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に変更。
 - ・教員採用の理由により、「ソーシャルワーク実習指導I」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授2」、「准教授1」から「准教授2」に変更。
 - ・教員採用の理由により、「ソーシャルワーク実習指導II」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」に変更。
 - ・教員採用の理由により、「ソーシャルワーク実習I」の専任教員等の配置を「教授1」から「准教授2」に変更。
 - ・教員採用の理由により、「プロジェクト研究I・II」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」に変更。
 - ・教員採用の理由により、「卒業研究」及び「卒業論文」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」に変更。
- ・「社会福祉士及び介護福祉士法施行規則及び社会福祉士介護福祉士養成施設指定規則の一部を改正する省令(令和2年3月6日厚生労働省令第27号)」、「社会福祉士介護福祉士学校指定規則及び社会福祉士に関する科目を定める省令の一部を改正する省令(令和2年3月6日文科科学省・厚生労働省令第1号)」、「精神保健福祉士法施行規則等の一部を改正する省令(令和2年3月6日厚生労働省令第28号)」、「精神障害者の保健及び福祉に関する科目を定める省令の一部を改正する省令(令和2年3月6日文科科学省令・厚生労働省令第2号)」に基づく社会福祉士養成課程及び精神保健福祉士養成課程の教育内容の見直しに伴う改正理由により、「社会共生論」、「社会福祉原論I・II」、「社会福祉入門」、「ソーシャルワーク論I~VII」、「社会福祉史」、「社会保障論I~VII」、「公的扶助論」、「現代貧困論」、「福祉経営論」、「地域福祉論I・II」、「ユニバーサルデザイン論」、「高齢者福祉論」、「介護福祉論」、「障害者福祉論」、「児童福祉論」、「スクールソーシャルワーク論」、「就労支援論」、「司法福祉論」、「心理学」、「社会学」、「精神保健学」、「精神疾患とその治療」、「医学概論」、「医療福祉論」、「医療ソーシャルワーク論」、「エンド・オブ・ライフケア論」、「ソーシャルワーク演習I~VII」、「ソーシャルワーク実習I・II」、「精神保健福祉援助演習I・II」及び「精神保健福祉援助実習指導I・II」の配当年次を変更。
- (単位数)
- ・社会福祉士・精神保健福祉士養成カリキュラム第I類科目再編成の理由により、「ソーシャルワーク実習I」の単位数を「4」から「2」に変更。
 - ・社会福祉士・精神保健福祉士養成カリキュラム第I類科目再編成の理由により、「ソーシャルワーク実習II」の単位数を「2」から「4」に変更。

【令和4年度】

【令和5年度】

(注) ・ 2(1)① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目の変更、新規科目の追加など)を簡潔書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 ・ 不要な年度(平成30年度開校であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	自由	計		
19 科目	117 科目	0 科目	136 科目	15 科目 [△4]	0 科目 [0]	15 科目 [6]		

(注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	コミュニティソーシャルワーク論	2	3④	専門	選択	毎年開講しているが、2021年度のみコロナ禍のため大学からの要請により、休講とした。

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	学融合の実践学Ⅰ (解決力と決断力)	2	3④	一般	必修	第Ⅰ類科目の位置づけ変更に伴う削除
2	学融合の実践学Ⅱ (解決力と決断力)	2	4①	一般	必修	第Ⅰ類科目の位置づけ変更に伴う削除
3	学融合の実践学Ⅲ (解決力と決断力)	2	4②	一般	必修	第Ⅰ類科目の位置づけ変更に伴う削除
4	コミュニケーションⅠ	1	3①	一般	必修	第Ⅰ類科目の位置づけ変更に伴う削除
5	コミュニケーションⅡ	1	3②	一般	必修	第Ⅰ類科目の位置づけ変更に伴う削除
6	コミュニケーションⅢ	1	3④	一般	必修	第Ⅰ類科目の位置づけ変更に伴う削除
7	中国語Ⅰ	1	1①	一般	選択	第Ⅰ類科目の位置づけ変更に伴う削除
8	中国語Ⅱ	1	1②	一般	選択	第Ⅰ類科目の位置づけ変更に伴う削除
9	中国語Ⅲ	1	1④	一般	選択	第Ⅰ類科目の位置づけ変更に伴う削除
10	フランス語Ⅰ	1	1①	一般	選択	第Ⅰ類科目の位置づけ変更に伴う削除
11	フランス語Ⅱ	1	1②	一般	選択	第Ⅰ類科目の位置づけ変更に伴う削除
12	フランス語Ⅲ	1	1④	一般	選択	第Ⅰ類科目の位置づけ変更に伴う削除
13	福祉行財政・福祉計画論	2	3①～②	専門	選択	「社会福祉士及び介護福祉士法施行規則及び社会福祉士介護福祉士養成施設指定規則の一部を改正する省令（令和2年3月6日厚生労働省令第27号）」、「社会福祉士介護福祉士学校指定規則及び社会福祉に関する科目を定める省令の一部を改正する省令（令和2年3月6日文部科学省・厚生労働省令第1号）」、「精神保健福祉士法施行規則等の一部を改正する省令（令和2年3月6日厚生労働省令第28号）」、「精神障害者の保健及び福祉に関する科目を定める省令の一部を改正する省令（令和2年3月6日文部科学省・厚生労働省令第2号）」に基づく社会福祉士養成課程及び精神保健福祉士養成課程の教育内容の見直しに伴う改正

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
14	福祉法学	2	2③~④	専門	選択	「社会福祉士及び介護福祉士法施行規則及び社会福祉士介護福祉士養成施設指定規則の一部を改正する省令（令和2年3月6日厚生労働省令第27号）」、「社会福祉士介護福祉士学校指定規則及び社会福祉に関する科目を定める省令の一部を改正する省令（令和2年3月6日文部科学省・厚生労働省令第1号）」、「精神保健福祉士法施行規則等の一部を改正する省令（令和2年3月6日厚生労働省令第28号）」、「精神障害者の保健及び福祉に関する科目を定める省令の一部を改正する省令（令和2年3月6日文部科学省・厚生労働省令第2号）」に基づく社会福祉士養成課程及び精神保健福祉士養成課程の教育内容の見直しに伴う改正
15	精神保健福祉論Ⅰ	2	2①~②	専門	選択	「社会福祉士及び介護福祉士法施行規則及び社会福祉士介護福祉士養成施設指定規則の一部を改正する省令（令和2年3月6日厚生労働省令第27号）」、「社会福祉士介護福祉士学校指定規則及び社会福祉に関する科目を定める省令の一部を改正する省令（令和2年3月6日文部科学省・厚生労働省令第1号）」、「精神保健福祉士法施行規則等の一部を改正する省令（令和2年3月6日厚生労働省令第28号）」、「精神障害者の保健及び福祉に関する科目を定める省令の一部を改正する省令（令和2年3月6日文部科学省・厚生労働省令第2号）」に基づく社会福祉士養成課程及び精神保健福祉士養成課程の教育内容の見直しに伴う改正
16	精神保健福祉論Ⅱ	2	2③~④	専門	選択	「社会福祉士及び介護福祉士法施行規則及び社会福祉士介護福祉士養成施設指定規則の一部を改正する省令（令和2年3月6日厚生労働省令第27号）」、「社会福祉士介護福祉士学校指定規則及び社会福祉に関する科目を定める省令の一部を改正する省令（令和2年3月6日文部科学省・厚生労働省令第1号）」、「精神保健福祉士法施行規則等の一部を改正する省令（令和2年3月6日厚生労働省令第28号）」、「精神障害者の保健及び福祉に関する科目を定める省令の一部を改正する省令（令和2年3月6日文部科学省・厚生労働省令第2号）」に基づく社会福祉士養成課程及び精神保健福祉士養成課程の教育内容の見直しに伴う改正

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
17	精神保健福祉論Ⅲ	2	3①～②	専門	選択	「社会福祉士及び介護福祉士法施行規則及び社会福祉士介護福祉士養成施設指定規則の一部を改正する省令（令和2年3月6日厚生労働省令第27号）」、「社会福祉士介護福祉士学校指定規則及び社会福祉に関する科目を定める省令の一部を改正する省令（令和2年3月6日文部科学省・厚生労働省令第1号）」、「精神保健福祉士法施行規則等の一部を改正する省令（令和2年3月6日厚生労働省令第28号）」、「精神障害者の保健及び福祉に関する科目を定める省令の一部を改正する省令（令和2年3月6日文部科学省・厚生労働省令第2号）」に基づく社会福祉士養成課程及び精神保健福祉士養成課程の教育内容の見直しに伴う改正
18	精神保健福祉援助技術総論	2	3①～②	専門	選択	「社会福祉士及び介護福祉士法施行規則及び社会福祉士介護福祉士養成施設指定規則の一部を改正する省令（令和2年3月6日厚生労働省令第27号）」、「社会福祉士介護福祉士学校指定規則及び社会福祉に関する科目を定める省令の一部を改正する省令（令和2年3月6日文部科学省・厚生労働省令第1号）」、「精神保健福祉士法施行規則等の一部を改正する省令（令和2年3月6日厚生労働省令第28号）」、「精神障害者の保健及び福祉に関する科目を定める省令の一部を改正する省令（令和2年3月6日文部科学省・厚生労働省令第2号）」に基づく社会福祉士養成課程及び精神保健福祉士養成課程の教育内容の見直しに伴う改正
19	精神保健福祉援助技術各論	2	3④	専門	選択	「社会福祉士及び介護福祉士法施行規則及び社会福祉士介護福祉士養成施設指定規則の一部を改正する省令（令和2年3月6日厚生労働省令第27号）」、「社会福祉士介護福祉士学校指定規則及び社会福祉に関する科目を定める省令の一部を改正する省令（令和2年3月6日文部科学省・厚生労働省令第1号）」、「精神保健福祉士法施行規則等の一部を改正する省令（令和2年3月6日厚生労働省令第28号）」、「精神障害者の保健及び福祉に関する科目を定める省令の一部を改正する省令（令和2年3月6日文部科学省・厚生労働省令第2号）」に基づく社会福祉士養成課程及び精神保健福祉士養成課程の教育内容の見直しに伴う改正

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
20	精神科リハビリテーション学	4	3①～②	専門	選択	「社会福祉士及び介護福祉士法施行規則及び社会福祉士介護福祉士養成施設指定規則の一部を改正する省令（令和2年3月6日厚生労働省令第27号）」、「社会福祉士介護福祉士学校指定規則及び社会福祉に関する科目を定める省令の一部を改正する省令（令和2年3月6日文科科学省・厚生労働省令第1号）」、「精神保健福祉士法施行規則等の一部を改正する省令（令和2年3月6日厚生労働省令第28号）」、「精神障害者の保健及び福祉に関する科目を定める省令の一部を改正する省令（令和2年3月6日文科科学省・厚生労働省令第2号）」に基づく社会福祉士養成課程及び精神保健福祉士養成課程の教育内容の見直しに伴う改正
21	精神保健福祉援助実習指導Ⅲ	2	4③～④	専門	選択	「社会福祉士及び介護福祉士法施行規則及び社会福祉士介護福祉士養成施設指定規則の一部を改正する省令（令和2年3月6日厚生労働省令第27号）」、「社会福祉士介護福祉士学校指定規則及び社会福祉に関する科目を定める省令の一部を改正する省令（令和2年3月6日文科科学省・厚生労働省令第1号）」、「精神保健福祉士法施行規則等の一部を改正する省令（令和2年3月6日厚生労働省令第28号）」、「精神障害者の保健及び福祉に関する科目を定める省令の一部を改正する省令（令和2年3月6日文科科学省・厚生労働省令第2号）」に基づく社会福祉士養成課程及び精神保健福祉士養成課程の教育内容の見直しに伴う改正

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

令和3年度以降入学者を対象とし、学科ガイダンス時に説明を行った。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目 (3) と廃止科目 (4) の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計 (A)}} = \frac{25}{136} = \boxed{18.38} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3) 未開講科目」と「(4) 廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考	
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	校舎敷地のうち、21,135.55㎡は(学)佛教教育学園から貸与[貸与期間]H28.4から20年間	
	校 舎 敷 地	37,475.84㎡	0㎡	0㎡	37,475.84㎡		
	運 動 場 用 地	31,429.00㎡	0㎡	0㎡	31,429.00㎡		
	小 計	68,904.84㎡	0㎡	0㎡	68,904.84㎡		
	そ の 他	5,035.94㎡	0㎡	0㎡	5,035.94㎡		
合 計	73,940.78㎡	0㎡	0㎡	73,940.78㎡			
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体 建物新設(3)	
		50,716㎡ 59,479.93㎡ (50,324㎡) (59,479.93㎡)	(0 ㎡)	(0 ㎡)	50,716㎡ 59,479.93㎡ (50,324㎡) (59,479.93㎡)		
(3) 教 室 等		講 義 室 77室 82室	演 習 室 51室	実験実習室 18室	情報処理学習施設 4室 (補助職員 +0人)	語学学習施設 0室 (補助職員 0人)	建物新設(3)
(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称		室 数			
		社会共生学部 公共政策学科		15 室			
		社会共生学部 社会福祉学科		9 室			
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点
	社会共生学部 公共政策学科	47,266 [5,588] (45,352 [5,496]) (45,992 [5,528])	696 [101] (696 [101])	62 [54] (62 [54])	17,335 (17,333)	0 (0)	0 (0)
	社会共生学部 社会福祉学科	17,374 [1,789] (16,384 [1,699]) (16,709 [1,732])	281 [47] (281 [47])	62 [54] (62 [54])	17335 (17,333)	0 (0)	0 (0)
	計	64,640 [7,377] (61,736 [7,195]) (61,736 [7,260])	977 [148] (977 [148])	62 [54] (62 [54])	17,335 (17,333)	0 (0)	0 (0)
(6) 図 書 館		面 積	閱 覧 座 席 数	収 納 可 能 冊 数			
		5,656㎡ 9,136.30㎡	429 500	698,167 809,998			
(7) 体 育 館		面 積	体育館以外のスポーツ施設の概要				
		1,313 ㎡	野球場・テニスコート 等				
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
	経費の見積り	教員1人当たり研究費等	400千円	400千円	図書購入費	5,000千円	3,000千円
	共同研究費等	11,000千円	11,000千円	設備購入費	-	-	-
	学生1人当たり納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次
	1,450千円	1,250千円	1,250千円	1,250千円	千円	千円	共同研究費等は大学全体
	学生納付金以外の維持方法の概要	私立大学等経常費補助金、寄付金(設立宗派・同窓会・寺院関係者)、手数料(入学検定料等)、資産運用収入 等					

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和3年5月1日現在の数値を記入してください。
 - 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(2)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。
 - 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	大正大学						学生募集停止学科数	5	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科等数	0	備考
	既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号					
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度	年度	
仏教学部	4	100	3年次25人	450	-	1.07	1.06		平成22	-	
仏教学科	4	100	25	450	学士(仏教学)	1.07	1.06		平成22	東京都豊島区西巢鴨三丁目20番1号	
社会共生学部	4	195	3年次2人	390		0.95	0.88		令和2		
公共政策学科	4	130	-	260	学士(公共政策学)	0.89	0.81		令和2	同上	
社会福祉学科	4	65	2	130	学士(社会福祉学)	1.01	0.95		令和2	同上	
人間学部	4	-	3年次3人	6		-	-		平成5	同上	
社会福祉学科	4	-	-	-	学士(社会福祉学)	-	-		平成5	同上	令和2年より学生募集停止
人間環境学科	4	-	-	-	学士(人間環境学)	-	-		平成23	同上	令和2年より学生募集停止
臨床心理学科	4	-	-	-	学士(臨床心理学)	-	-		平成21	同上	
人間科学科	4	-	-	-	学士(人間科学)	-	-		平成12	同上	
教育人間学科	4	-	3	6	学士(教育人間学)	-	-		平成23	同上	令和2年より学生募集停止 令和4年度より編入学生募集停止
心理社会学部	4	230	3年次8人	936		1.03	1.00				
人間科学科	4	120	3	486	学士(人間科学)	1.02	1.00		平成28	同上	
臨床心理学科	4	110	5	450	学士(臨床心理学)	1.04	1.00		平成28	同上	
文学部	4	295	3年次6人	1192		1.00	1.00		平成15		
人文学科	4	65	3	266	学士(人文学)	0.98	0.96		平成22	同上	
日本文学科	4	70	-	280	学士(日本文学)	1.03	1.10		平成27	同上	
歴史学科	4	160	3	646	学士(歴史学)	1.01	0.95		平成15	同上	
表現学部	4	205	3年次3人	826		1.03	1.04		平成22		
表現文化学科	4	205	3	826	学士(表現文化)	1.03	1.04		平成22	同上	
地域創生学部	4	100	-	400		1.01	0.92	-	平成28		
地域創生学科	4	100	-	400	学士(経済学)	1.01	0.92	-	平成28	同上	
大学全体	-	1125	45	4590	-	-	-	-	-	-	

大学の名称	大正大学大学院						学生募集停止学科数	1	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科数	0	備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和3年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍	倍				
仏教学研究科											
仏教学専攻											
博士前期課程	2	30	-	60	修士(仏教学)	0.66	0.60		平成13	東京都豊島区西巢鴨三丁目20番1号	
博士後期課程	3	7	-	21	博士(仏教学)	0.42	0.28		平成13		同上
人間学研究科											
社会福祉学専攻											
修士課程	2	5	-	10	修士(社会福祉学)	0.60	0.40		平成13	同上	
臨床心理学専攻											
修士課程	2	18	-	36	修士(臨床心理学)	0.85	0.88		平成13	同上	
人間科学専攻											
修士課程	2	3	-	6	修士(人間科学)	0.00	0.00		平成13	同上	
福祉・臨床心理学専攻											
博士後期課程	3	3	-	9	博士(人間学)	0.00	0.00		平成13	同上	
文学研究科											
宗教学専攻											
博士前期課程	2	5	-	10	修士(文学)	0.50	0.60		昭和27	同上	
博士後期課程	3	2	-	6	博士(文学)	0.00	0.00		昭和32	同上	
史学専攻											
博士前期課程	2	10	-	20	修士(文学)	0.60	0.20		昭和54	同上	
博士後期課程	3	2	-	6	博士(文学)	0.33	0.50		昭和54	同上	
国文学専攻											
博士前期課程	2	3	-	6	修士(文学)	0.33	0.66		昭和27	同上	
博士後期課程	3	2	-	6	博士(文学)	0.00	0.00		昭和32	同上	
比較文化専攻											
博士前期課程	2	-	-	-	-	-	-		平成9	同上	令和3年より学生募集停止
博士後期課程	3	-	-	-	-	-	-		平成11	同上	令和3年より学生募集停止
大学全体	-	90	-	203	-	-	-	-	-	-	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。
(専攻科及び別科を除く)。なお、調査対象の学科等が設置されている大学から順に記載してください
・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めず、履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和3年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

5 教員組織の状況

<社会共生学部 社会福祉学科>

(1) ① 担当教員表

【認可時又は届出時】

【令和2年度】

【令和3年度】

【令和4年度】

【令和5年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
専任	教授(学部長)	於保 隆三 神山 裕美 (58) <令和2年4月> 博士(社会福祉学)	社会福祉基礎実践 ソーシャルワーク論V ソーシャルワーク論VI 地域福祉論II コミュニティソーシャルワーク論 ソーシャルワーク演習VI ソーシャルワーク実習指導I ソーシャルワーク実習指導II ソーシャルワーク実習I ソーシャルワーク実習II プロジェクト研究I プロジェクト研究II プロジェクト研究III プロジェクト研究IV 卒業論文 卒業研究	専任	教授(学部長)	於保 隆三 神山 裕美 (59) <令和2年4月> 博士(社会福祉学)	社会福祉基礎実践 ソーシャルワーク論V ソーシャルワーク論VI 地域福祉論II コミュニティソーシャルワーク論 ソーシャルワーク演習VI ソーシャルワーク実習指導I ソーシャルワーク実習指導II ソーシャルワーク実習I ソーシャルワーク実習II プロジェクト研究I プロジェクト研究II プロジェクト研究III プロジェクト研究IV 卒業論文 卒業研究	専任	教授(学部長)	於保 隆三 神山 裕美 (60) <令和2年4月> 博士(社会福祉学)	ソーシャルワーク論V ソーシャルワーク論VI 地域福祉論II コミュニティソーシャルワーク論 ソーシャルワーク演習VI ソーシャルワーク実習II プロジェクト研究I プロジェクト研究II プロジェクト研究III プロジェクト研究IV 卒業論文 卒業研究 ソーシャルワーク実習V ソーシャルワーク実習III 社会福祉原論II				
専任	教授	村岡 智美 (51) <令和2年4月> 博士(人間福祉)	基礎ゼミナールI 基礎ゼミナールII ソーシャルワーク論II 障害者福祉論 ソーシャルワーク演習I ソーシャルワーク演習III ソーシャルワーク演習IV プロジェクト研究I プロジェクト研究II プロジェクト研究III プロジェクト研究IV 卒業論文 卒業研究	専任	教授	村岡 智美 (52) <令和2年4月> 博士(人間福祉)	基礎ゼミナールI 基礎ゼミナールII ソーシャルワーク論II 障害者福祉論 ソーシャルワーク演習I ソーシャルワーク演習IV プロジェクト研究I プロジェクト研究II プロジェクト研究III プロジェクト研究IV 卒業論文 卒業研究 社会福祉基礎実践 ソーシャルワーク実習指導I								
専任	教授	宮崎 牧子 (58) <令和2年4月> 修士(社会学)	社会福祉原論I 基礎ゼミナールI 基礎ゼミナールII 地域福祉論I 高齢者福祉論 プロジェクト研究I プロジェクト研究II プロジェクト研究III プロジェクト研究IV インターンシップI インターンシップII 卒業論文 卒業研究	専任	教授	宮崎 牧子 (58) <令和2年4月> 修士(社会学)	社会福祉原論I 基礎ゼミナールI 基礎ゼミナールII 地域福祉論I 高齢者福祉論 プロジェクト研究I プロジェクト研究II プロジェクト研究III プロジェクト研究IV インターンシップI インターンシップII 卒業論文 卒業研究	専任	教授	宮崎 牧子 (59) <令和2年4月> 修士(社会学)	社会福祉原論I 地域福祉論I 高齢者福祉論 プロジェクト研究I プロジェクト研究II プロジェクト研究III プロジェクト研究IV インターンシップI インターンシップII 卒業論文 卒業研究 ソーシャルワーク実習指導II ソーシャルワーク実習I				
専任	専任	坂本 智代枝 (56) <令和2年4月> 博士(社会福祉学)	ソーシャルワーク論I 精神保健福祉論I 精神保健福祉援助実習指導I 精神保健福祉援助実習指導II 精神保健福祉援助実習指導III 精神保健福祉援助実習I 精神保健福祉援助実習II プロジェクト研究I プロジェクト研究II プロジェクト研究III プロジェクト研究IV インターンシップI インターンシップII 卒業論文 卒業研究	専任	専任	坂本 智代枝 (56) <令和2年4月> 博士(社会福祉学)	ソーシャルワーク論I 精神保健福祉論I 精神保健福祉援助実習指導I 精神保健福祉援助実習指導II 精神保健福祉援助実習指導III 精神保健福祉援助実習I 精神保健福祉援助実習II プロジェクト研究I プロジェクト研究II プロジェクト研究III プロジェクト研究IV インターンシップI インターンシップII 卒業論文 卒業研究	専任	教授	坂本 智代枝 (57) <令和2年4月> 博士(社会福祉学)	ソーシャルワーク論I 精神保健福祉援助実習指導I 精神保健福祉援助実習指導II 精神保健福祉援助実習I 精神保健福祉援助実習II プロジェクト研究I プロジェクト研究II プロジェクト研究III プロジェクト研究IV インターンシップI インターンシップII 卒業論文 卒業研究 精神保健福祉の原論 ソーシャルワーク演習I				
専任	専任	金 潔 (51) <令和2年4月> 博士(文学)	基礎ゼミナールI 基礎ゼミナールII 社会福祉入門 社会福祉基礎実践 児童福祉論 ソーシャルワーク演習II ソーシャルワーク実習指導I ソーシャルワーク実習指導II ソーシャルワーク実習I プロジェクト研究I プロジェクト研究II プロジェクト研究III プロジェクト研究IV 卒業論文 卒業研究	専任	専任	金 潔 (51) <令和2年4月> 博士(文学)	基礎ゼミナールI 基礎ゼミナールII 社会福祉入門 社会福祉基礎実践 児童福祉論 ソーシャルワーク演習II ソーシャルワーク実習指導I ソーシャルワーク実習指導II ソーシャルワーク実習I プロジェクト研究I プロジェクト研究II プロジェクト研究III プロジェクト研究IV 卒業論文 卒業研究	専任	教授	金 潔 (52) <令和2年4月> 博士(文学)	基礎ゼミナールI 基礎ゼミナールII 社会福祉入門 社会福祉基礎実践 児童福祉論 ソーシャルワーク演習II ソーシャルワーク実習指導I ソーシャルワーク実習指導II ソーシャルワーク実習I プロジェクト研究I プロジェクト研究II プロジェクト研究III プロジェクト研究IV 卒業論文 卒業研究 ソーシャルワーク演習III				

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名																																																																								
専任	教授	シホ 功功 新保 祐光 (46) <令和2年4月> 博士(社会福祉学)	社会福祉基礎実践 ソーシャルワーク論Ⅲ 医療福祉論 医療ソーシャルワーク論 ソーシャルワーク演習Ⅵ ソーシャルワーク実習指導Ⅰ ソーシャルワーク実習指導Ⅱ ソーシャルワーク実習Ⅰ ソーシャルワーク実習Ⅱ ソーシャルワーク実習Ⅲ プロジェクト研究Ⅰ プロジェクト研究Ⅱ プロジェクト研究Ⅲ プロジェクト研究Ⅳ 卒業論文 卒業研究	専任	教授	シホ 功功 新保 祐光 (46) <令和2年4月> 博士(社会福祉学)	社会福祉基礎実践 ソーシャルワーク論Ⅲ 医療福祉論 医療ソーシャルワーク論 ソーシャルワーク演習Ⅵ ソーシャルワーク実習指導Ⅰ ソーシャルワーク実習指導Ⅱ ソーシャルワーク実習Ⅰ ソーシャルワーク実習Ⅱ ソーシャルワーク実習Ⅲ プロジェクト研究Ⅰ プロジェクト研究Ⅱ プロジェクト研究Ⅲ プロジェクト研究Ⅳ 卒業論文 卒業研究	専任	教授	シホ 功功 新保 祐光 (47) <令和2年4月> 博士(社会福祉学)	ソーシャルワーク論Ⅲ 医療福祉論 医療ソーシャルワーク論 ソーシャルワーク演習Ⅵ ソーシャルワーク実習指導Ⅱ ソーシャルワーク実習Ⅰ ソーシャルワーク実習Ⅱ 精神保健福祉援助演習Ⅰ 精神保健福祉援助演習Ⅱ プロジェクト研究Ⅰ プロジェクト研究Ⅱ プロジェクト研究Ⅲ プロジェクト研究Ⅳ 卒業論文 卒業研究 ソーシャルワーク実習Ⅰ ソーシャルワーク実習Ⅱ 精神保健福祉援助演習Ⅲ	専任	教授	シホ 功功 新保 祐光 (51) <令和2年4月> 博士(社会福祉学)	基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 社会福祉基礎実践 社会保障論Ⅰ 社会保障論Ⅱ 現代貧困論 ソーシャルワーク演習Ⅴ ソーシャルワーク実習指導Ⅰ ソーシャルワーク実習指導Ⅱ ソーシャルワーク実習Ⅰ プロジェクト研究Ⅰ プロジェクト研究Ⅱ プロジェクト研究Ⅲ プロジェクト研究Ⅳ 卒業論文 卒業研究	専任	准教授	シホ 功功 新保 祐光 (51) <令和2年4月> 博士(社会福祉学)	基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 社会福祉基礎実践 社会保障論Ⅰ 社会保障論Ⅱ 現代貧困論 ソーシャルワーク演習Ⅴ ソーシャルワーク実習指導Ⅰ ソーシャルワーク実習指導Ⅱ ソーシャルワーク実習Ⅰ プロジェクト研究Ⅰ プロジェクト研究Ⅱ プロジェクト研究Ⅲ プロジェクト研究Ⅳ 卒業論文 卒業研究	専任	准教授	マサト 伊吹 松本 一郎 (52) <令和2年4月> 博士(社会福祉学)	基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 社会福祉基礎実践 社会保障論Ⅰ 現代貧困論 ソーシャルワーク実習指導Ⅰ ソーシャルワーク実習指導Ⅱ ソーシャルワーク実習Ⅰ プロジェクト研究Ⅰ プロジェクト研究Ⅱ プロジェクト研究Ⅲ プロジェクト研究Ⅳ 卒業論文 卒業研究	専任	准教授	マサト 伊吹 松本 一郎 (51) <令和2年4月> 博士(社会福祉学)	基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 社会福祉基礎実践 社会保障論Ⅰ 現代貧困論 ソーシャルワーク演習Ⅴ ソーシャルワーク実習指導Ⅰ ソーシャルワーク実習指導Ⅱ ソーシャルワーク実習Ⅰ プロジェクト研究Ⅰ プロジェクト研究Ⅱ プロジェクト研究Ⅲ プロジェクト研究Ⅳ 卒業論文 卒業研究	専任	講師	カノウ ケイ 田幡 恵子 (57) <令和3年4月> 修士(社会福祉学)	社会福祉特講Ⅰ 社会福祉特講Ⅱ 社会福祉特講Ⅲ	専任	講師	カノウ ケイ 田幡 恵子 (57) <令和3年4月> 修士(社会福祉学)	社会福祉特講Ⅰ 社会福祉特講Ⅱ 社会福祉特講Ⅲ	専任	講師	カノウ ケイ 田幡 恵子 (58) <令和3年4月> 修士(社会福祉学)	社会福祉特講Ⅰ 社会福祉特講Ⅱ 社会福祉特講Ⅲ	専任	准教授	スズキ 妙子 鈴木 孝典 (48) <令和3年4月> 博士(人間学)	基礎ゼミナールⅠ 基礎ゼミナールⅡ 社会福祉基礎実践 ソーシャルワーク論Ⅱ ソーシャルワーク論Ⅳ 社会福祉調査論 ソーシャルワークの理論と方法 (専修) ソーシャルワーク演習Ⅰ ソーシャルワーク演習Ⅴ ソーシャルワーク実習指導Ⅰ ソーシャルワーク実習指導Ⅱ ソーシャルワーク実習Ⅰ プロジェクト研究Ⅰ プロジェクト研究Ⅱ 卒業論文 卒業研究	兼任	教授	フジイ タカシ 落合 崇志 (63) <令和2年4月> 修士(社会学)	仏教社会福祉論	兼任	教授	フジイ タカシ 落合 崇志 (63) <令和2年4月> 修士(社会学)	仏教社会福祉論	兼任	教授	フジイ タカシ 落合 崇志 (64) <令和2年4月> 修士(社会学)	仏教社会福祉論	兼任	教授	コドウ タツジ 近藤 直司 (57) <令和3年9月> 医学士	精神疾患とその治療	兼任	教授	コドウ タツジ 近藤 直司 (57) <令和3年9月> 医学士	精神疾患とその治療	兼任	教授	コドウ タツジ 近藤 直司 (58) <令和3年9月> 医学士	精神疾患とその治療	兼任	准教授	ナギタ タミ 柳田 多美 (45) <令和2年9月> 博士(文学)	心理学	兼任	准教授	ナギタ タミ 柳田 多美 (45) <令和2年9月> 博士(文学)	心理学	兼任	講師	タカヒ 7キリ 高瀬 顕功 (37) <令和2年4月> 博士(文学)	社会共生論 社会の探究A-I(共生社会) 社会の探究A-II(共生社会) 社会の探究A-III(共生社会)	兼任	講師	タカヒ 7キリ 高瀬 顕功 (37) <令和2年4月> 博士(文学)	社会共生論 社会の探究A-I(共生社会) 社会の探究A-II(共生社会) 社会の探究A-III(共生社会)	兼任	講師	タカヒ 7キリ 高瀬 顕功 (38) <令和2年4月> 博士(文学)	社会共生論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
	担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名	
兼任	教授	769 747 吉田 尚也 (52) <令和2年4月> 修士(農学)												
		自然の探究A-I(地球サステナビリティ) 自然の探究A-II(地球サステナビリティ) 自然の探究A-III(地球サステナビリティ) 自然の探究B-I(グリーンインフラ論) 自然の探究B-II(グリーンインフラ論) 自然の探究B-III(グリーンインフラ論)												
兼任	准教授	89777 370 畠山 仁男 (63) <令和2年4月> 理学士	兼任	准教授	89777 370 畠山 仁男 (63) <令和2年4月> 理学士	兼任	准教授	89777 370 畠山 仁男 (64) <令和2年4月> 理学士						
		データサイエンスI データサイエンスII データサイエンスIII データサイエンスIV データサイエンスV データサイエンスVI			データサイエンスI データサイエンスII データサイエンスIII データサイエンスIV データサイエンスV データサイエンスVI			データサイエンスI データサイエンスII データサイエンスIII						
兼任	講師	747 747 日下田 岳史 (38) <令和2年4月> 博士(教育学)												
		データサイエンスI データサイエンスII データサイエンスIII データサイエンスIV データサイエンスV データサイエンスVI												
兼任	教授	7477 7477 高原 正之 (65) <令和2年4月> 修士(経済学)	兼任	教授	7477 7477 高原 正之 (65) <令和2年4月> 修士(経済学)	兼任	教授	7477 7477 高原 正之 (66) <令和2年4月> 修士(経済学)						
		データサイエンスI データサイエンスII データサイエンスIII データサイエンスIV データサイエンスV データサイエンスVI 社会福祉調査論			データサイエンスI データサイエンスII データサイエンスIII データサイエンスIV データサイエンスV データサイエンスVI 社会福祉調査論			データサイエンスI データサイエンスII データサイエンスIII						
兼任	准教授	7477 7477 田島 恵美 (55) <令和2年4月> 博士(社会学)	兼任	准教授	7477 7477 田島 恵美 (55) <令和2年4月> 博士(社会学)	兼任	准教授	7477 7477 田島 恵美 (56) <令和2年4月> 博士(社会学)						
		データサイエンスI データサイエンスII データサイエンスIII データサイエンスIV データサイエンスV データサイエンスVI			データサイエンスI データサイエンスII データサイエンスIII データサイエンスIV データサイエンスV データサイエンスVI			データサイエンスI データサイエンスII データサイエンスIII						
兼任	教授	7477 7477 高橋 秀裕 (65) <令和2年4月> 博士(学術)				兼任	教授	7477 7477 高橋 秀裕 (66) <令和3年4月> 博士(学術)						
		データサイエンスI データサイエンスII データサイエンスIII データサイエンスIV データサイエンスV データサイエンスVI						自然の探究I(数学と仏教・心) 自然の探究II(数学と仏教・心) 自然の探究III(数学と仏教・心)						
兼任	講師	7477 7477 中島 和哉 (46) <令和2年4月> 学士(法学)												
		社会の探究E-I(ソーシャルメディアの言語技術) 社会の探究E-II(ソーシャルメディアの言語技術) 社会の探究E-III(ソーシャルメディアの言語技術)												
兼任	助教	7477 7477 中島 紀子 (56) <令和2年4月> 修士(文学)	兼任	講師	7477 7477 中島 紀子 (56) <令和2年4月> 修士(文学)	兼任	講師	7477 7477 中島 紀子 (57) <令和2年4月> 修士(文学)						
		社会の探究E-I(ソーシャルメディアの言語技術) 社会の探究E-II(ソーシャルメディアの言語技術) 社会の探究E-III(ソーシャルメディアの言語技術)			社会の探究E-I(ソーシャルメディアの言語技術) 社会の探究E-II(ソーシャルメディアの言語技術) 社会の探究E-III(ソーシャルメディアの言語技術)			社会の探究I(SNSと言語技術) 社会の探究II(SNSと言語技術) 社会の探究III(SNSと言語技術)						

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	竹内 幸哉 (53) <令和2年4月> 修士(情報科学)	社会の探究D-I(社会の課題を解決する力) 社会の探究D-II(社会の課題を解決する力) 社会の探究D-III(社会の課題を解決する力) コミュニケーションⅢ	兼任	講師	竹内 幸哉 (53) <令和2年4月> 修士(情報科学)	社会の探究D-I(社会の課題を解決する力) 社会の探究D-II(社会の課題を解決する力) 社会の探究D-III(社会の課題を解決する力) コミュニケーションⅢ 人間の探究A-I(哲学する人間) 人間の探究A-II(哲学する人間) 人間の探究A-III(哲学する人間) 自然の探究B-I(グリーンインフラ論) 自然の探究B-II(グリーンインフラ論) 自然の探究B-III(グリーンインフラ論)								
兼任	講師	吉次(徳島) 恵美 (40) <令和2年4月> 修士(教育学)	人間の探究B-I(学び方とリベラルアーツ) 人間の探究B-II(学び方とリベラルアーツ) 人間の探究B-III(学び方とリベラルアーツ)												
兼任	講師	中塚 光之介 (50) <令和2年4月> 学士(文学)	人間の探究C-I(幸福についての人生論) 人間の探究C-II(幸福についての人生論) 人間の探究C-III(幸福についての人生論)	兼任	講師	中塚 光之介 (50) <令和2年4月> 学士(文学)	人間の探究C-I(幸福についての人生論) 人間の探究C-II(幸福についての人生論) 人間の探究C-III(幸福についての人生論) 人間の探究D-I(仏教的な生き方に学ぶ) 人間の探究D-II(仏教的な生き方に学ぶ) 人間の探究D-III(仏教的な生き方に学ぶ) 社会の探究E-I(ソーシャルメディアの言語技術) 社会の探究E-II(ソーシャルメディアの言語技術) 社会の探究E-III(ソーシャルメディアの言語技術) 自然の探究B-I(グリーンインフラ論) 自然の探究B-II(グリーンインフラ論) 自然の探究B-III(グリーンインフラ論) データサイエンスI データサイエンスII	兼任	講師	中塚 光之介 (51) <令和2年4月> 学士(文学)	人間の探究I(仏教的な生き方) 人間の探究II(仏教的な生き方) 人間の探究III(仏教的な生き方) 社会の探究I(SNSと言語技術) 社会の探究II(SNSと言語技術) 社会の探究III(SNSと言語技術) 自然の探究I(グリーンインフラ) 自然の探究II(グリーンインフラ) 自然の探究III(グリーンインフラ) 人間の探究I(物議的想像力と近代的自我の確立/超克) 人間の探究II(物議的想像力と近代的自我の確立/超克) 人間の探究III(物議的想像力と近代的自我の確立/超克) 社会の探究I(社会の課題解決) 社会の探究II(社会の課題解決) 社会の探究III(社会の課題解決)				
兼任	講師	丹波 博紀 (40) <令和2年4月> 修士(地域研究)	自然の探究A-I(地球サステナビリティ) 自然の探究A-II(地球サステナビリティ) 自然の探究A-III(地球サステナビリティ)	兼任	講師	丹波 博紀 (40) <令和2年4月> 修士(地域研究)	自然の探究A-I(地球サステナビリティ) 自然の探究A-II(地球サステナビリティ) 自然の探究A-III(地球サステナビリティ) 人間の探究C-I(幸福についての人生論) 人間の探究C-II(幸福についての人生論) 人間の探究C-III(幸福についての人生論) 社会の探究A-I(共生社会) 社会の探究A-II(共生社会) 社会の探究A-III(共生社会) データサイエンスI データサイエンスII データサイエンスIII	兼任	講師	丹波 博紀 (41) <令和2年4月> 修士(地域研究)	社会の探究I(共生社会) 社会の探究II(共生社会) 社会の探究III(共生社会) 自然の探究I(数学と仏教・心) 自然の探究II(数学と仏教・心) 自然の探究III(数学と仏教・心) 人間の探究I(グローバル・イシュー) 人間の探究II(グローバル・イシュー) 人間の探究III(グローバル・イシュー) 人間の探究I(歴史する人間-中国古代/記録/認識) 人間の探究II(歴史する人間-中国古代/記録/認識) 人間の探究III(歴史する人間-中国古代/記録/認識)				
兼任	講師	堀上 晶子 (56) <令和2年4月> 文学士	人間の探究C-I(幸福についての人生論) 人間の探究C-II(幸福についての人生論) 人間の探究C-III(幸福についての人生論)	兼任	講師	堀上 晶子 (56) <令和2年4月> 文学士	人間の探究F-I(現代アートの人間学) 人間の探究F-II(現代アートの人間学) 人間の探究F-III(現代アートの人間学)								
		前田 長子 (52) <令和2年4月> 学士(文学)		兼任	教授	前田 長子 (52) <令和2年4月> 学士(文学)	人間の探究C-I(幸福についての人生論) 人間の探究C-II(幸福についての人生論) 人間の探究C-III(幸福についての人生論) データサイエンスI データサイエンスII データサイエンスIII	兼任	教授	前田 長子 (53) <令和2年4月> 学士(文学)	データサイエンスI データサイエンスII データサイエンスIII				

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
	担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名	
		伊藤 克子 (50) <令和2年4月> 修士(工学)	兼担	講師	伊藤 克子 (51) <令和2年4月> 修士(工学)	兼担	講師	データサイエンスⅠ データサイエンスⅡ データサイエンスⅢ 社会の探究Ⅰ(新共生論) 社会の探究Ⅱ(新共生論) 社会の探究Ⅲ(新共生論)			
		田島 憲史 (39) <令和2年4月> 博士(政策・メディア)	兼担	講師	田島 憲史 (39) <令和2年4月> 博士(政策・メディア)	兼担	講師	人間の探究Ⅰ(現代アート) 人間の探究Ⅱ(現代アート) 人間の探究Ⅲ(現代アート)			
		伊藤 潔子 (60) <令和2年4月> 博士(文学)	兼担	教授	伊藤 潔子 (61) <令和2年4月> 博士(文学)	兼担	教授	人間の探究Ⅰ(物質的想像力と 近代的自我の確立/超克) 人間の探究Ⅱ(物質的想像力と 近代的自我の確立/超克) 人間の探究Ⅲ(物質的想像力と 近代的自我の確立/超克)			
		天木 真樹 (42) <令和2年4月> 博士(教育学)	兼担	准教授	天木 真樹 (43) <令和2年4月> 博士(教育学)	兼担	准教授	総合英語Ⅰ 総合英語Ⅱ 総合英語Ⅲ			
		行藤 まさみ (44) <令和2年4月> 博士(異文化コミュニケーション学)	兼担	講師	行藤 まさみ (45) <令和2年4月> 博士(異文化コミュニケーション学)	兼担	講師	総合英語Ⅰ 総合英語Ⅱ 総合英語Ⅲ			
					高橋 正弘 (52) <令和4年4月> 博士(環境学)	兼担	教授	学融合ゼミナールⅠ 学融合ゼミナールⅡ			
					綿川(小川) 亮 (49) <令和3年4月> 博士(人間学)	兼担	教授	人間の探究Ⅰ(グローバル・イシュー) 人間の探究Ⅱ(グローバル・イシュー) 人間の探究Ⅲ(グローバル・イシュー)			
					小森 伸二 (59) <令和3年4月> 博士(文学)	兼担	教授	人間の探究Ⅰ(歴史する人間- 中国古代/記録/鑑識) 人間の探究Ⅱ(歴史する人間- 中国古代/記録/鑑識) 人間の探究Ⅲ(歴史する人間- 中国古代/記録/鑑識)			
					小瀬(波多野) 彰子 (42) <令和3年9月> 博士(教育学)	兼担	准教授	心理学			

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名	
					山田 潤治 (50) <令和3年4月> 修士(政策・メディア学)							
					社会の探究Ⅰ(SNSと言語技術) 社会の探究Ⅱ(SNSと言語技術) 社会の探究Ⅲ(SNSと言語技術) 総合英語Ⅰ 総合英語Ⅱ 総合英語Ⅲ							
					おの り 重野 社 (48) <令和3年4月> 博士(文学)							
					データサイエンスⅠ データサイエンスⅡ データサイエンスⅢ							
					山本 由井(敬康) 美子 (40) <令和3年4月> 修士(文学)							
					人間の探究Ⅰ(現代アート) 人間の探究Ⅱ(現代アート) 人間の探究Ⅲ(現代アート)							
					斎藤 知明 (37) <令和3年4月> 博士(文学)							
					社会の探究Ⅰ(新共生論) 社会の探究Ⅱ(新共生論) 社会の探究Ⅲ(新共生論)							
					春日(清水) 典雄 (43) <令和3年4月> 博士(文学)							
					社会の探究Ⅰ(SNSと言語技術) 社会の探究Ⅱ(SNSと言語技術) 社会の探究Ⅲ(SNSと言語技術)							
兼任	講師	井澤 恒夫 (54) <令和2年4月> 修士(文学)	兼任	講師	井澤 恒夫 (54) <令和2年4月> 修士(文学)	兼任	講師	井澤 恒夫 (55) <令和2年4月> 修士(文学)				
		人間の探究E-Ⅰ(文学にみる近代) 人間の探究E-Ⅱ(文学にみる近代) 人間の探究E-Ⅲ(文学にみる近代) コミュニケーションⅡ			人間の探究E-Ⅰ(文学にみる近代) 人間の探究E-Ⅱ(文学にみる近代) 人間の探究E-Ⅲ(文学にみる近代) コミュニケーションⅡ			社会の探究Ⅰ(近代を問い直す) 社会の探究Ⅱ(近代を問い直す) 社会の探究Ⅲ(近代を問い直す) 自然の探究Ⅰ(地球サステイナビリティ) 自然の探究Ⅱ(地球サステイナビリティ) 自然の探究Ⅲ(地球サステイナビリティ) 自然の探究Ⅳ(グリーンインフラ) 自然の探究Ⅴ(グリーンインフラ) 自然の探究Ⅵ(グリーンインフラ) 人間の探究Ⅰ(仏教的生き方) 人間の探究Ⅱ(仏教的生き方) 人間の探究Ⅲ(仏教的生き方) 人間の探究Ⅳ(哲学する人間) 人間の探究Ⅴ(哲学する人間) 人間の探究Ⅵ(哲学する人間) 社会の探究Ⅰ(社会の課題解決) 社会の探究Ⅱ(社会の課題解決) 社会の探究Ⅲ(社会の課題解決)				
兼任	教授	高橋 一弘 (62) <令和3年4月> 修士(文学)	兼任	教授	高橋 一弘 (62) <令和3年4月> 修士(文学)	兼任	講師	高橋 一弘 (63) <令和3年4月> 修士(文学)				
		社会福祉基礎実践 社会福祉原論Ⅱ ソーシャルワーク論Ⅳ ソーシャルワーク演習Ⅴ ソーシャルワーク演習Ⅵ ソーシャルワーク実習指導Ⅰ ソーシャルワーク実習指導Ⅱ ソーシャルワーク実習Ⅰ ソーシャルワーク実習Ⅱ			社会福祉基礎実践 社会福祉原論Ⅱ ソーシャルワーク論Ⅳ ソーシャルワーク演習Ⅴ ソーシャルワーク演習Ⅵ ソーシャルワーク実習指導Ⅰ ソーシャルワーク実習指導Ⅱ ソーシャルワーク実習Ⅰ ソーシャルワーク実習Ⅱ			ソーシャルワーク実習Ⅱ プロジェクト研究Ⅲ プロジェクト研究Ⅳ				

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	アヲ ケロ 天野 敬子 (61) <令和4年4月> 修士(社会福祉学)	スクールソーシャルワーク論	兼任	講師	アヲ ケロ 天野 敬子 (61) <令和4年4月> 修士(社会福祉学)	スクールソーシャルワーク論								
兼任	講師	イダ ケオ 飯田 邦男 (60) <令和3年4月> 学士(教育学)	司法福祉論	兼任	講師	イダ ケオ 飯田 邦男 (60) <令和3年4月> 学士(教育学)	司法福祉論	兼任	講師	イダ ケオ 飯田 邦男 (67) <令和3年4月> 学士(教育学)	司法福祉論				
兼任	講師	イハ シ 今井 伸 (53) <令和3年4月> 修士(文学)	公的扶助論 就労支援論	兼任	講師	イハ シ 今井 伸 (53) <令和3年4月> 修士(文学)	公的扶助論 就労支援論								
兼任	講師	エダノ サミ 越前 聡美 (32) <令和4年4月> 修士(社会福祉学)	社会福祉史	兼任	講師	エダノ サミ 越前 聡美 (32) <令和4年4月> 修士(社会福祉学)	社会福祉史	兼任	講師	エダノ サミ 越前 聡美 (33) <令和4年4月> 修士(社会福祉学)	社会福祉史				
兼任	講師	オウハ 奥 恩恵 (37) <令和3年9月> 修士(社会福祉学)	ソーシャルワーク演習Ⅱ ソーシャルワーク演習Ⅲ	兼任	講師	オウハ 奥 恩恵 (37) <令和3年9月> 修士(社会福祉学)	ソーシャルワーク演習Ⅱ ソーシャルワーク演習Ⅲ								
兼任	講師	カワノ ケイ 河村 健夫 (48) <令和3年9月> 法学士	福祉法学	兼任	講師	カワノ ケイ 河村 健夫 (48) <令和3年9月> 法学士	福祉法学	兼任	講師	カワノ ケイ 河村 健夫 (49) <令和3年9月> 法学士	福祉法学 権利論を支える法制度				
兼任	講師	カキ ジュン 久保田 純 (44) <令和3年4月> 修士(社会学)	ソーシャルワーク演習Ⅰ ソーシャルワーク演習Ⅳ	兼任	講師	カキ ジュン 久保田 純 (44) <令和3年4月> 修士(社会学)	ソーシャルワーク演習Ⅰ ソーシャルワーク演習Ⅳ	兼任	講師	カキ ジュン 久保田 純 (45) <令和3年4月> 修士(社会学)	ソーシャルワーク演習Ⅰ ソーシャルワーク演習Ⅳ				
兼任	講師	カサノ ケイ 熊澤 桂子 (50) <令和3年4月> 修士(文学)	ソーシャルワーク演習Ⅰ ソーシャルワーク演習Ⅳ	兼任	講師	カサノ ケイ 熊澤 桂子 (59) <令和3年4月> 修士(文学)	ソーシャルワーク演習Ⅰ ソーシャルワーク演習Ⅳ	兼任	講師	カサノ ケイ 熊澤 桂子 (60) <令和3年4月> 修士(文学)	ソーシャルワーク演習Ⅰ ソーシャルワーク演習Ⅳ				
兼任	講師	カノ ケイ 栗原 拓也 (39) <令和3年9月> 修士(社会福祉学)	ソーシャルワーク演習Ⅱ ソーシャルワーク演習Ⅲ	兼任	講師	カノ ケイ 栗原 拓也 (40) <令和3年9月> 修士(社会福祉学)	ソーシャルワーク演習Ⅱ ソーシャルワーク演習Ⅲ	兼任	講師	カノ ケイ 栗原 拓也 (41) <令和3年9月> 修士(社会福祉学)	ソーシャルワーク演習Ⅱ ソーシャルワーク演習Ⅲ				
兼任	講師	サトウ サトシ 佐藤 雅彦 (62) <令和3年4月> 博士(仏教学)	エンド・オブ・ライフケア論	兼任	講師	サトウ サトシ 佐藤 雅彦 (62) <令和3年4月> 博士(仏教学)	エンド・オブ・ライフケア論	兼任	講師	サトウ サトシ 佐藤 雅彦 (63) <令和3年4月> 博士(仏教学)	エンド・オブ・ライフケア論				
兼任	講師	セト マミ 瀬戸 真弓 (67) <令和3年9月> 修士(社会福祉学)	ユニバーサルデザイン論	兼任	講師	セト マミ 瀬戸 真弓 (67) <令和3年9月> 修士(社会福祉学)	ユニバーサルデザイン論	兼任	講師	セト マミ 瀬戸 真弓 (68) <令和3年9月> 修士(社会福祉学)	ユニバーサルデザイン論				
兼任	講師	ソノ ジュンコ 染野 享子 (67) <令和3年9月> 博士(人間福祉学)	ソーシャルワーク演習Ⅱ ソーシャルワーク演習Ⅲ ソーシャルワーク演習Ⅴ	兼任	講師	ソノ ジュンコ 染野 享子 (67) <令和3年9月> 博士(人間福祉学)	ソーシャルワーク演習Ⅱ ソーシャルワーク演習Ⅲ ソーシャルワーク演習Ⅴ	兼任	講師	ソノ ジュンコ 染野 享子 (68) <令和3年9月> 博士(人間福祉学)	ソーシャルワーク演習Ⅱ ソーシャルワーク演習Ⅲ ソーシャルワーク演習Ⅴ				
兼任	講師	タカハシ ジュンコ 高橋 順子 (45) <令和3年9月> 博士(学術)	社会学	兼任	講師	タカハシ ジュンコ 高橋 順子 (45) <令和3年9月> 博士(学術)	社会学	兼任	講師	タカハシ ジュンコ 高橋 順子 (46) <令和3年9月> 博士(学術)	社会学				
兼任	講師	チノ マサノブ 千葉 正展 (59) <令和4年11月> 商学士	福祉経営論	兼任	講師	チノ マサノブ 千葉 正展 (59) <令和4年11月> 商学士	福祉経営論	兼任	講師	チノ マサノブ 千葉 正展 (60) <令和4年4月> 商学士	福祉経営論				

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	月間 秀樹 (48) <令和3年9月> 医学士	精神保健学	兼任	講師	月間 秀樹 (48) <令和3年9月> 医学士	精神保健学	兼任	講師	月間 秀樹 (49) <令和3年9月> 医学士	精神保健学				
兼任	講師	西岡 修 (64) <令和3年4月> 文学士	ソーシャルワーク演習Ⅰ ソーシャルワーク演習Ⅳ	兼任	講師	西岡 修 (64) <令和3年4月> 文学士	ソーシャルワーク演習Ⅰ ソーシャルワーク演習Ⅳ	兼任	講師	西岡 修 (65) <令和3年4月> 文学士	ソーシャルワーク演習Ⅰ ソーシャルワーク演習Ⅳ				
兼任	講師	三木 良子 (44) <令和4年4月> 博士(人間学)	精神科リハビリテーション学	兼任	講師	三木 良子 (44) <令和4年4月> 博士(人間学)	精神科リハビリテーション学	兼任	講師	三木 良子 (45) <令和4年4月> 博士(人間学)	精神障害リハビリテーション論 就労支援論				
兼任	講師	宮本 佳子 (44) <令和3年4月> 修士(社会福祉学)	介護福祉論	兼任	講師	宮本 佳子 (44) <令和3年4月> 修士(社会福祉学)	介護福祉論	兼任	講師	宮本 佳子 (45) <令和3年4月> 修士(社会福祉学)	介護福祉論				
兼任	講師	村松 愛子 (39) <令和3年4月> 修士(社会福祉学)	ソーシャルワーク演習Ⅰ	兼任	講師	村松 愛子 (39) <令和3年4月> 修士(社会福祉学)	ソーシャルワーク演習Ⅰ								
兼任	講師	山口 圭 (49) <令和3年9月> 修士(社会福祉学)	ソーシャルワーク演習Ⅱ ソーシャルワーク演習Ⅲ ソーシャルワーク演習Ⅴ	兼任	講師	山口 圭 (49) <令和3年9月> 修士(社会福祉学)	ソーシャルワーク演習Ⅱ ソーシャルワーク演習Ⅲ ソーシャルワーク演習Ⅴ	兼任	講師	山口 圭 (50) <令和3年9月> 修士(社会福祉学)	ソーシャルワーク演習Ⅱ ソーシャルワーク演習Ⅲ ソーシャルワーク演習Ⅴ				
兼任	講師	吉野 比呂子 (60) <令和3年9月> 修士(社会福祉学)	精神保健福祉論Ⅱ 精神保健福祉論Ⅲ 精神保健福祉援助技術総論 精神保健福祉援助技術各論	兼任	講師	吉野 比呂子 (60) <令和3年9月> 修士(社会福祉学)	精神保健福祉論Ⅱ 精神保健福祉論Ⅲ 精神保健福祉援助技術総論 精神保健福祉援助技術各論	兼任	講師	吉野 比呂子 (61) <令和3年9月> 修士(社会福祉学)	精神保健福祉制度論				
兼任	講師	横田 勇 (68) <令和4年4月> 法学士	福祉行財政・福祉計画論	兼任	講師	横田 勇 (68) <令和4年4月> 法学士	福祉行財政・福祉計画論								
兼任	講師	鈴木 明由実 (43) <令和3年9月> 修士(社会学)	医学概論	兼任	講師	鈴木 明由実 (43) <令和3年9月> 修士(社会学)	医学概論	兼任	講師	鈴木 明由実 (44) <令和3年9月> 修士(社会学)	医学概論				
兼任	講師	鈴木 正見 (57) <令和2年4月> 修士(文学)	人間の探究A-I (哲学する人間) 人間の探究A-II (哲学する人間) 人間の探究A-III (哲学する人間)												
兼任	講師	小川 有関 (42) <令和2年4月> 修士(宗教学)	社会の探究A-I (共生社会) 社会の探究A-II (共生社会) 社会の探究A-III (共生社会)												
兼任	講師	山本 繁 (41) <令和2年4月> 環境情報学士	社会の探究D-I (社会の課題を解決する力) 社会の探究D-II (社会の課題を解決する力) 社会の探究D-III (社会の課題を解決する力)	兼任	講師	山本 繁 (41) <令和2年4月> 環境情報学士	社会の探究D-I (社会の課題を解決する力) 社会の探究D-II (社会の課題を解決する力) 社会の探究D-III (社会の課題を解決する力)	兼任	講師	山本 繁 (42) <令和2年4月> 環境情報学士	社会の探究I (社会の課題解決) 社会の探究II (社会の課題解決) 社会の探究III (社会の課題解決)				

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
	担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名	
兼任	講師	ニガリ マチ 蛸川 有紀 (59) <令和2年4月> 高等学校卒業									
		人間の探究F-I (現代アートの人間学) 人間の探究F-II (現代アートの人間学) 人間の探究F-III (現代アートの人間学)									
兼任	講師	イノト リサ 榎本 了香 (72) <令和2年4月> 文学士									
		人間の探究F-I (現代アートの人間学) 人間の探究F-II (現代アートの人間学) 人間の探究F-III (現代アートの人間学)									
兼任	講師	ナガノ マチ 中島 ゆき (51) <令和2年4月> 修士(政策学)									
		データサイエンスI データサイエンスII データサイエンスIII データサイエンスIV データサイエンスV データサイエンスVI									
兼任	講師	ミカハ マサキ Michael Allan Cadman (51) <令和2年4月> 学士				兼任	講師	ミカハ マサキ Michael Allan Cadman (53) <令和3年4月> 学士			
		英語I 英語II 英語III						総合英語I 総合英語II 総合英語III			
兼任	講師	ノダ マチ 田中 ちよ子 (47) <令和2年4月> 博士(文学)				兼任	講師	ノダ マチ 田中 ちよ子 (48) <令和3年4月> 博士(文学)			
		英語I 英語II 英語III						総合英語I 総合英語II 総合英語III			
兼任	講師	イノト マチ 石川 めぐみ (39) <令和2年4月> 修士(学術)									
		英語I 英語II 英語III									
兼任	講師	アキタ マチ 秋田 万里子 (33) <令和2年4月> 修士(文学)									
		英語I 英語II 英語III									
兼任	講師	オオノ マチ 大塚 道子 (65) <令和2年4月> 修士(学術)									
		英語I 英語II 英語III									
兼任	講師	ナガノ マチ 杉崎 美生 (44) <令和2年4月> 修士(文学)	兼任	講師	ナガノ マチ 杉崎 美生 (44) <令和2年4月> 修士(文学)	兼任	講師	ナガノ マチ 杉崎 美生 (45) <令和3年4月> 修士(文学)			
		英語I 英語II 英語III			英語I 英語II 英語III			総合英語I 総合英語II 総合英語III			
兼任	講師	ウシノ マチ 牛 黎濤 (58) <令和2年4月> 博士(仏教学)	兼任	講師	ウシノ マチ 牛 黎濤 (58) <令和2年4月> 博士(仏教学)						
		中国語I 中国語II 中国語III			中国語I 中国語II 中国語III						
兼任	講師	アノ マチ 孔 令敬 (64) <令和2年4月> 修士(文学)									
		中国語I 中国語II 中国語III									
兼任	講師	アノウ マチ アラウコ サイラ (アラウコ・ウエゾ ジャケリン・サイラ) (36) <令和2年4月> 文学士	兼任	講師	アノウ マチ アラウコ サイラ (アラウコ・ウエゾ ジャケリン・サイラ) (36) <令和2年4月> 文学士						
		フランス語I フランス語II フランス語III			フランス語I フランス語II フランス語III						

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
	担当授業科目名		担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名
兼任		73才 ヒロヲ 藤田 実幸 (82) <令和2年4月> 学士(法学)	兼任 講師	73才 ヒロヲ 藤田 実幸 (82) <令和2年4月> 学士(法学)	兼任 講師	73才 ヒロヲ 藤田 実幸 (82) <令和2年4月> 学士(法学)		
		社会の探究B-I (超スマート社会の光と影) 社会の探究B-II (超スマート社会の光と影) 社会の探究B-III (超スマート社会の光と影)		社会の探究I (超スマート社会) 社会の探究II (超スマート社会) 社会の探究III (超スマート社会)				
兼任		41才 3かい 伊藤 陽平 (28) <令和2年4月> 博士(歴史学)	兼任 講師					
		社会の探究C-I (近代を問い直す) 社会の探究C-II (近代を問い直す) 社会の探究C-III (近代を問い直す)						
兼任		74才 トシヒロ 山田 俊弘 (64) <令和2年4月> 博士(学術)	兼任 講師	74才 トシヒロ 山田 俊弘 (64) <令和2年4月> 博士(学術)	兼任 講師	74才 トシヒロ 山田 俊弘 (64) <令和2年4月> 博士(学術)		
		自然の探究A-I (地球サステイナビリティ) 自然の探究A-II (地球サステイナビリティ) 自然の探究A-III (地球サステイナビリティ)		自然の探究I (地球サステイナビリティ) 自然の探究II (地球サステイナビリティ) 自然の探究III (地球サステイナビリティ)				
兼任		47才 トシヒロ 樋口 智広 (28) <令和2年4月> 修士(学際情報学)	兼任 講師	47才 トシヒロ 樋口 智広 (28) <令和2年4月> 修士(学際情報学)	兼任 講師	47才 トシヒロ 樋口 智広 (28) <令和2年4月> 修士(学際情報学)		
		自然の探究A-I (地球サステイナビリティ) 自然の探究A-II (地球サステイナビリティ) 自然の探究A-III (地球サステイナビリティ)		自然の探究I (地球サステイナビリティ) 自然の探究II (地球サステイナビリティ) 自然の探究III (地球サステイナビリティ)				
兼任		67才 真幸 藤部 真幸 (55) <令和2年4月> 修士(農学)	兼任 講師	67才 真幸 藤部 真幸 (55) <令和2年4月> 修士(農学)	兼任 講師	67才 真幸 藤部 真幸 (55) <令和2年4月> 修士(農学)		
		自然の探究B-I (グリーンインフラ論) 自然の探究B-II (グリーンインフラ論) 自然の探究B-III (グリーンインフラ論)		自然の探究I (グリーンインフラ) 自然の探究II (グリーンインフラ) 自然の探究III (グリーンインフラ)				
兼任		62才 友樹 橋本 友樹 (42) <令和2年4月> 修士(農学)	兼任 講師					
		自然の探究B-I (グリーンインフラ論) 自然の探究B-II (グリーンインフラ論) 自然の探究B-III (グリーンインフラ論)						
兼任		71才 幸枝 角田 幸枝 (61) <令和2年4月> 博士(学術)	兼任 講師	71才 幸枝 角田 幸枝 (61) <令和2年4月> 博士(学術)	兼任 講師	71才 幸枝 角田 幸枝 (61) <令和2年4月> 博士(学術)		
		自然の探究B-I (グリーンインフラ論) 自然の探究B-II (グリーンインフラ論) 自然の探究B-III (グリーンインフラ論)		自然の探究I (グリーンインフラ) 自然の探究II (グリーンインフラ) 自然の探究III (グリーンインフラ)				
兼任		70才 ちさと 菅原 ちさと (60) <令和2年4月> 学士(英文学)	兼任 講師	70才 ちさと 菅原 ちさと (60) <令和2年4月> 学士(英文学)	兼任 講師	70才 ちさと 菅原 ちさと (60) <令和2年4月> 学士(英文学)		
		英語I 英語II 英語III		総合英語I 総合英語II 総合英語III				
兼任		ケビン スコット (58) <令和2年4月> 修士(人文学)	兼任 講師					
		英語I 英語II 英語III						
兼任		レスリー コープランド (47) <令和2年4月> 学士(心理学及び英語学)	兼任 講師	レスリー コープランド (47) <令和2年4月> 学士(心理学及び英語学)	兼任 講師	レスリー コープランド (47) <令和2年4月> 学士(心理学及び英語学)		
		英語I 英語II 英語III		総合英語I 総合英語II 総合英語III				

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
					和野 功特 谷田 雄蔵 (33) <令和3年4月> 修士(哲学)						
					兼任 講師 人間の探究Ⅰ(哲学する人間) 人間の探究Ⅱ(哲学する人間) 人間の探究Ⅲ(哲学する人間) 社会の探究Ⅰ(超スマート社会) 社会の探究Ⅱ(超スマート社会) 社会の探究Ⅲ(超スマート社会)						
					伊藤ミ 功特 飯島 佑介 (37) <令和3年4月> 修士(哲学)						
					兼任 講師 人間の探究Ⅰ(哲学する人間) 人間の探究Ⅱ(哲学する人間) 人間の探究Ⅲ(哲学する人間) 人間の探究Ⅰ(グローバル・イシュー) 人間の探究Ⅱ(グローバル・イシュー) 人間の探究Ⅲ(グローバル・イシュー) 社会の探究Ⅰ(近代を問い直す) 社会の探究Ⅱ(近代を問い直す) 社会の探究Ⅲ(近代を問い直す)						
					大場 77 大場 あや (28) <令和3年4月> 修士(文学)						
					兼任 講師 人間の探究Ⅰ(グローバル・イシュー) 人間の探究Ⅱ(グローバル・イシュー) 人間の探究Ⅲ(グローバル・イシュー) 自然の探究Ⅰ(地球サステイナビリティ) 自然の探究Ⅱ(地球サステイナビリティ) 自然の探究Ⅲ(地球サステイナビリティ) 自然の探究Ⅰ(グリーンインフラ) 自然の探究Ⅱ(グリーンインフラ) 自然の探究Ⅲ(グリーンインフラ)						
					小宮 俊海 (38) <令和3年4月> 修士(仏教学)						
					兼任 講師 人間の探究Ⅰ(仏教的生き方) 人間の探究Ⅱ(仏教的生き方) 人間の探究Ⅲ(仏教的生き方)						
					藤巻 こずえ (54) <令和3年4月> 修士(経済学)						
					兼任 講師 社会の探究Ⅰ(共生社会) 社会の探究Ⅱ(共生社会) 社会の探究Ⅲ(共生社会)						
					関口 慎史 (50) <令和3年4月> 博士(文学)						
					兼任 講師 社会の探究Ⅰ(近代を問い直す) 社会の探究Ⅱ(近代を問い直す) 社会の探究Ⅲ(近代を問い直す)						
					増古 剛久 (51) <令和3年4月> 博士(法学・国際関係論)						
					兼任 講師 社会の探究Ⅰ(社会の課題解決) 社会の探究Ⅱ(社会の課題解決) 社会の探究Ⅲ(社会の課題解決) 自然の探究Ⅰ(グリーンインフラ) 自然の探究Ⅱ(グリーンインフラ) 自然の探究Ⅲ(グリーンインフラ)						

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
					伊藤 洋平 (35) <令和3年4月> 修士(文学)						
					兼任 講師 自然の探究Ⅰ(地球サステイナビリティ) 自然の探究Ⅱ(地球サステイナビリティ) 自然の探究Ⅲ(地球サステイナビリティ)						
					榎野(古戸) 沙央理 (34) <令和3年4月> 博士(文学)						
					兼任 講師 自然の探究Ⅰ(地球サステイナビリティ) 自然の探究Ⅱ(地球サステイナビリティ) 自然の探究Ⅲ(地球サステイナビリティ) 自然の探究Ⅰ(健康・医療・福祉) 自然の探究Ⅱ(健康・医療・福祉) 自然の探究Ⅲ(健康・医療・福祉)						
					小花 唯男 (37) <令和3年4月> 学士(社会学)						
					兼任 講師 自然の探究Ⅰ(健康・医療・福祉) 自然の探究Ⅱ(健康・医療・福祉) 自然の探究Ⅲ(健康・医療・福祉)						
					野澤 彰子 (31) <令和3年4月> 修士(文学(哲学))						
					兼任 講師 自然の探究Ⅰ(健康・医療・福祉) 自然の探究Ⅱ(健康・医療・福祉) 自然の探究Ⅲ(健康・医療・福祉)						
					河合 慎 (45) <令和3年4月> 博士(人間科学)						
					兼任 講師 自然の探究Ⅰ(健康・医療・福祉) 自然の探究Ⅱ(健康・医療・福祉) 自然の探究Ⅲ(健康・医療・福祉)						
					三原 雄雄 (53) <令和3年4月> 文学士						
					兼任 講師 データサイエンスⅠ データサイエンスⅡ データサイエンスⅢ						
					歌田 伸彦 (57) <令和3年4月> 理学士						
					兼任 講師 データサイエンスⅠ データサイエンスⅡ データサイエンスⅢ						
					佐藤 晋也 (39) <令和3年4月> 博士(農学)						
					兼任 講師 データサイエンスⅠ データサイエンスⅡ データサイエンスⅢ						
					宇野澤 英治 (59) <令和3年4月> 修士(国際ビジネス)						
					兼任 講師 データサイエンスⅠ データサイエンスⅡ データサイエンスⅢ						

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
					初野 比呂津 麻由 (80) <令和3年4月> 学士(経済学)						
			兼任	講師	データサイエンスⅠ データサイエンスⅡ データサイエンスⅢ データサイエンスⅣ データサイエンスⅤ データサイエンスⅥ						
					伊藤 智子 多田 佐織 (51) <令和3年4月> 学士(家政学)						
			兼任	講師	データサイエンスⅠ データサイエンスⅡ データサイエンスⅢ データサイエンスⅣ データサイエンスⅤ データサイエンスⅥ						
					伊藤 智子 石川 輝 (49) <令和3年4月> 学士(経済学)						
			兼任	講師	データサイエンスⅠ データサイエンスⅡ データサイエンスⅢ						
					片岡 麻由 永瀬 崇彦 (47) <令和3年4月> 修士(人文科学)						
			兼任	講師	データサイエンスⅠ データサイエンスⅡ データサイエンスⅢ						
					杉 智子 木田 和廣 (54) <令和3年4月> 学士(経済学)						
			兼任	講師	データサイエンスⅠ データサイエンスⅡ データサイエンスⅢ データサイエンスⅣ データサイエンスⅤ データサイエンスⅥ						
					アンソニー・フレージャー・ベイジ (49) <令和3年4月> 修士(教育学)						
			兼任	講師	総合英語Ⅰ 総合英語Ⅱ 総合英語Ⅲ						
					伊藤 智子 佐々木 三千代 (51) <令和3年4月> 修士(TESOL)						
			兼任	講師	総合英語Ⅰ 総合英語Ⅱ 総合英語Ⅲ						
					金子 洋 (88) <令和3年4月> 修士(外交学)						
			兼任	講師	総合英語Ⅰ 総合英語Ⅱ 総合英語Ⅲ						
					伊藤 智子 横井 麻子 (50) <令和3年4月> 文学修士						
			兼任	講師	総合英語Ⅰ 総合英語Ⅱ 総合英語Ⅲ						
					村心(智子) 智子 大橋(坂下) 里見 (83) <令和3年4月> 修士(文学)						
			兼任	講師	総合英語Ⅰ 総合英語Ⅱ 総合英語Ⅲ						
					上原 彩 (38) <令和3年4月> 修士(TESOL)						
			兼任	講師	総合英語Ⅰ 総合英語Ⅱ 総合英語Ⅲ						

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【令和2年度】

特になし。

【令和3年度】

・令和3年4月鈴木孝典准教授就任。

【令和4年度】

【令和5年度】

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **既設で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
- ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- ・ なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度（令和元年度開設であれば平成30年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
8	4
名	名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一により算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員等数【大学】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教授	准教授	講師	助教	計(A)	助手(A')	教授	准教授	講師	助教	計(B)	助手(B')
6	1	1	0	8	0	6	2	1	0	9	0
(6)	(1)	(1)	(0)	(8)	(0)						
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教授	准教授	講師	助教	計(C)	助手(C')	教授	准教授	講師	助教	計(D)	助手(D')
6	2	1	0	9	0	6	2	1	0	9	0
[0]	[1]	[0]	[0]	[1]	[0]	[0]	[1]	[0]	[0]	[1]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告時（上記(B)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記(C)）の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
0	0	0
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{9}{8} = \boxed{112.5} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{0}{9} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由			
		該当なし								
合計 (D)						後任補充状況の集計 (E)				
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)			
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した**全ての専任教員**の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
		該当なし								
合計 (F)						後任補充状況の集計 (G)				
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)			
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (D) + (F)			後任補充状況の集計 (E) + (G)									
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)			②の合計数 (b)			③の合計数 (c)		
0	人	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目	
		選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目	
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{ 合計 (D) + (F)}}{(2) - ② \text{ 設置時の計画 (A)}} = \frac{0}{8} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 令和2年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

人

(注) ・ (3) - ①、(3) - ②で赤字で記載した専任教員数の合計数を記載してください。

(3) - ⑥ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由						
		該当なし										
合計			後任補充状況の集計									
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)			②の合計数 (b)			③の合計数 (c)		
0	人	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目	
		選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目	
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**についてに記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び () 書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する (している) 場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する (している) 場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

(注) ・ 上記 (3) の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の 実施計画
認 可 時 (令和元年)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (令和2年)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (令和3年)			
設置計画履行状況 調 査 時 (令和4年)			
設置計画履行状況 調 査 時 (令和5年)			
設置計画履行状況 調 査 時 (令和6年)			

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<社会共生学部 社会福祉学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
<p>①修了要件単位数 第Ⅰ類科目36単位、第Ⅱ類88単位必修、計124単位以上修得すること。(履修科目の登録の上限：10単位(1クォーター))</p> <p>②学事日程 第1・第2クォーター4/15～7/21</p>	<p>①修了要件単位数 令和2年度知識集約型社会を支える人材育成事業」の採択に伴い、高学年次での履修を前提に全学共通科目(第Ⅲ類科目)を取り入れることとなったため、第Ⅰ類科目を36単位</p> <p>②学事日程 緊急事態宣言発令のため、第1・第2クォーターを4/15～7/21から4/15～8/6(休校期間：4/26～5/11)へ変更し、対面授業からオンライン併用型授業へと変更。授業形態変更に伴い、シラバスも変更した。</p>

(注)・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策(FD・SD活動含む)

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況 総合学修支援機構D A C</p> <p>b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む) 1. 副学長、総合学修支援機構副機構長、学長補佐2名、総合学修支援機構職員3名、総合学修支援機構顧問</p> <p>c 委員会の審議事項等 1. 教育改善のためのファカルティ・ディベロップメント(FD)の推進 2. 能力資質向上のためのスタッフ・ディベロップメント(SD)の推進</p> <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容 1. ①第10回全学FDセミナー「オンライン授業の設計と指導」 ②新任教員FDプログラム(授業設計・教授法、教学マネジメント・学修支援体制、研究支援等) 2. データドリブンな教育改革を実現するためのプログラム</p>
--

b 実施方法

1. ①オンライン上（同期型）で外部講師による講演・授業事例の発表・グループワーク（外部講師による全教員・事務職員対象（任意参加）の研修会実施）
 - ②オンライン（同期・非同期）・対面による、外部講師による講演・ワークショップの他、大学執行部・各種支援担当部署からのレクチャー
2. オンライン・対面による講義・ワークショップ

c 開催状況（教員の参加状況含む）

1. ①第10回全学FDセミナー「オンライン授業の設計と指導」
令和2年10月21日（水）15：00～17：30 137名
- ②新任教員事前FD研修会
令和3年3月22日（月）10：00～16：30 9名／3月23日（火）10：00～16：00 9名
- ③新任教員FDプログラム 9名
 - ・「障がい学生支援・入試・学生募集に関する研修」（オンライン非同期型）
令和2年8月4日（火）～28日（金）
 - ・「授業見学」（オンライン同期型）
令和2年9月26日（土）～令和3年1月25日（月）
 - ・「教学マネジメント・就職活動支援に関する研修」（オンライン非同期型）
令和2年10月29日（木）～11月23日（月）
 - ・「初年次教育におけるキャリア支援に関する研修」（オンライン非同期型）
令和2年11月27日（金）～令和2年12月21日（月）
 - ・「就職活動出発式」（オンライン同期型）
令和3年1月26日（火）11：00～11：30
 - ・「研究倫理講習会」（オンライン非同期型）
令和3年3月8日（月）～17日（水）
 - ・「最終研修 授業実践に関する報告会（授業見学振り返り）」（オンライン同期型）
令和3年3月22日（月）10：00～16：30
2. ①今、教育現場に必要なDXの推進とAIの活用 25名
令和3年3月12日（金）15：10～16：50（対面、オンライン、オンデマンド型）
- ②業務における情報の効率的な収集と活用-魔法のエクセル講座（基礎編）- 34名
令和3年3月10日（水）配信開始（オンデマンド型）
- ③業務における情報の効率的な収集と活用-魔法のエクセル講座（中級編）- 35名
令和3年3月10日（水）配信開始（オンデマンド型）
- ④業務における情報の効率的な収集と活用-魔法のエクセル講座（データ分析編）- 36名
令和3年3月10日（水）配信開始（オンデマンド型）
- ⑤経営に資するデータの可視化と分析-Tableau導入講座①- 2名
1回目：3月11日（木）15：00～17：00／2回目：3月16日（火）14：00～16：00
3回目：3月17日（水）14：00～16：00（各対面）
- ⑥経営に資するデータの可視化と分析-Tableau導入講座②- 0名
1回目：3月24日（水）13：00～15：00／2回目：3月26日（金）13：00～15：00（各対面）
- ⑦効率的な情報伝達のための図式化の勉強会 0名
令和3年3月1日（月）～5日（金）、8日（月）～11日（木）、15日（月）～17日（水）、
22日（月）～25日（木）、29日（月）～31日（水）各17：45～19：15（オンライン）

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

1. ワークショップで提出した全教員のオンライン授業好事例を各学科会議にて共有し、今後活かせる点・課題点について検討した。
2. 知識集約型人材育成事業計画の推進にあたり、教職員の総合的データ分析力、分析に基づく未来予測・意思決定・企画立案能力を修得し、データドリブンな教育改革を実現に向けて検討した。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

本学における、学生による授業評価アンケートは、組織的なFD活動の一環として実施。このアンケートはPDCAサイクルのCheck部分にあたり、授業毎の具体的な効果や問題点を把握し、教育改善に役立てていくことを目的とする。

(実施期間)

第1クォーター：令和2年6月22日(月)～6月27日(土)

第2クォーター/春学期：令和2年9月7日(月)～9月19日(土)

第3クォーター：令和2年11月9日(月)～11月16日(月)

第4クォーター/秋学期：令和3年1月12日(火)～1月25日(月)

b 教員や学生への公開状況、方法等

アンケート用回答サイトの作成作業および回答データの集計を委託事業者が行う。集計結果は教員配付用資料として、委託事業者より各教員へ郵送するとともに、冊子にまとめて教員に配信している。

教育に関する評価部会において実際の教育活動に資する具体的なフィードバック方法の検討や、次年度実施に向けての改善点に関する検討が行われている。

学生をはじめとした社会への公開については、本アンケートの趣旨、実施要項、調査票を明示したうえ、ホームページにおいて集計結果を公表している。なお、学生には、学習ポータルサイト(T-po)における周知・連絡も実施している。

(注)・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

① 体制

a 委員会の設置状況

(5月1日現在の委員名簿も添付してください。委員に変更がある場合は、その内容と各区分を踏まえた委員構成であることを説明してください。併せて、別途委員名簿を変更内容が分かるよう加筆の上、提出してください。)

該当なし

b 委員会の開催状況(回数や開催日など)

該当なし

c 委員会の審議事項等

該当なし

d その他

該当なし

② 審議状況

a 審議した内容

該当なし

b 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への見直し状況

該当なし

c 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への反映状況

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

人間学部の改組を行い、社会共生学部を設置する。大学の理念・目的に照らしながら、人間学部において設定していた目的や養成する人材像を、昨今の社会構造の変化や求めに則した目的に刷新し、社会共生の理念の下で社会や地域が抱える諸課題を解決に導く人材を育成する予定である。社会共生学部は、社会や地域におけるさまざまな公共的課題を解決するための方法や技術を学ぶ公共政策学科と、医療・福祉・教育など幅広い分野で支援を必要としている人の相談・援助を行うソーシャルワーカー（社会福祉士、精神保健福祉士）を養成する社会福祉学科の2学科として、上記理念を踏まえた募集活動を行い、公共政策学科は127名の学生を受け入れた。本学科が目指す人材育成像と教育目標が、受験生に評価された結果であると考えている。今後は、届出時の教育内容を確実に履行し、上記の設置の趣旨・目的の達成を目指す。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

・令和3年3月27日 公表

b 公表方法

- ・大学ホームページ上に公開（<https://www.tais.ac.jp/common/doc/guide/estimation/jikotenken-2019.pdf>）
- ・大学自己点検・評価委員会及びメールによる事務連絡（全教職員対象）において公表を周知。

③ 認証評価を受ける計画

（専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院については、機関別認証評価と分野別認証評価それぞれの受審計画について記載してください。）

本学は、平成6年に財団法人大学基準協会へ維持会員の申請を行い、平成7年度より維持会員となり、平成13年度に同協会の相互評価を受けた。平成18年度には「自己点検・評価実施委員会」が作成した自己点検・評価報告書をもとにして、文部科学省の認証を受けた評価機関の一つである同協会による大学評価（認証評価）を受け、大学基準に適合している旨の結果を得た。さらに、平成25年度に同協会による第2期の大学評価（認証評価）を受け、大学基準に適合していると認定された。

ただし、第2期の認証評価においては、7つの努力課題と1つの改善勧告を受けた。努力課題及び改善勧告については、指摘事項の改善に向けた推進を行うため、改善計画書を作成・公表し、各委員会・会議体による審議を経て、全学的に推進を図り、改善に向けた方策を執行した。その結果、平成29年7月に「改善報告書」を同協会へ提出し、改善勧告及び努力課題について意欲的に改善に取り組んでいると評価された。なお、令和2年度においては、第3期の大学評価（認証評価）を令和2年10月に受け、大学基準に適合していると認定された。次回は、令和9年度に認証評価を受審予定である。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和3年度）

a 公表予定の有無 [有 ・ 無]

《 aで「有」の場合》

b 公表（予定）時期 [調査結果公表後1ヶ月以内 ・ 公表後2～3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降]

c 公表方法 [ウェブサイトへの掲載 ・ その他（ ）]

《 aで公表「無」の場合》

d 公表しない理由 []

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、

設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。

令和3年度 授業日程表

・緑色○印の数字がセメスター制授業日程
 ・青色○印の数字がクォーター制授業日程

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

日	月	火	水	木	金	土
			1	① ① 2	① ① 3	① ① 4
5	① ① 6	① ① 7	① ① 8	② ② 9	② ② 10	② ② 11
12	② ② 13	② ② 14	② ② 15	③ ③ 16	③ ③ 17	③ ③ 18
19	③ ③ 20	③ ③ 21	③ ③ 22	休講日 23	④ ④ 24	④ ④ 25
26	④ ④ 27	④ ④ 28	④ ④ 29	④ ④ 30		

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	入学式 8	9	10
11	12	13	14	① ① 15	① ① 16	① ① 17
18	① ① 19	① ① 20	① ① 21	② ② 22	② ② 23	② ② 24
25	26	27	休校期間 28	29	30	

日	月	火	水	木	金	土
					⑤ ⑤ 1	⑤ ⑤ 2
3	⑤ ⑤ 4	⑤ ⑤ 5	⑤ ⑤ 6	⑤ ⑤ 7	⑥ ⑥ 8	⑥ ⑥ 9
10	⑥ ⑥ 11	⑥ ⑥ 12	⑥ ⑥ 13	⑥ ⑥ 14	⑦ ⑦ 15	⑦ ⑦ 16
17	⑦ ⑦ 18	⑦ ⑦ 19	⑦ ⑦ 20	⑦ ⑦ 21	① ⑧ 22	① ⑧ 23
24	① ⑧ 25	① ⑧ 26	① ⑧ 27	① ⑧ 28	② ⑨ 29	② ⑨ 30
31						

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	休校期間 5	6	7	8
9	10	11	② ② 12	③ ③ 13	③ ③ 14	③ ③ 15
16	② ② 17	② ② 18	③ ③ 19	④ ④ 20	④ ④ 21	④ ④ 22
23	③ ③ 24	③ ③ 25	④ ④ 26	⑤ ⑤ 27	⑤ ⑤ 28	⑤ ⑤ 29
30	④ ④ 31					

日	月	火	水	木	金	土
	② ⑨ 1	休講日 2	休講日 3	休講日 4	休講日 5	鴨台祭 6
鴨台祭 7	休講日 8	② ⑨ 9	② ⑨ 10	② ⑨ 11	③ ⑩ 12	③ ⑩ 13
14	③ ⑩ 15	③ ⑩ 16	③ ⑩ 17	③ ⑩ 18	④ ⑪ 19	④ ⑪ 20
21	④ ⑪ 22	④ ⑪ 23	④ ⑪ 24	④ ⑪ 25	⑤ ⑫ 26	⑤ ⑫ 27
28	⑤ ⑫ 29	⑤ ⑫ 30				

日	月	火	水	木	金	土
		④ ④ 1	⑤ ⑤ 2	⑥ ⑥ 3	⑥ ⑥ 4	⑥ ⑥ 5
6	⑤ ⑤ 7	⑤ ⑤ 8	⑥ ⑥ 9	⑦ ⑦ 10	⑦ ⑦ 11	⑦ ⑦ 12
13	⑥ ⑥ 14	⑥ ⑥ 15	⑦ ⑦ 16	① ⑧ 17	① ⑧ 18	① ⑧ 19
20	⑦ ⑦ 21	⑦ ⑦ 22	① ⑧ 23	② ⑨ 24	② ⑨ 25	② ⑨ 26
27	① ⑧ 28	① ⑧ 29	② ⑨ 30			

日	月	火	水	木	金	土
			⑤ ⑫ 1	⑤ ⑫ 2	⑥ ⑬ 3	⑥ ⑬ 4
5	⑥ ⑬ 6	⑥ ⑬ 7	⑥ ⑬ 8	⑥ ⑬ 9	⑦ ⑭ 10	⑦ ⑭ 11
12	⑦ ⑭ 13	⑦ ⑭ 14	⑦ ⑭ 15	⑦ ⑭ 16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

日	月	火	水	木	金	土
				③ ⑩ 1	③ ⑩ 2	③ ⑩ 3
4	② ⑨ 5	② ⑨ 6	③ ⑩ 7	④ ⑪ 8	④ ⑪ 9	④ ⑪ 10
11	③ ⑩ 12	③ ⑩ 13	④ ⑪ 14	⑤ ⑫ 15	⑤ ⑫ 16	⑤ ⑫ 17
18	④ ⑪ 19	④ ⑪ 20	⑤ ⑫ 21	⑥ ⑬ 22	⑥ ⑬ 23	⑥ ⑬ 24
25	⑤ ⑫ 26	⑤ ⑫ 27	⑥ ⑬ 28	⑦ ⑭ 29	⑦ ⑭ 30	⑦ ⑭ 31

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

日	月	火	水	木	金	土
1	⑥ ⑬ 2	⑥ ⑬ 3	⑦ ⑭ 4	⑦ ⑭ 5 ※月曜授業	⑦ ⑭ 6 ※火曜授業	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28					

※8月5日:みなし月曜日、8月6日:みなし火曜日

【祝日開講】
 ・7月22日(海の日) ・9月20日(敬老の日)
 ・7月23日(スポーツの日) ・11月23日(勤労感謝の日)

●授業時間割

1時限	100分	09:00~10:40
2時限	100分	10:50~12:30
昼休み	50分	12:30~13:20
3時限	100分	13:20~15:00
4時限	100分	15:10~16:50
5時限	50分	17:00~17:50
	(50分)	17:50~18:40
N1	100分	18:00~19:40
N2	100分	19:50~21:30

5時限目は50分+50分の授業
 行う場合があります。
 N1・N2は
 大学院科目開講時間

総合学修支援機構DAC規程

令和元年7月1日

改正 令和元年11月1日 令和2年7月1日

令和2年9月1日

(趣旨)

第1条 この規程は、大正大学学則第9条の3の規定に基づき、総合学修支援機構DAC（以下「本機構」という。）の組織及び運営について定める。

(目的)

第2条 本機構は、大正大学（以下「本学」という。）の建学の理念、教育ビジョン及び運営ビジョン具現化のため、学内外を問わず多様な人々が共に学ぶ共同体（ダイバーシティ・エージェンシー・コミュニティ）を構築し、地域や企業等との連携による学修環境（ダイバーシティ・アライアンス・センター）を提供することによって、本学の社会的責任（TSR）に基づく教育活動に寄与することを目的とする。

(所管業務)

第3条 本機構は、第2条に定められた目的に基づき、以下の業務を所管する。

- (1) 第I類カリキュラムの企画及び運営
- (2) チューターの養成及び運用
- (3) ラーニングコモンズの活用推進
- (4) 基礎学力の養成
- (5) アントレプレナーシップ教育の企画及び運営
- (6) DACポートフォリオの開発及び運用
- (7) 教育改善のためのファカルティ・ディベロップメント（FD）の推進
- (8) その他必要と認められるもの

(検証・評価)

第4条 本機構は、本学学則第2条に基づき、第3条に定める所管業務について、TSRマネジメントによる自己点検・評価を行うものとする。

- 2 自己点検・評価結果の概要は、原則として公表するものとする。
- 3 自己点検・評価結果の妥当性と客観性を高めるため、外部評価委員会の意見を聴取することができる。
- 4 自己点検・評価の具体的な運営、方法並びに外部評価委員会については、別に定める。

(組織)

第5条 本機構に、チュートリアル研究室、コミュニケーション研究室及び基礎学力研究室を置く。

- 2 チュートリアル研究室は、主に第3条第1号、第2号、第3号の業務を所管する。

3 コミュニケーション研究室は、主に第3条第5号の業務を所管する。

4 基礎学力研究室は、主に第3条第1号、第4号の業務を所管する。

(機構長)

第6条 本機構に、機構長を置く。

2 機構長は、学長をもって充てる。

3 機構長は、本機構を代表し、本機構を総理する。

4 機構長の任期は、学長の在任期間とする。

(副機構長)

第7条 本機構に、副機構長を置くことができる。

2 副機構長は、機構長が指名する者をもって充てる。

3 副機構長は、機構長の職務を補佐する。

4 副機構長の任期は、指名した機構長の在任期間とし、再任を妨げない。

(職員)

第8条 第5条の各研究室に次の職員を置く。

(1) 研究室長 各1名

(2) 教育職員 若干名

(3) 研究員 若干名

(4) チューター 若干名

2 前項第1号の職員は、本学専任教職員のうちから機構長が推薦し、理事長が任命する。

3 第1項第1号の職員にあつては、教育職員の場合は教授、事務職員の場合は原則として総合学修支援部長が兼担する。

4 第1項第2号の教育職員は、大正大学教員任免規程に基づき任免する。

5 第1項第3号の研究員の任免については、別に定める。

6 第1項第4号のチューターの任免については、別に定める。

7 第1項第1号の職員の任期は2年とし、再任は妨げない。ただし、任命されたときの機構長のもとでの再任は、当該機構長の任期内に限るものとする。また、任期中に交代したときの後任者の任期は、前任者の残任期間とする。

(顧問)

第9条 本機構は、第3条、第5条の各号に定める事項を実施するにあたり、その運営に関する助言を得るため、顧問を置くことができる。顧問は、機構長の推薦により理事長が任命する。

(客員教員)

第10条 本機構に、客員教員を置くことができる。

2 前項の客員教員の任免は、大正大学教員任免規程及び大正大学客員教員規程による。

(客員研究員)

第11条 本機構に、客員研究員を置くことができる。

2 前項の客員研究員の任免は、別に定める。

(管理・運営)

第12条 本機構の総合的な管理・運営は、事務局長が統括する。

(DAC運営協議会)

第13条 本機構に、活動計画、組織・人事及び予算作成等の重要事項について審議するための組織としてDAC運営協議会を置き、次の各号に掲げる者をもって構成する。

- (1) 総合政策会議構成員
- (2) 第7条第1項の職員
- (3) 第8条第1項第1号の職員
- (4) 総合政策部長
- (5) 総務部長
- (6) 教務部長
- (7) 総合学修支援部長
- (8) その他機構長が認めた者

2 機構長は、必要に応じて構成員以外の教職員を出席させることができる。

3 大正大学魅力化総合戦略推進本部規程に基づき、第3次中期マスタープランの推進に関する事項については、大正大学魅力化総合戦略推進本部に報告するものとする。

(管掌)

第14条 この規程の事務管掌は、総合学修支援部共通教育推進課が行う。

(改廃)

第15条 この規程の改廃は、代議員会の議を経て、学長が行う。

附 則

この規程は、令和元年7月1日から施行する。

附 則

この規程は、令和元年11月1日から施行する。

附 則

この規程は、令和2年7月1日から施行する。

附 則

この規程は、令和2年9月1日から施行する。